

平成 27 年度大学入学者選抜

# 大学入試センター試験 受験案内 27

**出願期間** 平成 26 年 9 月 29 日(月)  
～ 10 月 9 日(木)(消印有効)

**試験期日** 平成 27 年 1 月 17 日(土)・18 日(日)

★ 障害等のある方への受験上の配慮を希望する場合は、「出願前申請」ができます。

出願前申請受付 平成 26 年 8 月 1 日(金)～9 月 26 日(金)

この「受験案内」は、大学の入学手続が終わるまで大切に保管してください。

## はじめに【必ず読むこと！】

この冊子には、「検定料の払込みなど、大学入試センター試験の出願の際に誰もが行わなければならない重要な手続」と「受験票の再発行申請など、いざという時に必要な手続」が解説されています。出願前に必ずこの冊子を精読し、出願手続や試験の制度について十分に理解するようにしてください。

### 1 志望大学の利用教科・科目の確認

大学入試センター試験に参加する大学は、入学志願者が大学入試センター試験において解答すべき教科・科目やその成績の入学者選抜における取扱いなどを、それぞれ定めています。志望大学の募集要項等でそれらをよく確認して、大学入試センター試験を受験してください。

### 2 受験教科事前登録制

大学入試センター試験を受験するに当たっては、受験教科等について出願時に登録する必要があります。(→p.15)

登録を正しく行わないと、希望する教科等を受験することができませんので、制度の内容をよく理解した上で出願してください。

### 3 登録内容の確認

大学入試センターは出願書類を受理した後、確認はがき(出願受理通知)を10月27日(月)までに届くように送付します。確認はがきは、大学入試センターに出願が受理されたことを通知するとともに、志願票記入事項のうち、受験教科等の特に重要な登録内容を記載したものです。受領後は直ちに登録内容に誤りがないか確認してください。(→p.28)

万一、登録内容に誤りがある場合や、志願票への記入誤り等により登録内容の訂正が必要となつた場合は、直ちに大学入試センターに届け出してください。

また、大学入試センター試験の受験票(12月15日(月)までに到着)にも登録内容を記載しますので、再度、確認してください(→p.32)。

### 4 障害等のある方への受験上の配慮

大学入試センター試験の受験に際し、病気・負傷や障害等のために、解答方法等について配慮を希望する場合は、受験上の配慮を申請することができます。

この受験上の配慮については、配慮内容によって審査に時間がかかる場合もあるため、出願前に申請(平成26年8月1日(金)~9月26日(金)まで)を受け付けます。受験上の配慮を希望する場合は、できるだけ出願前に申請を行ってください(→p.18)。

### 5 リスニングで使用するイヤホン

リスニングではイヤホンを使用します。リスニング受験希望者はイヤホンが事前に耳に合うかを確認し、イヤホンが耳の形に合わず装着できないため、ヘッドホンの貸与を希望する場合は、出願時にイヤホン不適合措置を申請してください(→p.46)。使用するイヤホンは、在学する(又は出身)高等学校等やセンター試験参加大学で実際に試してみることができます。なお、試験当日にイヤホンが耳に合わないと申し出ても、対応しません。

## 目 次

### A 試験概要

- |                          |      |
|--------------------------|------|
| 1 平成27年度大学入試センター試験の主な変更点 | 2ページ |
| 2 平成27年度大学入試センター試験実施日程   | 4    |
| 3 出題教科・科目等               | 5    |
| 4 試験期日・試験時間割             | 8    |

### B 出願

- |                     |    |
|---------------------|----|
| 1 出願資格と証明書類         | 9  |
| 2 出願期間と出願方法等        | 14 |
| 3 受験教科事前登録制         | 15 |
| 4 障害等のある方への受験上の配慮   | 17 |
| 5 成績通知              | 19 |
| 6 志願票の記入方法          | 20 |
| 7 検定料及び成績通知手数料の払込方法 | 26 |

### C 出願後

- |                         |    |
|-------------------------|----|
| 1 確認はがき(出願受理通知)～登録内容の確認 | 28 |
| 2 受験票・写真票・成績請求票         | 32 |
| 3 試験場の指定                | 34 |
| 4 出願後の各種手続              | 36 |
| 5 出願後の不慮の事故等による受験上の配慮   | 40 |

### D リスニング

- |                   |    |
|-------------------|----|
| 1 リスニングの概要        | 41 |
| 2 リスニング受験上の注意     | 41 |
| 3 リスニングの進行        | 42 |
| 4 ICプレーヤーの操作      | 43 |
| 5 ICプレーヤーの操作体験    | 46 |
| 6 イヤホンが装着できない場合   | 46 |
| 7 解答時間中の事故等と再開テスト | 47 |

### E 試験

- |                  |    |
|------------------|----|
| 1 受験に当たっての主な注意事項 | 48 |
| 2 追試験及び再試験       | 52 |

### F 試験実施後

- |                 |    |
|-----------------|----|
| 1 正解・平均点等の発表    | 53 |
| 2 得点の調整         | 53 |
| 3 試験成績の大学への提供方法 | 54 |

### G その他

- |                            |    |
|----------------------------|----|
| 1 過年度の大学入試センター試験の成績を利用する選抜 | 55 |
| 2 志望大学に確認すること              | 55 |
| 3 個人情報の取扱い                 | 56 |

### H 高等学校等コード表

- |  |    |
|--|----|
| 1 高等学校、中等教育学校、特別支援学校、高等専門学校                            | 57 |
| 2 高等学校卒業程度認定試験等、外国の学校等、文部科学大臣の指定した者、認定在外教育施設、専修学校の高等課程 | 74 |

試験概要

出願

願後

リスニング

試験

実施後

その他

等コード表

# A 試験概要

## 1 平成27年度大学入試センター試験の主な変更点

### (1) 高等学校学習指導要領の改訂に対応した出題科目

高等学校では新しい学習指導要領に基づいて編成された新教育課程の数学と理科の授業が行われています。これを受け平成27年度大学入試センター試験から、数学と理科において新教育課程に基づいて試験問題を出題します。ただし、平成27年度大学入試センター試験に限り、高等学校卒業者等の旧教育課程履修者のうち希望者に対しては、旧教育課程により出題する科目を受験することができる経過措置を講じます。

このため、履修した教育課程によって受験できる科目が異なりますので、志願者は自分が新・旧いずれの教育課程の履修者に該当するかを次の(2)で必ず確認した上で出願してください。

### (2) 「新教育課程履修者」と「旧教育課程履修者」

新教育課程履修者 (数学、理科)	① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）に平成24年4月に入學し、数学、理科に関し新教育課程を履修し、平成27年3月卒業見込みの者 ② 中等教育学校の後期課程に平成24年4月に進級し、数学、理科に関し新教育課程を履修し、平成27年3月卒業見込みの者
旧教育課程履修者	上記以外の者 * 高等学校等卒業者、高等学校卒業程度認定試験合格者又は合格見込者、大学入学資格検定合格者、高等専門学校第3学年修了者又は修了見込者、外国の学校等修了者又は修了見込者、在外教育施設修了者又は修了見込者、及び高等学校等を平成27年3月卒業見込みであるが、入学は平成24年3月以前の者など、上記に該当しない者

なお、この受験案内では主な用語について、次のように略記します。

- ・平成21年3月告示高等学校学習指導要領に基づいて編成された教育課程（新教育課程）・・・新課程
- ・上記以前の学習指導要領に基づいて編成された教育課程及びその他（旧教育課程）・・・旧課程
- ・新教育課程により出題する科目・・・・・・・・・・・・・・・・新課程科目
- ・旧教育課程により出題する科目・・・・・・・・・・・・・・・・旧課程科目
- ・新教育課程履修者・・・・・・・・・・・・・・・・新課程履修者
- ・旧教育課程履修者・・・・・・・・・・・・・・・・旧課程履修者

### (3) 時間割

理科の試験時間は2つに分かれます。（理科①と理科②）

### (4) 数学の登録方法及び試験実施方法

#### ア 登録方法

出願時は「数学」の受験の有無を登録します。

「数学」を「受験する」と登録した場合、試験当日は数学①と数学②の両方又はいずれか一方の受験ができます。

数学②で「工業数理基礎」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を受験する場合は、別冊子の配付希望を出願時に登録してください。

### イ 試験実施方法

試験当日は、下表①又は②の中から受験科目を選択できます。

なお、平成26年度大学入試センター試験まで出題した「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」の各科目は、経過措置としてそれぞれ「旧数学Ⅰ」、「旧数学Ⅰ・旧数学A」、「旧数学Ⅱ・旧数学B」として出題します。

また、数学①及び数学②の問題冊子には、それぞれ旧課程科目が含まれています。新課程履修者は旧課程科目を選択できませんので、科目選択の際は注意してください。

#### ① 新課程履修者

グループ	新課程科目	科目選択方法
数学①	「数学Ⅰ」 「数学Ⅰ・数学A」	左記2科目から1科目を選択
数学②	「数学Ⅱ」 「数学Ⅱ・数学B」	左記2科目から1科目を選択

#### ② 旧課程履修者

グループ	新課程科目	旧課程科目	科目選択方法
数学①	「数学Ⅰ」 「数学Ⅰ・数学A」	「旧数学Ⅰ」 「旧数学Ⅰ・旧数学A」	左記4科目から1科目を選択
数学②	「数学Ⅱ」 「数学Ⅱ・数学B」	「旧数学Ⅱ」 「旧数学Ⅱ・旧数学B」	左記3科目から1科目を選択

注 旧課程履修者は、グループごとに新・旧いずれかの教育課程の科目の中から1科目を選択できます。

### (5) 理科の登録方法及び試験実施方法

#### ア 登録方法

下表の科目を参考にして、新課程履修者は科目選択方法a（選択方法A～D）の中から、旧課程履修者は科目選択方法a及びb（選択方法A～D, H, K）の中から1つを選んで出願時に登録します。

グループ	新課程科目	科目選択方法 a	旧課程科目	科目選択方法 b
理科①	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」	A : 理科①から2科目を選択 B : 理科②（新課程科目）から1科目を選択 C : 理科①から2科目及び理科②（新課程科目）から1科目を選択		
理科②	「物理」 「化学」 「生物」 「地学」	D : 理科②（新課程科目）から2科目を選択	「理科総合A」 「理科総合B」 「物理Ⅰ」 「化学Ⅰ」 「生物Ⅰ」 「地学Ⅰ」	H : 理科②（旧課程科目）から1科目を選択 K : 理科②（旧課程科目）から2科目を選択

注1 新課程履修者は、旧課程科目を選択できません。

注2 旧課程履修者は、新課程科目と旧課程科目を組み合わせて選択することはできません。

注3 試験当日に科目選択方法を変更することはできません。

### イ 試験実施方法

① 出願時に登録した科目選択方法にしたがって、試験当日は受験科目を選択できます。

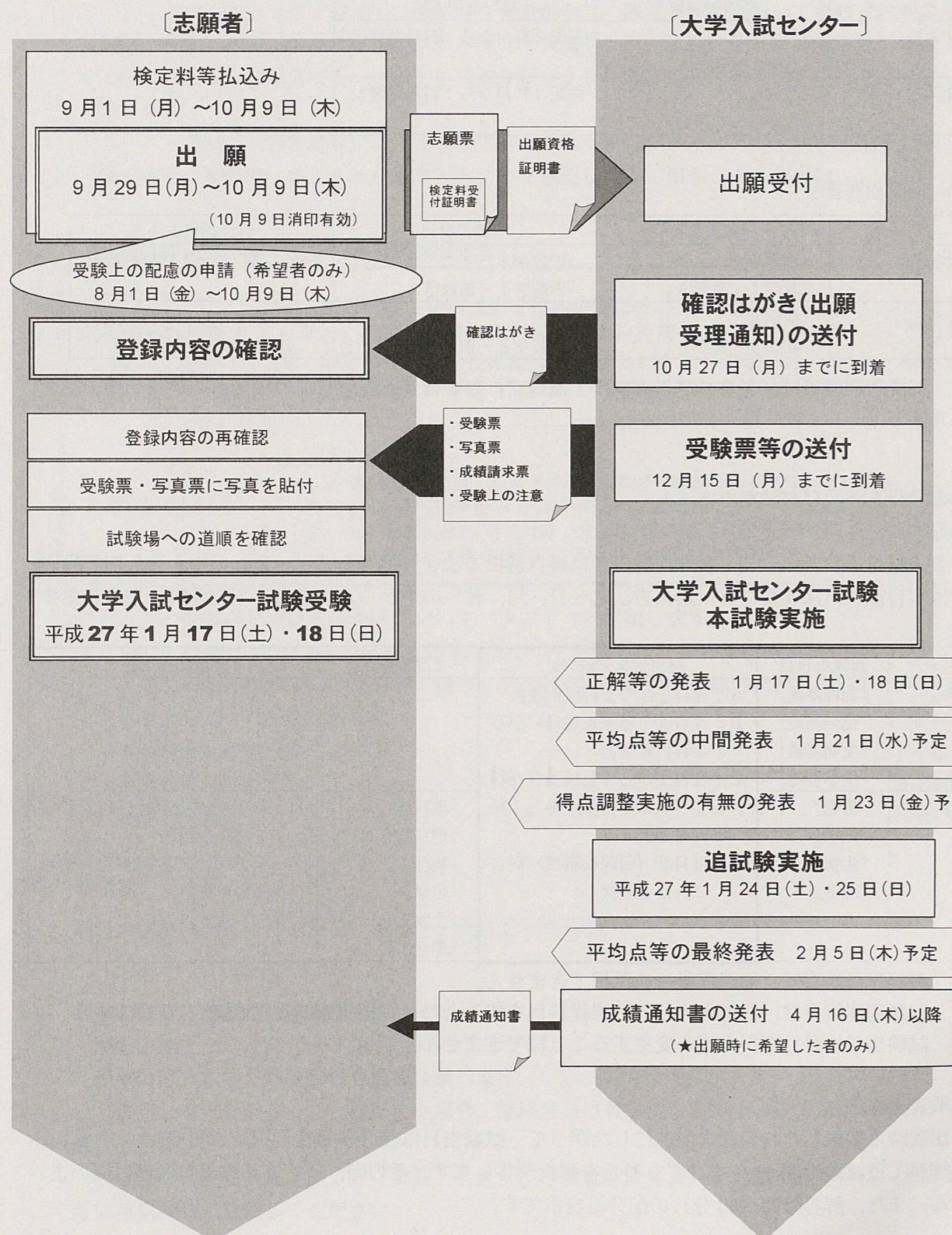
② 理科①は試験時間60分で必ず2科目を選択解答します。その際、解答する科目の順序は問いません。また、解答時間（60分）の配分は自由です。

## (6) リスニングで使用するICプレーヤー

平成27年度大学入試センター試験から英語リスニングで使用するICプレーヤーを更新しますので、大学入試センターのホームページ(→裏表紙)にある「ICプレーヤー操作ガイド」で、操作体験をしてください。

また、ICプレーヤー、音声メモリー及びイヤホンは試験終了後に全て回収します。

なお、試験の解答方法などは変わりません。

**2 平成27年度大学入試センター試験実施日程****3 出題教科・科目等**

## (1) 出題教科・科目等

教 科	グ ル ブ	出 題 科 目 (→注 1)	出 題 方 法 等	科 目 選 択 の 方 法 等	試験時間(配点) (→注 2)
国 語		『国 語』	「国語総合」、「国語表現Ⅰ」の内容を出題範囲とし、近代以降の文章、古典（古文、漢文）を出題する。(→注 3)		80分(200点)
地理歴史	公 民	「世界史 A」「世界史 B」「日本史 A」「日本史 B」「地理 A」「地理 B」	『倫理、政治・経済』は、「倫理」と「政治・経済」を総合した出題範囲とする。	左記出題科目の10科目のうちから最大2科目を選択し、解答する。 ただし、同一名称を含む科目の組合せで2科目を選択することはできない。(→注 4) なお、受験する科目数は出願時に申し出ること。	1科目選択 60分(100点) 2科目選択 130分(うち解答時間120分) (200点)
		「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」			
数 学	①	『数学 I』 『数学 I・数学 A』	『数学 I・数学 A』は、「数学 I」と「数学 A」を総合した出題範囲とする。 ただし、次に記す「数学 A」の3項目の内容のうち、2項目以上を学習した者に対応した出題とし、問題を選択解答させる。 〔場合の数と確率、整数の性質、図形の性質〕	左記出題科目の2科目のうちから1科目を選択し、解答する。	60分(100点)
	②	『数学 II』 『数学 II・数学 B』 『工業数理基礎』※ 『簿記・会計』※ 『情報関係基礎』※	『数学 II・数学 B』は、「数学 II」と「数学 B」を総合した出題範囲とする。 ただし、次に記す「数学 B」の3項目の内容のうち、2項目以上を学習した者に対応した出題とし、問題を選択解答させる。 〔数列、ベクトル、確率分布と統計的な推測〕  『簿記・会計』は、「簿記」及び「会計」を総合した出題範囲とし、「会計」については、会計の基礎、貸借対照表、損益計算書、財務諸表の活用の4項目の内容のうち、会計の基礎を出題する。 『情報関係基礎』は、専門教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する基礎的科目を出題範囲とする。	左記出題科目の5科目のうちから1科目を選択し、解答する。 ただし、※が付された科目の問題冊子の配付を希望する場合は、出願時に申し出ること。	60分(100点)
理 科	①	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」		左記出題科目の8科目のうちから下記のいずれかの選択方法により科目を選択し、解答する。	【理 科 ①】 2科目選択 60分(100点) (→注 5)
	②	「物 理」「化 学」「生 物」「地 学」	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」には、一部に選択問題を配置する。	A 理科①から2科目 B 理科②から1科目 C 理科①から2科目及び理科②から1科目 D 理科②から2科目  なお、受験する科目の選択方法は出願時に申し出ること。	【理 科 ②】 1科目選択 60分(100点) 2科目選択 130分(うち解答時間120分) (200点) (→注 6)
外 国 語		『英 語』 『ド イ ツ 語』※ 『フ ラ ン ス 語』※ 『中 国 語』※ 『韓 国 語』※ (→注 7)	『英語』は、「オーラル・コミュニケーションⅠ」及び「英語Ⅰ」に加えて「オーラル・コミュニケーションⅡ」と「英語Ⅱ」に共通する事項を出題範囲とする。	左記出題科目の5科目のうちから1科目を選択し、解答する。 ただし、※が付された科目の問題冊子の配付を希望する場合は、出願時に申し出ること。	【筆 記】 80分(200点) 【リスニング】 (『英語』のみ) 60分(うち解答時間30分) (50点)

(注1) 本表中において『』で記載しているものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。

(注2) 国語及び外国語（『英語』を除く。）は、各教科について1試験時間とし、地理歴史及び公民については、合わせて1試験時間とします。数学及び理科は、①及び②の出題科目のグループごとに、外国語『英語』は、筆記とリスニングに試験時間を分けます。

(注3) 『国語』の出題分野別の配点は、「近代以降の文章(2問100点), 古典(古文(1問50点), 漢文(1問50点))」とします。なお、国語の出題分野のうち、大学が指定した分野のみを解答する場合でも、国語の試験時間は80分です。

(注4) 地理歴史及び公民の「科目選択の方法等」欄中の「同一名称を含む科目の組合せ」とは、「世界史A」と「世界史B」、「日本史A」と「日本史B」、「地理A」と「地理B」、「倫理」と「倫理、政治・経済」及び「政治・経済」と「倫理、政治・経済」の組合せを指します。

(注5) 理科①については、1科目のみの受験は認めません。

(注6) 地理歴史及び公民並びに理科②の試験時間において「2科目受験する」と登録した場合は、解答順に第1解答科目及び第2解答科目に区分し各60分間で解答を行いますが、第1解答科目及び第2解答科目の間に答案回収等を行うために必要な時間を加え、試験時間は130分とします。

(注7) 外国語において『英語』を選択する受験者は、原則として、筆記とリスニングの双方を解答してください。リスニングは、音声問題を用い30分間で解答を行いますが、解答開始前に受験者に配付したICプレーヤーの作動確認・音量調節を受験者本人が行うために必要な時間を加え、試験時間は60分となります。

なお、『英語』以外の外国語の筆記を受験した場合、リスニングを受験することはできません。

## (2) 旧課程履修者に対する経過措置

数学及び理科の2教科に関しては、平成27年度大学入試センター試験の全ての受験者は、新学習指導要領に基づく教科・科目の内容による試験を受験するのが原則ですが、旧課程履修者に対しては次ページの(3)「旧課程履修者に対する数学、理科の出題科目等」の経過措置を講じます。

旧課程履修者のうち希望する者は、この経過措置による受験ができます。

## (3) 旧課程履修者に対する数学、理科の出題科目等

教 科	グ ル プ	新課程により出題する科目	旧課程により出題する科目	旧課程履修者に対する経過措置		試験時間(配 点)
				出 題 方 法	科目選択の方法等	
数 学 ( $\rightarrow$ 注1)	①	「数学Ⅰ」	「旧数学Ⅰ」	新課程により出題する「数学Ⅰ」に加え、旧課程による「旧数学Ⅰ」を別科目として出題する。	新課程による出題科目と旧課程による出題科目を合わせた4科目のうちから1科目を選択解答する。	60分(100点)
		「数学Ⅰ・数学A」	「旧数学Ⅰ・旧数学A」	新課程により出題する「数学Ⅰ・数学A」に加え、旧課程による「旧数学Ⅰ・旧数学A」を別科目として出題する。		
	②	「数学Ⅱ」		特に措置しない。	新課程による出題科目と旧課程による出題科目を合わせた3科目のうちから1科目を選択解答する。	60分(100点)
		「数学Ⅱ・数学B」	「旧数学Ⅱ・旧数学B」	新課程により出題する「数学Ⅱ・数学B」に加え、旧課程による「旧数学Ⅱ・旧数学B」を別科目として出題する。		
理 科 ( $\rightarrow$ 注2)	①	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」		新課程により出題する「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」、「物理」、「化学」、「生物」及び「地学」に加え、旧課程による「理科総合A」、「理科総合B」、「物理Ⅰ」、「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」及び「地学Ⅰ」を別科目として出題する。	次のア、イのいずれかを選択し、解答する。 ア 5ページの表中に示す新課程による出題科目の選択方法A～Dのいずれかの方法により選択解答する。	60分(100点)
	②	「物 理」「化 学」「生 物」「地 学」	「理科総合A」「理科総合B」「物理Ⅰ」「化学Ⅰ」「生物Ⅰ」「地学Ⅰ」	新課程により出題する「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」、「物理」、「化学」、「生物」及び「地学」に加え、旧課程による「理科総合A」、「理科総合B」、「物理Ⅰ」、「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」及び「地学Ⅰ」を別科目として出題する。	イ 旧課程により出題する科目の6科目のうちから最大2科目を選択解答する。 なお、受験する科目の選択方法（上記アの場合）又は受験する科目数（上記イの場合）は出願時に申し出ること。	1科目選択 60分(100点) 2科目選択 130分(うち解答時間120分) (200点)

(注1) 旧課程履修者は、数学①と数学②において新課程科目と旧課程科目のいずれかから1科目を選択できます。

(注2) 旧課程履修者は、理科において、新・旧の異なる教育課程の科目を組み合わせて選択することはできません。

## 4 試験期日・試験時間割

期日	出題教科・科目	試験時間 (→注1,2)
平成27年 1月17日(土)	地理歴史 公民	2科目受験 9:30~11:40 (→注3) 1科目受験 10:40~11:40 (→注3)
	国語	13:00~14:20
	外国語	【筆記】 15:10~16:30 【リスニング】 「英語」のみ 17:10~18:10
1月18日(日)	理科①	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」 9:30~10:30 (→注4)
	数学①	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」「旧数学Ⅰ」「旧数学Ⅰ・旧数学A」 11:20~12:20
	数学②	「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」「工業数理基礎」「簿記・会計」「情報関係基礎」「旧数学Ⅱ・旧数学B」 13:40~14:40
	理科②	2科目受験 15:30~17:40 (→注3) 1科目受験 16:40~17:40 (→注3)

- (注1) 試験室への入室時刻については、受験票(→p.32)とともに送付する受験上の注意において指示します。
- (注2) 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後20分以内の遅刻に限り、受験を認めます。ただし、リスニングは、試験開始時刻(17:10)までに入室していない場合は受験することができません。
- (注3) 「地理歴史、公民」及び「理科②」については、登録した科目数(1又は2科目)によって試験開始時刻が異なります。「2科目受験する」と登録した場合は、遅刻者の試験室への入室限度(「地理歴史、公民」は9:50、「理科②」は15:50)までに入室しないと、後半の第2解答科目を含めて、その試験時間は一切受験することができません。また、第2解答科目の時間のみ受験することもできません。
- 第1解答科目と第2解答科目の間の10分間は、トイレ等で一時退室はできません(→p.48)。
- (注4) 「理科①」は試験時間60分で必ず2科目を選択解答してください。1科目のみの受験はできません。

## B 出願

## 1 出願資格と証明書類

平成27年度大学入試センター試験に出願できる者は大学入試センター試験に参加する大学へ入学を志願し、次表のいずれかの出願資格に該当する者です。提出が必要な資格証明書は、次表のとおりです。

\* 出願資格及び出願資格を証明する書類について疑問がある場合は、出願期間の前にできるだけ早く大学入試センター事業第1課(→裏表紙)に問い合わせてください。特に外国の学校等の資格で出願する志願者は、出願資格の確認等に時間を要する場合がありますので、早めに問い合わせてください。

出願資格	資格証明書
「高等学校」(特別支援学校の高等部を含む。)又は「中等教育学校」を平成27年3月卒業見込みの者(→注1)	不要(学校長が一括証明)
「高等学校」(特別支援学校の高等部を含む。)又は「中等教育学校」を卒業した者	卒業証明書(原本) *出身学校長が発行するもの *発行年月日は問わない。 *調査書・成績証明書は不可 *旧姓(名)の卒業証明書を使用する場合は、「婚姻により(旧姓)から(現姓)になった」などのように、姓(名)が変わった理由を証明書の余白に記載すること。
「高等専門学校」第3学年を修了した者又は平成27年3月修了見込みの者	第3学年修了若しくは修了見込みの証明書又は卒業証明書(原本) *高等専門学校長が発行するもの
外国の学校等	当該課程の修了又は修了見込みを証明する書類(Diploma)などのコピー *出身学校長が発行するもの *国や学校によっては、これ以外の書類の提出を求めることがあります。
上欄に準ずる者(→注2-2~2-4)	教育施設の当該課程の修了又は修了見込みを証明する書類のコピー *当該教育施設の長が発行するもの 又は検定の合格証書のコピー *検定試験実施機関の長が発行するもの
在外教育施設(→注3)	修了(卒業)又は修了(卒業)見込みの証明書(原本) *当該教育施設の長が発行するもの
専修学校の高等課程を卒業(修了)した者又は卒業見込み(修了見込み)の者(→注4)	卒業(修了)又は卒業(修了)見込みの証明書(原本) *専修学校長が発行するもの

出B  
願

出願資格	資格証明書	
文部科学大臣の指定した者  * 昭和 23 年 文部省告示	海技教育機構（旧海員学校）の本科を卒業した者又は平成 27 年 3 月卒業見込みの者  国際バカロレア資格取得者（→注 5） アビトゥア資格取得者（→注 6） バカロレア資格（フランス共和国）取得者（→注 7）  国際的な評価団体の認定を受けた教育施設に置かれる 12 年の課程を修了した者又は修了見込みの者（→注 8）  その他文部科学大臣の指定した者（旧制諸学校出身者等）（→注 9）	卒業又は卒業見込みの証明書（原本） * 校長が発行するもの  資格証書のコピー  ① 修了又は修了見込みの証明書（原本） ② 当該教育施設が認定を受けた証明書（原本） * いずれも当該教育施設の長が発行するもの  卒業（修了）証明書又はこれに準ずるものとのコピー
高等学校卒業程度認定試験又は大学入学資格検定に合格した者  * 平成 27 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの	高等学校卒業程度認定試験又は大学入学資格検定に合格した者  * 合格証書のコピー又は合格証明書（原本） * 合格証明書は文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課に請求し入手すること。 * 発行年月日は問わない。	合格証書のコピー又は合格証明書（原本）  * 科目合格者のうち、合格に必要な残りの試験科目に相当する科目的単位を、高等学校等で平成 27 年 3 月 31 日までに修得見込みの者（→注 11）  ① 高等学校卒業程度認定試験又は大学入学資格検定の「科目合格通知書」のコピー ② 試験科目に相当する科目的単位修得見込証明書（原本） * ①は文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課に、②は在学する学校にそれぞれ請求し入手すること。
平成 26 年度第 2 回高等学校卒業程度認定試験に出願している者	平成 27 年度大学入学者選抜大学入試センター試験出願資格申告書  * この申告書は平成 26 年度第 2 回高等学校卒業程度認定試験の受験案内に様式が記載されているので、文部科学省から交付された同認定試験受験票のコピーをはり付け、作成すること。	
いわゆる「飛び入学」で大学に入学した者（学校教育法第 90 条第 2 項の規定により大学に入学した者）であって、当該者をその後に入学させる大学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの	「その後に入学させる大学」において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたことを証明する書類（原本） * 当該大学の学長が発行するもの	
大学において、個別の入学資格審査による認定を受けた者（→注 12-1・12-2・12-3）	認定を受けたことを証明する書類のコピー * 当該大学の学長が発行するもの	

(注 1) 「高等学校」（特別支援学校の高等部を含む。）又は「中等教育学校」を平成 27 年 3 月卒業見込みの者は、入学・進級年によって教育課程が分かれます。教育課程によって選択できる科目が異なりますので、志願者は必ず自分がどちらの教育課程の履修者になるのか確認してください（→p.2）。

(注 2-1) 外国にある学校（インターナショナルスクール等）の課程を修了した者は、我が国における大学入学資格が認められない場合がありますので、早めに次のものを大学入試センター事業第 1 課（→裏表紙）に郵送し（封筒の表面に「出願資格照会」と朱書きすること。）出願資格の有無を照会してください。

- ①当該課程の修了又は修了見込みを証明する書類（Diploma など）のコピー
- ②氏名、生年月日、住所、電話番号、小学校～高等学校までの履歴を記入した用紙（様式自由）

(注 2-2) 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものも含む。）に合格した者で、平成 27 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの（大韓民国の「高等学校卒業学力検定考試」、アメリカ合衆国の「GED test」等がこれに該当します。）

(注 2-3) 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものも含む。）に合格した者を含む。）で、文部科学大臣が別に定めるところにより指定した我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程又は次表の上欄及び中欄に掲げる施設において研修並びに同表の下欄に掲げる施設における我が国の大学に入学するために必要な教科に係る教育をもって編成される当該課程を修了し、かつ、平成 27 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

上欄	中国帰国者定着促進センター（埼玉県）、大阪中国帰国者定着促進センター、福岡中国帰国者定着促進センター
中欄	北海道、山形県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、長野県、愛知県、京都府、大阪府、広島県、福岡県の各中国帰国者自立研修センター
下欄	埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、長野県、愛知県、京都府、大阪府、広島県、福岡県の各中国帰国者自立研修センター

(注 2-4) 我が国において、高等学校に対応する外国の学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 12 年の課程を修了したとされるものに限る。）と同等の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた次の教育施設の当該課程を修了した者又は平成 27 年 3 月 31 日までに修了見込みの者であって、平成 27 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

所在地	平成 25 年 12 月 18 日現在で確認されている教育施設の名称
埼玉県	エスコーラ・インテルクートゥラウ・ウニフィカーダ・アルコ・イリス、コロンビア・インターナショナルスクール
東京都	インドネシア学校東京、カナディアンインターナショナルスクール、東京韓国学校中・高等部（旧東京韓国学校）、東京国際フランス学園（旧リセ・フランコ・ジャポネ・ド・トウキョウ及び旧リセ・フランコ・ジャポネ・ド・東京柳北校）、東京中華学校
神奈川県	東京横浜独逸学園、横浜中華学院
岐阜県	コレージオ・イザキ・ニュートン
静岡県	エスコーラ・アウカンセ、エスコーラ・ノヴァ・エラ、セントロ・エドカショナル・イ・プロフィシオナリザンチーセプブラジル
愛知県	コレージオ・ブラジルージャポン・プロフェソール・シノダ
三重県	ニッケン学園

\* 次の教育施設については、平成 18 年 2 月 6 日以降に修了した者に限ります。（平成 18 年 2 月 5 日以前に修了した者は注 2-3 の準備教育を行う課程を修了する必要があります。）

所在地	平成 25 年 12 月 18 日現在で確認されている教育施設の名称
茨城県	インスチツート・エドウカレ（旧エスコーラ・ビンゴ・デ・ジェンテ）、エスコーラ・エ・クレシエ・ド・グリーポ・オビソン
群馬県	インスチツート・エドカショナル・ジェンテ・ミウーダ、インスチツート・エドカショナル・センター・ニッポ・ブラジレイロ・デ・オイズミ、エスコーラ・バラレロ各種学校（旧エスコーラ・バラレロ太田校）、伯人学校イーエーエス太田（旧コレージオ・ピタゴラス・ブラジル太田校）
山梨県	アルブス学園（旧コレージオ・ピタゴラス・ブラジル山梨校）

出B  
願

所在地	平成 25 年 12 月 18 日現在で確認されている教育施設の名称
長野県	コレージオ・エ・クレシェ・サウ・エ・ルス、長野日伯学園（旧コレージオ・ビタゴラス・ブラジル長野校）
岐阜県	セントロ・エドカショナル・ノヴァ・エターパ、ソシエダーデ・エドカショナル・ブラジリアン・スクール、HIRO 学園エスコーラ・ブラジレイラ・プロフェソール・カワセ（旧エスコーラ・ブラジレイラ・プロフェソール・カワセ）
静岡県	エスコーラ・ブラジル（旧エスコーラ・ブラジレイラ・デ・ハママツ）、伯人学校イーエーエス浜松（旧エスコーラ・アレグリア・デ・サペール浜松校）
愛知県	エスコーラ・サンパウロ、エスコーラ・ネクター、伯人学校イーエーエス豊田（旧エスコーラ・アレグリア・デ・サペール豊田校）、伯人学校イーエーエス豊橋（旧エスコーラ・アレグリア・デ・サペール豊橋校）、伯人学校イーエーエス碧南（旧エスコーラ・アレグリア・デ・サペール碧南校）
三重県	伯人学校イーエーエス鈴鹿（旧エスコーラ・アレグリア・デ・サペール鈴鹿校）
滋賀県	日本ラチーノ学院（旧コレージオ・ラティーノ・デ・シガ）

\*次の教育施設については、平成 25 年 1 月 31 日以降に修了した者に限ります。

所在地	平成 25 年 12 月 18 日現在で確認されている教育施設の名称
静岡県	ムンド・デ・アレグリア学校（ブラジル課程に限る。）

\*次の教育施設については、注 2-3 の準備教育を行う課程を修了する必要があります。

所在地	平成 25 年 12 月 18 日現在で確認されている教育施設の名称
静岡県	ムンド・デ・アレグリア学校（ペルー課程に限る。）

\*以上の教育施設については、今後追加されることがあります。

\*コレージオ・ピタゴラス・ブラジル真岡校（栃木県）、エスコーラ・バラレロ伊勢崎校（旧エスコーラ・バラレロ東村校）（群馬県）、セントロ・エドカショナル・カナリーニョ（埼玉県）、セントロ・デ・アブレンジザージェン・ロゴス（埼玉県）、エスコーラ・バラレロ伊那校（長野県）、インスチツート・エドカショナル・エマヌエウ（岐阜県）、エスコーラ・ウノ・デ・エデュカソン・インファンチウ・エンシーノ・フンドメンタウ・エ・エンシーノ・メディオ（静岡県）、エスコーラ・ニッポ・ブラジレイラ（静岡県）、コレージオ・アウレオ（愛知県）、京都韓国中学（京都府）、セントロ・エドカショナル・ノヴォ・ダマスコ（長野県）、コレージオ・ピタゴラス・ブラジル浜松校（静岡県）、コレージオ・ドン・ボスコ（愛知県）、コレージオ・ピタゴラス・ブラジル愛知校（愛知県）を修了した者は大学入試センター事業第 1 課（→裏表紙）まで照会してください。

(注 3) 早稲田大学系属早稲田渋谷シンガポール校、スイス公文学園、立教英國学院、帝京ロンドン学園、慶應義塾ニューヨーク学院、上海日本人学校及び如水館バンコクの各高等部がこれに該当します（平成 25 年 4 月 1 日現在）。

下記の教育施設は、在外教育施設としての認定を取り消された又は指定を解除されているが、取り消された又は解除された日以前に修了した者は、文部科学大臣が指定した者に該当します。

教育施設の名称	認定を取り消された又は指定を解除された日
ブレーメン国際日本学園	平成 11 年 12 月 17 日
英国四天王寺学園	平成 13 年 3 月 31 日
英国暁星国際学園	平成 14 年 8 月 14 日
駿台アイルランド国際学校	平成 15 年 3 月 31 日
アルザス成城学園	平成 17 年 3 月 31 日
テネシー明治学院	平成 19 年 3 月 31 日
東海大学付属デンマーク校	平成 20 年 3 月 31 日
ドイツ桐蔭学園	平成 24 年 3 月 31 日
フランス甲南学園トゥレーヌ高等部（旧トゥレーヌ甲南学園）	平成 25 年 3 月 31 日
サウスクリーンズランドアカデミー	平成 25 年 3 月 31 日

(注 4) 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成 27 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

(注 5) 國際バカラレア事務局が授与する國際バカラレア資格を有する者で平成 27 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

(注 6) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で平成 27 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

(注 7) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカラレア資格を有する者で平成 27 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

(注 8) 外国人を対象に教育を行うことを目的として我が国において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC, ACSI, CIS）の認定を受けたものに置かれる 12 年の課程を修了した者又は平成 27 年 3 月 31 日までに修了見込みの者で、平成 27 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

\*文部科学大臣が指定する国際的な評価団体は、今後追加されることがあります。

\*文部科学大臣が指定する国際的な評価団体に認定されているかどうかは、在学（卒業）している教育施設に確認してください。

所在地	平成 24 年 12 月 21 日現在で確認されている教育施設の名称
北海道	北海道インターナショナルスクール
宮城県	東北インターナショナルスクール
埼玉県	コロンビア・インターナショナルスクール
東京都	セント・メリーズ・インターナショナルスクール、清泉インターナショナル学園、聖心インターナショナルスクール、アメリカンスクール・イン・ジャパン、クリスチャン・アカデミー・イン・ジャパン、カナディアンインターナショナルスクール
神奈川県	サンモール・インターナショナルスクール、横浜インターナショナルスクール、ホライゾンジャパンインターナショナルスクール
愛知県	名古屋国際学園、インターナショナル・クリスチヤン・アカデミー名古屋
京都府	京都インターナショナルユニバーシティー
大阪府	関西学院大阪インターナショナルスクール
兵庫県	カネディアン・アカデミー、マリストブラザーズインターナショナルスクール
広島県	広島インターナショナルスクール
福岡県	福岡インターナショナルスクール
沖縄県	沖縄クリスチヤンスクール・インターナショナル

(注 9) その他、旧制の諸学校の出身者や、小・中・高等学校の教諭の普通免許状を有する者など昭和 23 年文部省告示第 47 号で指定された者です。

(注 10) 高等学校卒業程度認定試験及び大学入学資格検定について不明な点があれば、文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課認定試験第二係（03-5253-4111（代表））に問い合わせてください。

(注 11) 高等学校卒業程度認定試験又は大学入学資格検定で既に一部の科目に合格し、残りの試験科目に相当する科目について、在学している高等学校、高等専門学校、海外において高等学校の課程と同等の課程を有するものとして文部科学大臣が認定した在外教育施設又は文部科学大臣の指定により大学入学資格が付与されている専修学校高等課程で、平成 27 年 3 月 31 日までに修得する見込みの者がこれに該当します。

(注 12-1) 大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成 27 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

(注 12-2) 個別の入学資格審査による認定を受けたことを証明する書類は、大学入試センター試験出願時に必要なもので、必ず大学入試センター試験の出願までに、志望大学に個別の入学資格審査の申請をして交付を受けてください。個別の入学資格審査の申請方法は、各大学が定めているので、志望大学に問い合わせてください。

(注 12-3) 個別の入学資格審査による認定の効力は、当該入学資格審査を行った大学（学部・学科等ごとに個別の入学資格審査が実施される場合には、当該学部・学科等）にのみ及びます。

## 2 出願期間と出願方法等

出B  
願

### (1) 出願期間

平成 26 年 9 月 29 日（月）～10 月 9 日（木）  
(10 月 9 日消印有効。10 月 9 日以降に到着したもののうち消印がないものについては、10 月 9 日までに郵便局の窓口に差し出されたことが確認できるものに限り受理します。)

### (2) 出願方法

- ① 出願書類の提出方法は次表のとおりです。
- ② 書類に不備がある場合は、受理できないことがあります。
- ③ 出願方法について疑問がある場合は、出願期間の前に、できるだけ早く大学入試センター事業第 1 課（→裏表紙）に問い合わせてください。

区分	出願書類	提出方法
高等学校*又は中等教育学校を卒業見込みの者  * 特別支援学校の高等部を含む。  * 高等学校卒業程度認定試験合格（合格見込みを含む。）などの資格で出願する場合は、下の「上記以外の者」により直接出願すること。	<b>ア 志願票</b> 記入後にコピーを取り、原本を提出し、コピーは保管しておくこと。  <b>イ 検定料受付証明書（→p.26）</b> 志願票に貼り付ける。「受付局日附印」が押印されていること。	<b>学校経由出願</b> 左記の出願書類を在学している学校に提出すること。  通信制課程の場合も在学している高等学校に提出すること。
上記以外の者  上記学校の卒業者や他の出願資格の者	<b>ア 志願票</b> 記入後にコピーを取り、原本を提出し、コピーは保管しておくこと。  <b>イ 検定料受付証明書（→p.26）</b> 志願票に貼り付ける。「受付局日附印」が押印されていること。  <b>ウ 出願資格を証明する書類</b> 封筒から出して、書類のみを志願票と一緒に提出すること。「開封無効」等の表示がある場合でも大学入試センター試験の出願に当たっては、封筒から出すこと。	<b>個人直接出願</b> 左記の出願書類を、この受験案内に添付してある封筒を使用して、必ず「簡易書留郵便」で郵送すること。  「簡易書留郵便物受領証」は大切に保管しておくこと。

### (3) 出願の確認

大学入試センターは出願書類を受理したのち、10 月 27 日（月）までに届くように確認はがき（出願受理通知）を送付します（→p.28）。この確認はがきは、出願の受理及び受験教科等の登録内容を通知するものですので、記載内容に誤りがないかを必ず確認してください。  
志願者本人の責めに帰すことができない理由により、出願期間内に出願できなかった場合（出願書類を在学する学校に提出又は郵便局の窓口に差し出したが、大学入試センターに到着しなかった場合）は、速やかに大学入試センター事業第 1 課（→裏表紙）まで申し出てください。

## 3 受験教科事前登録制

出B  
願

### (1) 受験教科及び科目数等の登録

大学入試センター試験を受験するに当たっては、受験教科等について、あらかじめ、以下の事項を出願時に申し出て、登録する必要があります。

- ① 受験教科
- ② 地理歴史、公民の受験科目数
- ③ 理科の科目選択方法
- ④ 「数学②」及び「外国語」の別冊子試験問題の配付希望

これらの登録を正しく行わないと、希望する教科・科目を受験することができませんので、以下に示す注意事項をよく理解した上で、正しく登録してください。

登録した内容については、10 月 27 日（月）までに受け取る「確認はがき」により確認し、万一、志願票への記入誤り等により、登録内容の訂正が必要となった場合は、大学入試センターに訂正を届け出てください（→p.28）。

### (2) 受験教科及び科目数等の登録に当たっての主な注意事項

以下の注意事項は、出願に当たって特に注意が必要な事項を抜粋したものです。詳細については、「6 志願票の記入方法」（→p.20）をよく読んで、志願票に記入してください。

- ① 受験教科
  - ア 大学入試センター試験の出題教科は、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語の 6 教科です。試験当日は、登録された受験教科以外は受験できません。登録していない教科を受験しても採点されません。

イ 地理歴史及び公民については、同一の試験時間に実施しますので、出願時には、この 2 教科を「地理歴史、公民」の 1 教科として登録します。

ウ 数学については、試験時間を「数学①」と「数学②」のグループに分けて実施します。数学を受験教科として登録した場合は、「数学①」のみの受験又は「数学②」のみの受験も可能です。

エ 理科については、試験時間を「理科①」と「理科②」のグループに分けて実施します。

### (2) 地理歴史、公民の受験科目数

地理歴史、公民を受験する場合は、受験する科目数（1 科目又は 2 科目）を登録します。試験当日は、登録した受験科目数にしたがって、地理歴史と公民を合わせた 10 科目のうちから、解答する科目を選択することができます。

※登録した科目数を試験当日に変更することはできません。

### (3) 理科の科目選択方法

理科を受験する場合は、次の科目選択方法を 1 つ選んで登録します。

- ア 新課程履修者の場合（→p.5）
  - A 理科①から 2 科目を受験する
  - B 理科②から 1 科目を受験する
  - C 理科①から 2 科目、理科②から 1 科目受験する
  - D 理科②から 2 科目を受験する

イ 旧課程履修者の場合 (→p. 7)

- A 理科①から 2 科目を受験する
- B 理科②から 1 科目を受験する
- C 理科①から 2 科目、理科②から 1 科目受験する
- D 理科②から 2 科目を受験する
- H 理科②(旧課程科目)から 1 科目受験する
- K 理科②(旧課程科目)から 2 科目受験する

※登録した科目選択方法を試験当日に変更することはできません。

④ 「数学②」及び「外国語」の試験時間における別冊子試験問題の配付を希望する場合

「数学②」の「工業数理基礎」「簿記・会計」「情報関係基礎」及び外国語の「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」を受験する場合は、出願時に、別冊子試験問題の配付希望を申し出る必要があります。

なお、別冊子の配付を希望した場合でも、「数学②」「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」「旧数学Ⅱ・旧数学B」や「外国語〔英語(筆記)〕」の問題冊子も併せて配付されますので、これらに掲載された科目を選択することもできます。

#### 4 障害等のある方への受験上の配慮

(1) 大学入試センター試験の受験に際し、病気・負傷や障害等のために、解答方法、試験室、座席及び所持品等について、次表のような配慮を希望する者は平成 26 年 10 月 9 日(木)までに申請してください。大学入試センターは、志願者からの申請に基づき、審査の上、受験上の配慮を決定します。決定に当たっては個々の症状や状態等を総合的に判断します。

この申請がなければ、各試験場では受験上の配慮を行いません。日常生活において使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を持参しようとする場合も、受験上の配慮の申請が必要となりますので、申請し忘れないよう、十分に注意してください。

なお、「座布団」「ひざ掛け」「ティッシュペーパー」「ハンカチ」「目薬」を持参しようとする場合は、受験上の配慮の申請は不要です。

受験上の配慮の対象となる者や配慮の具体的な内容、申請方法等は「受験上の配慮案内〔障害等のある方への配慮案内〕」に掲載しています。入手方法については、次ページを参照してください。

受験上の配慮の内容等について不明な点がある場合には、できるだけ早く大学入試センター事業第 1 課(→裏表紙)に相談してください。

区分	対象となる者	配慮事項(例)
① 視覚障害	<ul style="list-style-type: none"> <li>・点字による教育を受けている者</li> <li>・良い方の眼の矯正視力が 0.15 以下の者</li> <li>・両眼による視野について視能率による損失率が 90% 以上の者</li> <li>・上記以外の視覚障害者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・点字解答・文字解答</li> <li>・拡大文字問題冊子の配付</li> <li>・拡大鏡等の持参使用</li> <li>・窓側の明るい座席を指定</li> <li>・照明器具の持参使用又は試験場側での準備</li> </ul>
② 聴覚障害	<ul style="list-style-type: none"> <li>・両耳の平均聴力レベルが 60 デシベル以上の者</li> <li>・上記以外の聴覚障害者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手話通訳士等の配置</li> <li>・注意事項等の文書による伝達</li> <li>・座席を前列に指定</li> <li>・補聴器又は人工内耳の装用</li> <li>・リスニングの免除</li> </ul>
③ 肢体不自由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者</li> <li>・両上肢の機能障害が著しい者</li> <li>・上記以外の肢体不自由者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チェック解答・代筆解答</li> <li>・介助者の配置</li> <li>・試験室を 1 階に設定</li> <li>・トイレに近い試験室で受験</li> <li>・車椅子、杖の持参使用</li> <li>・試験場への乗用車での入構</li> </ul>
④ 病弱	<ul style="list-style-type: none"> <li>・慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・試験室を 1 階に設定</li> <li>・杖の持参使用</li> <li>・別室の設定</li> </ul>
⑤ 発達障害	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自閉症、アスペルガーエ症候群、広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害のため配慮を必要とする者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・試験時間の延長(1.3 倍)</li> <li>・チェック解答</li> <li>・拡大文字問題冊子の配付</li> <li>・注意事項等の文書による伝達</li> </ul>
⑥ その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・①～⑤の区分以外の者で配慮を必要とする者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレに近い試験室で受験</li> <li>・座席を試験室の出入口に近いところに指定</li> </ul>

## (2) 出願前申請

希望する配慮によっては審査に時間がかかる場合もあるため、受験上の配慮については出願前の申請を受け付けます。できるだけ早めに、申請してください。

**出願前申請受付期間：8月1日（金）～9月26日（金）まで（9月26日消印有効）**

なお、出願前に審査結果の通知を希望する場合は、9月5日（金）まで（消印有効）に申請してください。この場合、配慮の可否は、9月下旬までに「受験上の配慮事項審査結果通知書」により通知します。

また、この出願前申請を行っただけでは出願したことにはなりません。出願する場合には、この手続のほかに、必ず出願期間内（9月29日～10月9日）に志願票等の出願書類を提出してください（→p.14）。詳しいことは「受験上の配慮案内」で確認してください。

## (3) 「受験上の配慮案内〔障害等のある方への配慮案内〕」の入手方法

受験上の配慮を希望する志願者は、できるだけ早い時期に「受験上の配慮案内」を次の①又は②の方法により入手してください（大学等では配付していません。）。申請に必要な申請書等の様式は、「受験上の配慮案内」にとじ込んであります。

- ① 大学入試センターのホームページ（→裏表紙）からダウンロードできます。申請書や診断書等の様式をダウンロードしてそのまま使用することができます。
- ② 次のア・イを封筒（表面に「受験上の配慮案内請求」と朱書すること。）に入れて大学入試センター事業第1課（→裏表紙）に郵便で請求してください。  
ア 氏名、現住所、電話番号、在学（又は出身）学校名を記入した便せん等  
イ 返信用封筒（角形2号：縦33.2cm・横24cm、表面に現住所・氏名を記入し、250円分の切手を貼る。）

## (4) 志望大学との事前相談

障害等の種類・程度によっては、入学を志望する大学の個別学力検査や修学上（入学後の大学生活等）の配慮を必要とすることがありますので、入学を志望する大学と早めに連絡を取り、当該大学が定めている期日までに、十分相談してください。

## (5) 出願後の不慮の事故等による受験上の配慮

出願時に申請する受験上の配慮のほか、出願後の不慮の事故等（交通事故、負傷、発病等）のための受験上の配慮があります（→p.40）。

この配慮は、申請する理由が出願後に発生したときに限り行うものです。したがって、出願時までに申請すべき内容であった場合には配慮しませんので、申請し忘れないよう、十分に注意してください。

**5 成績通知**

大学入試センターは、出願時の希望に基づき、成績通知書を志願者本人の住所に送付します。

## (1) 成績通知の内容

「受験した科目名」「試験区分（本・追再試験の別）」「得点（科目別得点）」を成績通知書により通知します。

なお、「国語」については出題分野別得点を、「英語」については、「筆記」、「リスニング」別の得点を表示します。

また、「地理歴史、公民」及び「理科」については、次のとおりです。

ア 「地理歴史、公民」又は「理科②」の試験時間において2科目を受験した場合は、解答順に「第1解答科目」、「第2解答科目」別の得点を表示します。

イ 理科①を受験した場合は、選択した科目別の得点及びその合計点を表示します。

## (2) 成績通知の時期

出願時に成績通知を希望した志願者には、平成27年4月16日（木）以降、4月下旬までに成績通知書を書留郵便で送付します。成績通知書が4月24日（金）までに届かない場合は、大学入試センター事業第一課（→裏表紙）に電話で問い合わせてください。

なお、成績通知書は再発行できませんので、大切に保管してください。

\* 書留郵便は、配達時に不在の場合、郵便局に一定期間保管されます。郵便局が受取方法等を記した配達時不在連絡票を郵便受けに入れておきますので、直接、郵便局に問い合わせて受け取ってください。

なお、郵便局での保管期間（おおむね1週間）を過ぎると大学入試センターに返送されてしまい注意してください。

## (3) 成績通知の申込方法

成績通知を希望する志願者は、出願時に成績通知手数料（800円）を検定料と併せて払い込んでください（→p.26）。

また、成績通知を希望する志願者は、出願時に志願票の「**⑩成績通知**」欄の「希望する」を○で囲んでください（→p.22）。

なお、出願後に成績通知の希望の有無を変更することはできません。

## (4) 大学入試センター試験終了後の「現住所の変更」

大学入試センター試験終了後に成績通知書を送付する現住所を変更する場合は、平成27年3月25日（水）まで（必着）に「住所等変更・訂正届」（→p.38）を記入した上で、封筒（表面に「住所等変更・訂正届」と朱書すること。）に入れて大学入試センター事業第1課（→裏表紙）に郵送してください。

## 6 志願票の記入方法

### 記入上の注意

- ① 志願票は、必ず志願者本人が黒のボールペンでていねいに記入してください（病気・負傷や障害等のために記入が困難な場合は、保護者等が記入してください。）。
- ② 誤って記入した場合は、二重線を引き、余白部分に、修正内容が明確に分かるように訂正してください。その際、文字がマスからはみ出ても構いません。訂正印は不要です。
- ③ 記入の済んだ志願票は第Ⅰ面・第Ⅱ面ともにコピーを取り、出願の際には原本を提出してください（コピーした志願票は、大切に保管しておいてください。）。

出B

願

### (1) 志願票（第Ⅰ面）各欄への記入

平成27年度大学入学者選抜大学入試センター試験 志願票 第Ⅰ面											
出願期間：平成26年9月29日（月）～10月9日（木）（10月9日消印有効）											
※折らずに封筒に入れてください。		① 高等学校等コード （「高等学校等コード表」により記入）		② 受験上の配慮 （別途申請が必要）		③ 整理番号 学校番号一覧表 番号を右に詰めて記入してください。				④ 課程	
		2		希望する		8				1 全日制 2 定時制 3 通信制	
出願資格 （p.21の「出願資格」欄の記入方法を参照してください。）		13		14		15				⑤ 学科	
		13		14		15				1 普通科 2 理数科 3 農業科 4 工業科 5 商業科 6 総合学科 7 工芸外の学科	
高等学校又は中等教育学校卒業見込・卒業者の記入欄		13		14		15				⑥ 卒業見込者・卒業者の別	
		13		14		15				1 空欄見込者 2 卒業者	
（中等教育学校卒業見込者の場合は後期課程に進級した年を記入してください。）		13		14		15				S 昭和 H 平成	
		13		14		15				16 17 18 19 20 21	
（上記以外の出願資格欄）		13		14		15				⑦ その他の出願資格	
		13		14		15				22 1 外国語等 2 在外教育施設 3 移居高等課程 4 文部科学大臣の指定した者 5 高卒認定試験 6 その他	
（カタカナ記入）		13		14		15				⑧ 性別	
		13		14		15				1 男 2 女	
氏名		13		14		15				⑨ 生年月日	
		13		14		15				S 昭和 H 平成	
（漢字等記入）		13		14		15				62 63 64 65 66 67 68	
		13		14		15				62 63 64 65 66 67 68	
⑩ 電話番号（自宅・下宿・寮）		13		14		15				⑩ 電話番号	
		13		14		15				自宅等の固定電話及び志願者本人の携帯電話の電話番号を、ハイフンを入れて左づめで記入してください（どちらか1つしかない場合は、片方のみの記入でも構いません）。	
⑪ 携帯電話（本人）		13		14		15				⑪ 携帯電話（本人）	
		13		14		15				現住所	
現住所 （志願者全員が、必ず記入してください。）		13		14		15				⑫ 郵便番号	
		13		14		15				都道府県	
★現住所の登録は⑬郵便番号、⑭カタカナ・数字等記入欄で行います。		13		14		15				市區町村	
★⑮行に記入する場合は、区切りのよいところで改行してください。		13		14		15				町・丁目	
★知人宅等に下宿をしている場合は、「〇〇様方」まで必ず記入してください。		13		14		15				番地 部屋 名	
		13		14		15				漢字等記入	
		13		14		15				都道府県	

### 高等学校等コード・出身学校名

57ページの「高等学校等コード表」にしたがって、出身学校のコードを記入してください。

- \* 通信制の学校については、その学校の本部のある都道府県の欄に記載されています。
- \* 出身学校が他校と統合された場合や学校名が変更となった場合は、変更後のコードを記入してください。
- \* 出身学校が廃校となった場合は、その学校の所在していた都道府県の「上記以外の高等学校等」のコードを記入してください。
- \* 高等学校卒業程度認定試験及び大学入学資格検定の「出身学校名」は、「高卒認定」と記入してください。

### 【希望者のみ】受験上の配慮

受験上の配慮を申請する場合のみ、「希望する」を○で囲んでください。受験上の配慮の出願前申請（→p.18）を行った場合も○で囲んでください。

- \* 出願期間（9月29日～10月9日）に受験上の配慮を申請する場合は申請書や診断書等の必要書類を必ず志願票に添付して出願してください（出願前申請を行った場合は受験上の配慮出願前申請済届（→「受験上の配慮案内」p.35）を添付してください。）。

出B

願

### 出願資格

- 高等学校又は中等教育学校卒業見込・卒業者の記入欄  
「④課程」「⑤学科」「⑥卒業見込者・卒業者の別」…それぞれ該当するものを○で囲んでください。  
「⑦入学した年」…卒業見込者のみ記入してください。（中等教育学校卒業見込者の場合は後期課程に進級した年を記入してください）  
「⑧卒業した年」…卒業者のみ記入してください。
- 上記以外の出願資格者の記入欄  
「⑨その他の出願資格」…該当する資格を○で囲んでください。

### 氏名・性別・生年月日

「⑩カタカナ氏名」…姓と名の間を1マスあけ、濁点等は1マスを使用して記入してください。

「⑪漢字等氏名」…できるだけ常用漢字で記入してください（JIS漢字コードの第1・第2水準以外の文字を含む場合、その文字が置き換えるか、すべてカタカナで表示されます）。

\* 氏名に小文字が含まれる場合は、大文字に置き換えて記入してください。【「ショウ」→「ショウ」など】

### ⑫性別

男・女のどちらかを○で囲んでください。

### ⑬生年月日

該当する年号を○で囲み、年月日を記入してください。

年月日が1桁の場合は、その数字の前に

「0」を記入してください。

### 【置き換えられる文字の例】

邊	→	邊	朗	→	朗	祐	→	祐
濱	→	濱	角	→	角	桑	→	桑
廣	→	廣	臺	→	臺	遙	→	遙
高	→	高	崎	→	崎	才	→	才

### 電話番号

自宅等の固定電話及び志願者本人の携帯電話の電話番号を、ハイフンを入れて左づめで記入してください（どちらか1つしかない場合は、片方のみの記入でも構いません）。

### 現住所

現在、居住している住所を記入してください（住民票に記載された住所である必要はありません）。学校や予備校の住所、私書箱、郵便局留は使用できません。

マンション等に居住している場合は、建物名、部屋番号まで記入してください。

- \* 現住所のカタカナに小文字が含まれる場合は、大文字に置き換えて記入してください。  
【「〇〇チョウ」→「〇〇チョウ」など】

(2) 志願票（第Ⅱ面）各欄への記入

出B

願

**平成27年度大学入学者選抜大学入試センター試験 志願票 第Ⅱ面**

⑩受験教科  
受験する・しないにかかわらず、必ず該当する選択肢を1つ選び、その記号を正しく記入してください。

教科名	選択記入欄
国語	A…受験する X…受験しない
地理歴史	A…1科目受験する B…2科目受験する X…受験しない
公民	
数学	A…受験する X…受験しない
理科	新課程科目を受験する A…理科①を受験する B…理科②を1科目受験する C…理科①を受験、理科②を1科目受験する D…理科②を2科目受験する
	旧課程科目を受験する H…理科②を1科目受験する K…理科②を2科目受験する
	X…受験しない
外國語	A…受験する X…受験しない

※選択記入欄に正しく記入されていない場合（未記入、複数の記号を記入、選択肢以外の文字を記入等）は、その教科は「受験しない」教科として登録します。

●受験教科数の計算について  
選択記入欄に記入した「X」以外のアルファベットの数を足した合計が、検定料の払込金額を決める上での受験教科数となります。  
例えば、選択記入欄に上から順番に「A, B, X, D, A」と記入した場合、受験教科数は、「X以外のアルファベットが4つ」で、合計4教科となります。

【該当者のみ】  
「イヤホン不適合措置申請書」貼り付け欄

★ リスニングで使用するイヤホンが耳に装着できないため、ヘッドホンの貸与を希望する場合は、「イヤホン不適合措置申請書」に必要事項を記入し、この欄にはがれないようしっかりと貼り付けてください。（受験案内46ページ参照）

記入の済んだ志願票は両面ともコピーを取り、コピーは大切に保管してください。

**E 検定料受付証明書貼り付け欄**

**受験教科** (→p.5)

受験教科等の登録に当たっては、あらかじめ志望する大学の募集要項等を確認した上で、すべての教科について、それぞれ該当する記号を選択し選択記入欄に記入してください。

なお、選択記入欄に記入した「X」以外のアルファベットの数を足した合計が、検定料の払込金額を決める上での受験教科数となります。この欄の記入内容と検定料受付証明書の払込金額に相違がある場合は、志願票どおりに登録できないことがあります（→p.27）。

教科	記入方法
国語	・受験する →「A」と記入 ・受験しない →「X」と記入
数学	
外國語	※ 数学を「A」（受験する）として登録した場合は、「数学①」と「数学②」の両方が登録されますが、「数学①」のみ又は「数学②」のみの受験も可能です。
地理歴史	・1科目受験する →「A」と記入
公民	・2科目受験する →「B」と記入 ・受験しない →「X」と記入
理科	新課程科目を受験する場合 ・理科①を受験する →「A」と記入 ・理科②を1科目受験する →「B」と記入 ・理科①を受験、理科②を1科目受験する →「C」と記入 ・理科②を2科目受験する →「D」と記入  旧課程科目を受験する場合（新課程履修者は選択できません。） ・理科②を1科目受験する →「H」と記入 ・理科②を2科目受験する →「K」と記入  ・受験しない →「X」と記入

記入欄に正しく記入されていない場合（未記入又は選択肢がない文字を記入等）は、その教科を「受験しない」教科として登録します。

**【希望者のみ】別冊子試験問題の配付** (→p.5)

数学及び外國語で、次の科目の受験を希望する場合は、「希望する」を○で囲んでください。

教科（グループ）	配付希望の登録が必要な科目
数学②	「工業数理基礎」「簿記・会計」「情報関係基礎」
外國語	「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」

なお、別冊子の配付を希望した場合でも、数学②の「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」「旧数学Ⅱ・旧数学B」や外國語の「英語（筆記）」の問題冊子も同時に配付されますので、これらの科目を選択することもできます。

**成績通知** (→p.19)

成績通知を希望する場合は「1 希望する」を、希望しない場合は「2 希望しない」を○で囲んでください。

なお、この欄の記入内容と検定料受付証明書の払込金額に相違がある場合は、検定料受付証明書の払込金額にしたがって、成績通知希望の有無を登録します。

**【該当者のみ】イヤホン不適合措置申請書** (→p.46)

リスニングで使用するイヤホンが耳に装着できないため、ヘッドホンの貸与を希望する場合は、「イヤホン不適合措置申請書」を貼り付けてください。

**検定料受付証明書** (→p.26)

検定料を払い込み、日附印の押されたE「検定料受付証明書」を貼り付けてください。

検定料の払込み金額は、次のとおり「受験教科数」と「成績通知の希望の有無」により異なりますので、正しい金額を払い込んでください。

成績通知を希望する	成績通知を希望しない
3教科以上受験	18,800円
2教科以下受験	12,800円

## 受験教科等の登録 <Q & A>

**Q1** 出願時に地理歴史、公民を「受験しない」として登録しましたが、「1科目受験する」に訂正することはできますか？

**A** 11月4日（火）まで（消印有効）に届け出れば、受験教科等の登録内容を訂正することができます。

大学入試センターは、出願後、受験教科等の登録内容が記載された「確認はがき」を10月27日（月）までに届くように送付しますので、登録された受験教科等を訂正する必要がある場合は、「確認はがき」到着後、11月4日（火）まで（消印有効）に、大学入試センターに「登録教科等訂正届」を郵送してください（→p.28）。

なお、この訂正期限を過ぎた場合、登録教科の訂正是一切できませんので注意してください。

\* 氏名、生年月日、連絡先を訂正する場合は、38ページの「住所等変更・訂正届」をコピーして、3月25日（水）まで（必着）に郵送してください。

**Q2** 試験当日に、受験教科として登録されていない教科を受験することができますか？

**A** 受験できません。

万一、試験当日に登録していない教科を受験しても、その教科は採点されません。

**Q3** 「受験する」として登録されている教科の受験を、試験当日になって取りやめることはできますか？

**A** 試験時間単位で受験を取りやめることができます。

例えば、数学については、試験時間を「数学①」と「数学②」のグループに分けていますが、どちらか片方のグループだけを受験しても構いません。

受験を取りやめた場合、その試験時間は受験しなかったものとして取り扱いますが、取りやめても0点として採点されることはありません。

**Q4** 地理歴史、公民を「2科目受験する」として登録しましたが、試験当日に1科目のみを受験することはできますか？

**A** できません。

「地理歴史、公民」を「2科目受験する」と登録した場合、2科目分の解答時間を合わせて1つの試験時間としているので、試験当日に、1科目のみを受験する（1科目だけ受験を取りやめる）ことはできません。「2科目受験する」と登録した場合、必ず2科目分を採点（前半の60分を第1解答科目、後半の60分を第2解答科目として採点）します。

同様に、「1科目受験する」と登録した場合、試験当日に「2科目受験する」に変更することもできません。（理科②も同様です。）

**Q5** 理科①は2科目解答することになっていますが、1科目だけを解答することはできますか？

**A** できません。

理科①は試験時間60分で必ず2科目を解答してください。

なお、解答する科目の順序は問いません。また、解答時間（60分）の配分は自由です。

**Q6** 理科①は試験時間60分で2科目を解答することになっていますが、1科目当たりの解答時間は決まっていますか？

**A** 1科目当たりの解答時間の決まりはありません。60分で2科目を解答し、1科目当たりの時間配分は自由です。

**Q7** 高等学校を卒業した者ですが、去年と同じ内容の「数学Ⅱ・数学B」を受験したい場合には、今年は「旧数学Ⅱ・旧数学B」を受験すればよいのですか？

**A** そのとおりです。

なお、平成26年度大学入試センター試験まで出題していた「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」の各科目は、経過措置としてそれぞれ「旧数学Ⅰ」、「旧数学Ⅰ・旧数学A」、「旧数学Ⅱ・旧数学B」として出題します。

**Q8** 理科の科目選択方法を試験当日に変更することはできますか？

**A** できません。

また、科目選択方法で理科②を2科目受験すると登録した場合、2科目分の解答時間を合わせて1つの試験時間としているので、試験当日に1科目のみ受験する（1科目だけ受験を取りやめる）ことはできません。

**Q9** 旧課程履修者ですが、数学を新課程、理科を旧課程の組合せで受験できますか？またその逆も可能ですか？

**A** 数学と理科で教育課程が異なって受験しても問題ありません。

なお、理科において、新・旧の異なる教育課程の科目を組み合わせて選択して解答することはできません。

**Q10** 旧課程履修者ですが数学、理科の新課程科目を受験することはできますか？

**A** 受験できます。

理科については、出願時に新課程科目、旧課程科目のどちらを受験するか登録する必要があります。試験当日に登録された科目選択方法を変更することはできません。

数学については、受験すると登録した上で試験当日にどちらを受験するか選択することができます。

また、数学①と数学②で新課程科目と旧課程科目を組み合わせて受験することができます。

**Q11** 旧課程履修者ですが、数学と理科は試験当日に新旧課程科目を変更することはできますか？

**A** 数学①と数学②において新課程科目と旧課程科目のいずれかから1科目を選択できます。理科は試験当日に科目選択方法を変更することはできません。

**Q12** 旧課程履修者用の「旧数学Ⅱ」はないのですか？

**A** ありません。

「数学Ⅱ」は旧課程履修者にも対応した出題内容となっているため「旧数学Ⅱ」は出願されません。

## 7 検定料及び成績通知手数料の払込方法

### (1) 検定料等の払込金額

払込金額は、受験教科数、成績通知（手数料800円）の希望の有無により、次の4種類があります。

試験当日に受験する教科と成績通知の希望の有無をあらかじめ決めた上で、正しい金額を払い込んでください。

出願

区分	成績通知を希望する場合	成績通知を希望しない場合
3教科以上を受験する場合	18,800円	18,000円
2教科以下を受験する場合	12,800円	12,000円

なお、受験教科数を数える際に、地理歴史と公民については、この2教科を合わせて1教科として数えますので注意してください。

例えば、国語、地理歴史、公民の3教科を受験する場合でも、出願時においては、地理歴史と公民を合わせて1教科として数えますので、払い込む検定料は、「2教科以下を受験する場合」の「12,800円」又は「12,000円」のいずれかとなります。

### (2) 払込期間

平成26年9月1日（月）～10月9日（木）（出願期間は9月29日～10月9日）

### (3) 払込場所

「ゆうちょ銀行・郵便局の受付窓口」又は「払込書裏面記載の銀行の受付窓口」

必ず受付窓口で払い込んでください。ATM（現金自動預払機）は利用しないでください。

\* 「払込書」の裏面には「ATMでもご利用いただけます」と記載されていますが、大学入試センター試験では、ATMで払い込んだものは使用できません。

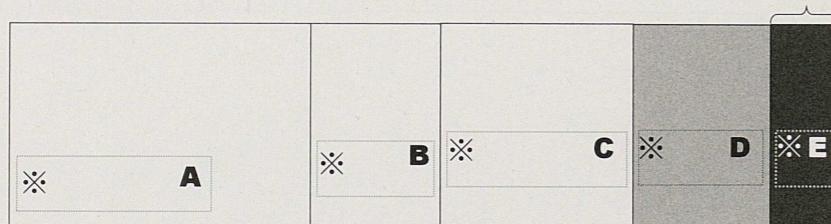
(4) ゆうちょ銀行・郵便局及び「払込書」裏面記載の銀行の本・支店間を利用した場合の振込手数料は、大学入試センターが負担します。それ以外の金融機関（信用金庫・農協など）を利用した場合の振込手数料は、志願者本人の負担となります。

### (5) 払込方法（下記の払込書イメージ図を参照）

- ① この受験案内に添付されている4種類の払込書の中から、受験教科数や成績通知希望の有無に応じた金額の払込書を選び、その払込書を使用してください。
- ② 「払込書」は5つの部分からなっており、それぞれの「志願者」欄には、A～Eの記号が印刷されています。A～Eの各欄には、※印の指示にしたがって志願者本人の住所、氏名等を記入してください。

〔払込書イメージ図〕

志願票に貼り付けるのはこの部分です。



③ 銀行（ゆうちょ銀行除く。）で払い込む場合は、振込先欄に銀行名、支店名、口座番号も記入してください。

④ 払込み後は、日附印の押されたE「検定料受付証明書」を志願票に貼り付けてください。  
D「振替払込請求書兼受領証」は本人の控えとして大切に保管してください。

### (6) 出願に際しての注意事項

- ① 志願票（第Ⅱ面）の貼り付け欄に検定料等の払込済のE「検定料受付証明書」を貼り付けた後に、志願票の記入誤り等に気付き、やむを得ず新しい志願票に記入し直す場合でも、検定料は二重に払い込まないでください。その場合は、払込済のE「検定料受付証明書」を志願票ごと切り取って、新しい志願票に貼り付けてください。
- ② 払込済のE「検定料受付証明書」が志願票に貼り付けられていない場合は、出願を受理しません。
- ③ E「検定料受付証明書」を紛失した場合は、代わりにD「振替払込請求書兼受領証」を志願票に貼り付けてください。
- ④ 成績通知について、志願票に貼り付けられたE「検定料受付証明書」の払込金額と志願票の記入に相違があった場合は、E「検定料受付証明書」の払込金額に従って、出願を受理します。
- ⑤ 志願票に貼り付けられたE「検定料受付証明書」の払込金額と志願票に記入された受験教科数に相違があった場合は、志願票どおりに登録できない場合がありますので必ず払込金額と志願票に記入した登録教科数と一致していることを確認してください。相違があった場合は、確認はがきに表示されますので、所定の訂正手続をしてください（→p.28～30）。

### (7) 検定料等の返還請求

① 検定料等の返還請求ができるのは、以下の場合のみです。それ以外の場合は、いかなる理由があっても払込済の検定料及び成績通知手数料は返還しません。

ア 検定料等を払い込んだが大学入試センターに出願しなかった（出願書類等を大学入試センターに提出しなかった）又は出願が受理されなかった場合

イ 検定料等を二重に払い込んだ場合

#### ② 返還請求の方法

大学入試センターのホームページ（→裏表紙）から「検定料等返還請求書」をダウンロードして必要事項を記入し、E「検定料受付証明書」を貼り付けて大学入試センター財務課（〒153-8501 東京都目黒区駒場2-19-23）へ郵送してください。返還時期は、平成27年2月中旬以降を予定しています。

# C 出願後

## 1 確認はがき(出願受理通知)～登録内容の確認

「確認はがき」は、出願が受理されたことを通知するとともに、登録された志願票の記入事項のうち、特に重要な事項を表示したもので

### (1) 確認はがきの送付

大学入試センターは出願書類を受理したのち、確認はがきを10月27日(月)までに届くように送付します(高等学校等(通信制課程を除く)を卒業見込みの者は在学している学校に送付します。)。

確認はがきが10月27日(月)までに届かない場合は、必ず大学入試センター事業第1課(→裏表紙)に電話で問い合わせてください。

出C  
願  
後

### (2) 登録内容の確認

受領後は、保管してある志願票のコピーと照らし合わせて、出願時の登録内容と確認はがきの表示内容に誤りがないかをよく確認してください。

### (3) 登録内容の訂正方法

確認はがきの表示に誤りがある場合や受験教科等をやむを得ず訂正する場合は、次の手順にしたがって、訂正内容を大学入試センターに届け出してください。

#### ① 氏名、生年月日、連絡先を訂正する場合

「住所等変更・訂正届」(→p.38)に訂正内容を記入し、確認はがきのコピーを貼り付けてください(記入した「住所等変更・訂正届」はコピーを取り、大切に保管しておいてください。)。

#### ② 登録教科等及び別冊子試験問題の希望を訂正する場合

訂正が必要な項目について、29ページの(4)の表中「訂正に当たっての注意点」をよく読んで、「登録教科等訂正届」(→p.31)に訂正のある箇所のみ記入し、確認はがきのコピー等必要書類を貼り付けてください(作成した「登録教科等訂正届」はコピーを取り、大切に保管しておいてください。)。

\* 受験教科の訂正に伴い受験教科数が「2教科以下から3教科以上」又は「3教科以上から2教科以下」に変更となる場合は、再度、検定料を払い込む必要があります(→p.26)。

#### ③ 「住所等変更・訂正届」、「登録教科等訂正届」の提出方法

ア 次表の送付方法にしたがって、11月4日(火)まで(消印有効)に、大学入試センターに郵送してください。

区分	送付方法
高等学校を卒業見込みの者など学校を経由して出願した者(ただし、下欄の者を除く。)	必要書類を在学している学校に提出すること(学校単位で取りまとめて大学入試センター事業第1課(→裏表紙)に簡易書留郵便で郵送。)。
・この受験案内に添付された封筒で個人出願した者 ・高等学校等の通信制課程を卒業見込みの者	必要書類を封筒に入れて、大学入試センター事業第1課(→裏表紙)に簡易書留郵便で郵送すること(封筒の表面に「登録教科等訂正」と朱書きすること。)。

イ 大学入試センターは、届出内容にしたがって登録内容を訂正します。訂正された内容は、12月15日(月)までに到着する受験票(→p.32)で再度確認してください(確認はがきの再送付は行いません。)。

ウ 「登録教科等訂正届」の誤記入、必要書類の不足等がある場合や、11月5日(水)以降の消印の場合は、訂正是一切受け付けません。

・志願者本人の責めに帰すことができない理由(訂正届を期限前に在学する学校に提出又は郵便局の窓口に差し出したが、大学入試センターに到着しなかった場合)により、訂正期限までに届出ができなかった場合は、速やかに大学入試センター事業第1課(→裏表紙)まで申し出てください。

### (4) 確認はがきの主な表示項目と訂正に当たっての注意点

#### 【確認はがきの表示例】

① フリガナ、氏名、 生年月日、性別	高等学校等コード 134406 西多摩 フリガナ 名 駒場 太郎 生年月日 平成08年10月02日 性別 男 042-395-999×
② 連絡先等	連絡先等 〒193-0013 東京都駒場市大学町 5-19-23 レジデンスカーキヨウ803
③ 履修課程	履修課程 新課程
④ 成績通知	成績通知 あり 受験上の配慮 希望しない
⑤ 受験上の配慮	イヤホン不適合措置 なし
⑥ イヤホン不適合措置	国語 A 受験する 地理歴史、公民 A 1科目受験する 数学 X 受験しない 理科 D 理科②(新課程科目)を2科目受験する 外国語 A 受験する
⑦ 登録教科	登録教科
⑧ 別冊子試験問題	別冊子試験問題 数学② なし 外國語 あり

「地理歴史、公民」「理科」  
②」科目数の訂正について

試験当日に、登録した科目数を変更することはできません。例えば、「2科目受験する」として登録した場合、試験当日に1科目のみを受験することはできません。科目数の訂正を希望する場合は、訂正期限までに「登録教科等訂正届」を大学入試センターに郵送してください。

出C  
願  
後

表示項目	表示内容についての説明	訂正に当たっての注意点
① フリガナ 氏名 生年月日 性別	氏名にコンピュータで登録できない文字が含まれる場合は、その文字が置き換えられる(→p.21)か、すべてカタカナで表示されますが、登録の誤りではありません。	【必要書類】「住所等変更・訂正届」(→p.38) 確認はがきの表示内容が誤っている場合や、出願後に住所等を変更した場合は、「住所等変更・訂正届」(→p.38)を提出してください。 性別が誤っている場合は、試験場の指定に影響がありますので、速やかに大学入試センター事業第1課(→裏表紙)に電話で連絡してください。
② 連絡先等	住所の後半部分(マンション名や「字(あざ)」以降の住所など)はカタカナで表示されますが、登録の誤りではありません。	
③ 履修課程	あなたの履修課程が、「新課程」か「旧課程」かを表示しています。	表示内容が誤っている場合は、試験場及び試験室の指定に影響がありますので、速やかに大学入試センター事業第1課(→裏表紙)に電話で連絡してください。
④ 成績通知	成績通知手数料(800円)を払い込んだ場合は、「あり」と表示されます。	出願時に申し出た内容を変更することはできません。
⑤ 受験上の配慮	受験上の配慮を申請した場合は、「希望する」と表示されます。	万一、確認はがきの表示内容が誤っている場合は、大学入試センター事業第1課(→裏表紙)に電話で連絡してください。
⑥ イヤホン不適合措置	リスニングのイヤホン不適合措置を申請した場合は、「あり」と表示されます。	
⑦ 登録教科	各教科について「受験する」又は「受験しない」と表示されます。 地理歴史、公民又を受験する場合は、「1科目受験する」又は「2科目受験する」と表示されます。 理科を受験する場合は、科目選択方法が表示されます。 出願上の不備がある場合は別表のような表示があります(→p.30)。	【必要書類】「登録教科等訂正届」(→p.31) ・訂正する教科のみ該当する選択肢を1つ選び、記入してください。別冊子試験問題の配付の希望を訂正する場合は、希望の有無に○をつけてください。 ・訂正の必要がない箇所は、記入しないでください。記入がない箇所については、確認はがきに記載されている登録内容で受験票を発行します。 ・すべての教科を「受験しない」とする訂正はできません。 ・受験教科の訂正に伴い受験教科数が「2教科以下→3教科以上」又は「3教科以上→2教科以下」に変更となる場合や検定料の払込額が受験教科数と一致していない場合は、再度、検定料を払い込み、「E 検定料受付証明書」を検定料受付証明書貼り付け欄に貼り付けてください。 なお、「E 検定料受付証明書」が貼り付けられていない場合は、訂正を受け付けられません。
⑧ 別冊子試験問題	「数学②」「外國語」で別冊子試験問題の配付を希望した場合は、「あり」と表示されます。	すでに払い込んだ検定料は返還請求することができますので、「検定料等返還請求書」(→p.27)を同封してください。

**平成27年度大学入試センター試験 登録教科等訂正届**

※センター記入欄

(5) 出願上の不備がある場合の表示内容と登録教科等訂正届の提出がなかった場合の取扱い  
下表のア～ウの表示がある場合は、不備がありますので、(3)登録内容の訂正方法に従って必ず訂正してください。

不備の表示内容	訂正がない場合の登録方法
<b>ア 旧課程科目を選択しているため登録できません</b> ⇒新課程履修者が理科で「旧課程の科目選択方法」を選択した場合に表示されます。	理科は「受験しない」で登録します。
<b>イ 検定料が不足しています</b> ⇒2教科以下の検定料で登録教科が3教科以上の場合に表示されます。	志願票の受験教科欄に「受験する」と記入した教科のうち、上から2教科で登録します。
<b>ウ 登録教科数より多く検定料を払い込んでいます</b> ⇒3教科以上の検定料で登録教科が2教科以下の場合に表示されます。	志願票に記入されたとおり登録します。

出C  
願  
後

出C  
願  
後

**① 志願者本人の氏名と生年月日を記入してください**

フリガナ 氏名	生年月日 □昭和 □平成
------------	-----------------

**② 訂正する箇所のみ、訂正後の内容を記入してください**

教科名	訂正記入欄	【希望者のみ】別冊子試験問題の配付
国語	A…受験する X…受験しない	<input type="checkbox"/>
地理歴史 公民	A…1科目受験する B…2科目受験する X…受験しない	<input type="checkbox"/>
数学	A…受験する X…受験しない	<input type="checkbox"/>
理科	新課程科目を受験する	A…理科①を受験する B…理科②を1科目受験する C…理科①を受験、理科②を1科目受験する D…理科②を2科目受験する
	旧課程科目を受験する	H…理科②を1科目受験する K…理科②を2科目受験する
	X…受験しない	<input type="checkbox"/>
外国語	A…受験する X…受験しない	<input type="checkbox"/>

◎訂正する教科のみ該当する選択肢を1つ選び、その記号を訂正記入欄に正しく記入してください。正しく記入されていない場合（複数の記号を記入、選択肢にない文字を記入等）は、その教科は訂正しません。

◎記入がない箇所については、確認はがきに記載されている登録内容で受験票を発行します。

◎記入に当たっては、「受験案内」の29ページをよく読んでください。必要書類や記載内容に不備がある場合、訂正は一切受け付けません。

**③ 確認はがきのコピーを貼り付けてください**

**確認はがき貼り付け欄**

登録内容の訂正期限 平成26年11月4日(火)(消印有効)

高等学校等 コ 一 ド	●●●●●●●●
フリ ガ ナ 氏 名	●● ●● ●●
生 年 月 日	●●●●●●●● 性 別 ♂
連 絡 先 等	●●●-●●●-●●●●
履 修 課 程	●●●
成 績 通 知	●● 受験上の配慮 ●●●●●
イヤホン不適合措置	●●●
登 録 教 科	国 語 ● ●●●●● 地理歴史、公民 ● ●●●●● 数 学 ● ●●●●● 理 科 ● ●●●●● 外 国 語 ● ●●●●●
別冊子試験問題	数学② ●● 外国語 ●●

平成26年●月●日発行 (00000011-010001-000001)

**【対象者のみ】**  
受験教科数が「2教科以下→3教科以上」又は「3教科以上→2教科以下」に変更となる方のみ貼り付けてください。

**E 検定料受付証明書貼り付け欄**

**【訂正届の提出者全員】**  
「確認はがき」のコピーを貼り付けてください。

## 2 受験票・写真票・成績請求票

### (1) 受験票等の送付

大学入試センターは、出願を受理した志願者に対して、(2)の見本のような「受験票」「写真票」「成績請求票」を「受験上の注意」とともに、12月15日(月)までに届くように、下表のとおり送付します。

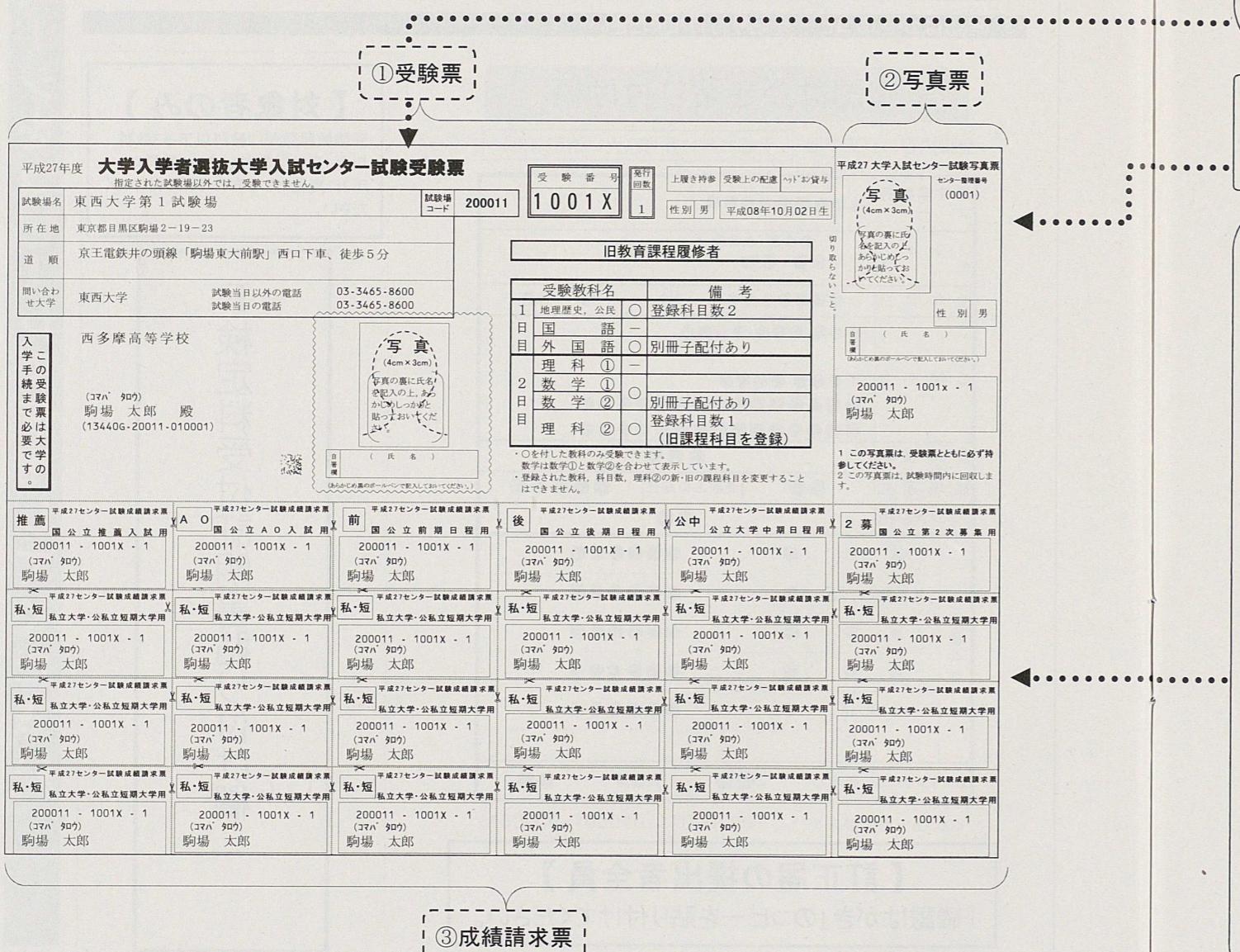
受験票等が12月15日(月)までに届かない場合は、必ず大学入試センター事業第1課に再発行を申請してください(→p.36)。

区分	送付方法
高等学校を卒業見込みの者など学校を経由して出願した者(ただし、下欄②の者を除く。)	在学している学校に送付し、学校から配付されます。
① 受験案内に添付された封筒で個人出願した者	志願者本人に直接送付します。
② 高等学校等の通信制課程を卒業見込みの者	

出C  
願  
後

### (2) 受験票・写真票・成績請求票の受領後の取扱い

「受験票」「写真票」「成績請求票」(見本)



### 受験票

ア 受験票には、試験場に関する事項のほか、受験教科に関する次表の事項を記載しますので、出願時の登録内容と受験票の記載内容に誤りがないかをよく確認してください。

事項	記載内容
新教育課程履修者 旧教育課程履修者	あなたが履修した教育課程を表示します。
受験教科名	受験できる教科(登録されている教科)には、受験教科名欄に「○」を表示します(「一」を付した教科を受験することはできません。)。なお、数学は「数学①」と「数学②」を受験すると表示しますので両方のグループを受験することも、一方を受験することも可能です。
登録科目数 (地理歴史、公民、理科②のみ)	「地理歴史、公民」又は「理科②」は、備考欄に受験できる科目数を表示します。例えば、「地理歴史、公民」の備考欄に「登録科目数2」という表示があるのは、「地理歴史、公民の中から2科目を受験する」という意味です。試験当日に登録された科目数の変更はできません。
別冊子試験問題	「数学②」又は「外国語」を受験する者で、別冊子試験問題の配付を希望した場合のみ、備考欄に「別冊子配付あり」と表示します。

イ 万一、記載内容に誤りがある場合は、受験票を再発行する必要がありますので、直ちに大学入試センター事業第1課(→裏表紙)に電話で連絡してください。

ウ 受験票には写真を貼り付け、試験当日、必ず持参してください。

また、受験票は、各大学の個別学力検査等及び入学手続の際に必要となりますので、試験終了後も大切に保管してください。

出C  
願  
後

### 写真票

写真票には受験票と同一の写真を貼り付け、試験当日、必ず持参してください。写真票は、最初に受験する試験時間に試験室内で監督者が回収します。

### 成績請求票

成績請求票は、大学入試センター試験に参加する大学に出願する際、当該大学の出願書類に貼り付けて提出するものです。コピーしたものは使用できませんので必ず受験票に同封されているものを使用してください。下表のとおり、使用区別に7種類のものがあります。成績請求票を使用する際は、必ず各大学の募集要項等により確認してください。

成績請求票の種類	枚数	使用区分(出願する大学)
推薦 国公立推薦入試用	1枚	大学入試センター試験を課す推薦入試を実施する国公立大学(→注1)
A O 国公立AO入試用	1枚	大学入試センター試験を課すAO入試を実施する国公立大学
前 国公立前期日程用	1枚	前期日程で試験を実施する国公立大学(→注2)
後 国公立後期日程用	1枚	後期日程で試験を実施する国公立大学(→注2)
公中 公立大学中期日程用	1枚	中期日程で試験を実施する公立大学(→注2)
2募 国公立第2次募集用	1枚	欠員補充第2次募集を実施する国公立大学
私短 私立大学・公私立短期大学用	18枚	大学入試センター試験に参加する私立大学・公私立短期大学

(注1) 国公立大学の推薦入試は、大学入試センター試験を課すかどうかにかかわらず、1つの大学・学部にしか出願できません。

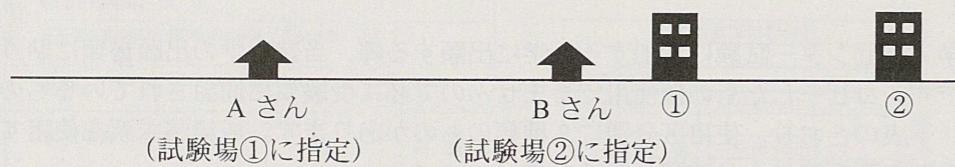
(注2) 国公立大学前・後期日程及び公立大学中期日程は、それぞれ1つの大学・学部にしか出願できません。

### 3 試験場の指定

- (1) 各志願者の試験場は、原則として都道府県を単位とする次ページの「試験地区区分表」に基づき設定した試験場の中から、大学入試センターが志願者数の分布や使用施設の収容数等を考慮し指定します。指定された試験場は変更できません。
- (2) 大学入試センターが指定する試験場は、次表のとおり出願資格によって異なります。

出願資格	指定する試験場	備考
高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を平成27年3月に卒業見込みの者  *ただし、下欄②を除く。	出願時に在学している学校が所在する試験地区内の試験場	「試験地区」は、原則として都道府県を単位とします。 ただし、北海道、岩手県、埼玉県、神奈川県、兵庫県、島根県、鹿児島県、沖縄県について、次ページの「試験地区区分表」で定めるとおりとします。
① 上欄以外の者  ② 高等学校の通信制課程を平成27年3月に卒業見込みの者	志願票に記入された現住所の試験地区内の試験場	

- (3) 試験場は、必ずしも各志願者の現住所の最寄りの試験場が指定されるとは限りません。例えば、下の図のような場合、志願者Bさんが最寄りの試験場①ではなく、少し遠い試験場②に指定されることがあります。試験場①でも遠い志願者Aさんが、更に遠くの試験場②に指定されないようにするために、このようなことが起こります。



- (4) 同じ高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校の卒業見込者は同じ試験場に指定するよう考慮しますが、「地理歴史、公民」及び「理科②」の試験時間に受験する科目数の組合せにより、あらかじめ試験室を分けますので、同じ学校の志願者が別々の試験場に指定されることがあります。

なお、重度の障害等で受験上の配慮を申請した志願者についても、同じ学校の志願者とは別の試験場に指定されることがあります。

また、試験場の設備等の関係上男子と女子がそれぞれ別の試験場に指定される場合があります。

- (5) 試験場を指定する際に考慮される志願者数の分布等は毎年変化しますので、特定の住所や学校の志願者が、毎年同じ試験場に指定されるとは限りません。例えば、ある学校の志願者が昨年度まで継続してA試験場に指定されていたとしても、今年度はB試験場に指定されることがあります。

- (6) 出願後の現住所変更による試験場の変更はできません。

- (7) 各志願者の試験場は、受験票に記載して通知します。指定された試験場以外では、受験はできません。

#### (8) 試験地区区分表（試験地区名）

北海道石狩振興局地区	埼玉県 〔草加市、蕨市、さいたま市の一部（卒業者等）は東京都へ〕	島根県 (鹿足郡は山口県へ)
〃 空知総合振興局地区	千葉県	岡山県
〃 上川総合振興局・宗谷総合振興局・留萌振興局地区	東京都 〔埼玉県の一部、神奈川県の一部を含む。〕	広島県
〃 後志総合振興局地区	神奈川県 〔横浜市鶴見区・青葉区・都筑区、川崎市は東京都へ〕	山口県 (島根県の一部を含む。)
〃 檜山振興局・渡島総合振興局地区	新潟県	徳島県
〃 胆振総合振興局・日高振興局地区	富山県	香川県
〃 十勝総合振興局地区	石川県	愛媛県
〃 根室振興局・釧路総合振興局地区	福井県	高知県
〃 才ホーツク総合振興局地区	山梨県	福岡県
青森県 (岩手県の一部を含む。)	長野県	佐賀県
岩手県 〔久慈市、九戸郡洋野町・野田村は青森県へ〕	岐阜県	長崎県
宮城県	静岡県	熊本県
秋田県	愛知県	大分県
山形県	三重県	宮崎県
福島県	滋賀県	鹿児島県 〔大島郡和泊町・知名町・与論町は沖縄県那覇地区へ〕
茨城県	京都府	沖縄県那覇地区 〔那覇市、うるま市、宜野湾市、浦添市、名護市、糸満市、沖縄市、豊見城市、南城市、国頭郡、中頭郡、島尻郡（鹿児島県の一部を含む。）〕
栃木県	大阪府	沖縄県宮古地区 (宮古島市、宮古郡多良間村)
群馬県	兵庫県 〔美方郡新温泉町は鳥取県へ〕	沖縄県石垣地区 (石垣市、八重山郡)
	奈良県	
	和歌山県	
	鳥取県 (兵庫県の一部を含む。)	

## 4 出願後の各種手続

### (1) 氏名、現住所、電話番号等の変更

次表のとおり、届出内容と時期によって届出に必要な書類が異なりますので、正しい書類に記入した上で、封筒に入れて郵便で大学入試センター事業第1課（→裏表紙）に届け出してください（封筒の表面に、必ず「住所等変更・訂正届」と朱書すること。）。

届出内容	届出の時期	必要な書類
①氏名、生年 月日の変更・ 訂正 （→注1）	11月21日（金）まで（必着）	住所等変更・訂正届（→p.38）
	11月22日（土）以降 (受験票到着後に届け出してください。)	受験票再発行等申請書（→p.39） (申請方法は、(2)に記載しています。)
②現住所・電 話番号の変 更 （→注2）	・3月25日（水）まで（必着）	住所等変更・訂正届（→p.38）

(注1) 氏名、生年月日の変更については、次の点に注意してください。

- ・11月22日（土）以降に氏名、生年月日を変更した場合は、受験票到着後に「受験票再発行等申請書」（→p.39）で届け出してください。

(注2) 現住所の変更については、次の点に注意してください。

- ・市町村合併等による住所表記の変更の場合は、届出の必要はありません。
- ・出願後に、現住所を変更しても、試験場は変更できません（→p.34）。
- ・11月22日（土）以降に「住所等変更・訂正届」が大学入試センターに届いた場合は、受験票の作成・発送作業のため登録内容の修正ができません。受験票は志願票に記入された住所に送付しますので郵便局の転居・転送サービスの手続をしてください。
- ・成績通知を希望しない者については、大学入試センター試験終了後に現住所を変更しても、届出の必要はありません。

### (2) 受験票等の再発行、成績請求票の追加発行、過年度成績請求票の発行

これらの発行を希望する場合は、次表のA～Cに従い、必要書類を封筒に入れて、郵便で大学入試センター事業第1課（→裏表紙）に申請してください（封筒の表面に「受験票再発行等申請」と朱書すること。）。

なお、受験票については、平成27年1月14日（水）～1月25日（日）の間は、再発行業務は行いません。この期間に申請があったものについては、1月26日（月）から志願者本人あてに送付します。

届出内容	届出上の注意事項	必要な書類
A 再発行 受験票・写真 票・成績請求 票 (平成27年4月 24日(金)必着)	<p>次のア～オに該当する場合は、受験票、写真票、成績請求票の全部又は一部を再発行します。</p> <p>ア 受験票等が、12月15日（月）までに届かない場合（不着） イ 氏名に変更があった場合 ウ 記載内容に誤りがあった場合 エ 汚損又は破損した場合 オ 紛失した場合</p> <p>* 再発行した受験票等は、当初発行したものと用紙の色が異なります。 * 「現住所・電話番号の変更・誤り」の場合は、再発行申請の必要はありません。現住所変更の届出をしてください（→p.36）。</p> <p>受験票等は再発行すると、最新のもの以外は無効になります。</p> <p>ただし、「国公立AO入試用成績請求票」「私立大学・公私立短期大学用成績請求票」は、再発行してもそれまでのものは無効とはなりません。</p>	<p>ア 受験票再発行等申請書 (39ページをコピーしたものに必要事項を記入する。)</p> <p>* 大学入試センター試験終了後に受験票を再発行申請する場合は、写真欄に写真1枚を貼り付け、必ず署名すること。</p> <p>イ 返信用封筒 (長形3号：縦23.5cm・横12cm、表面に現住所・氏名を記入し、672円分の切手（簡易書留郵便・速達料金を含む。）を貼る。)</p> <p>* 受験票等が、12月15日（月）までに届かない場合（不着）の再発行申請は、返信用封筒は必要ありません。</p> <p>ウ 当初発行の受験票・写真票・成績請求票 * 申請理由が汚損、破損、記載内容の誤り又は氏名の変更の場合のみ同封すること。</p>
B 追加発行 国公立AO入 試用及び私立 大学・公私立 短期大学用成 績請求票 (平成27年4月 24日(金)必着)	「国公立AO入試用成績請求票」「私立大学・公私立短期大学用成績請求票」を当初発行枚数を超えて必要とする場合は、必要な枚数を追加発行します。	<p>ア 受験票再発行等申請書 (39ページをコピーしたものに必要事項を記入する。)</p> <p>イ 返信用封筒 (長形3号：縦23.5cm・横12cm、表面に現住所・氏名を記入し、672円分の切手（簡易書留郵便・速達料金を含む。）を貼る。)</p>
C 過年度成績 請求票の発行	大学入試センター試験の過年度（平成24年度から平成26年度）の成績を利用する大学に志願する者は、当該大学に出願する際に大学入試センターが発行する「過年度成績請求票」を提出する必要があります。	

## 平成27年度大学入試センター試験 住所等変更・訂正届

※センター記入欄

① 志願者本人の氏名と生年月日を記入してください					
フリガナ 氏名		生年月日 <input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成	年	月	日
② 訂正する箇所のみ、訂正後の内容を記入してください					
○氏名	○生年月日				
フリガナ	生年月日				
漢字					
○住所					
新郵便番号			-		
新住所	(フリガナ)				
○電話番号(変更のある電話番号のみ記入してください)					

届け出の際は、このページをコピーして使用してください。

出 C  
願  
後

### 確認はがき貼り付け欄

登録内容の訂正期限 平成26年11月4日(火)(消印有効)

高等学校等 コ 一 ド	●●●●●●●●●●											
フリガナ 氏 名	●●● ●●● ●● ●●											
生年月日	●●●●●●●●●●					性 别		●				
連絡先等	●●●-●●●-●●●●●											
履修課程	●●●											
成績通知	●●			受験上の配慮				●●●●●●				
ヤン不適合措置	●●											
登録教科	国 語	●		●●●●●●●●								
	地理歴史、公民	●		●●●●●●●●								
	数 学	●		●●●●●●●●								
	理 科	●		●●●●●●●●								
	外 国 語	●		●●●●●●●●								
別冊子試験問題題	数学②				●●		外国語				●●	

平成26年●月●日発行 (00000011-010001-000001)

【訂正届の提出者全員】  
「確認はがき」のコピーを貼り付けてください

提出前に確認してください！

氏名にコンピュータで登録できない文字が含まれる場合は、その文字が置き換えられるか、すべてカタカナで表示されますが、登録の誤りではありません。

住所の後半部分(マンション名や「字(あざ)」以降の住所など)はカタカナで表示されますが、登録の誤りではありません。

①「成績通知」「受験上の配慮」「イヤホン不適合措置」は、出願時に申し出た内容を変更することはできません。

②「登録教科」等「別冊子試験問題題の有無」を訂正する場合は、11月4日までに、31ページの「登録教科等訂正届」に必要事項を記入して提出してください。

11月22日以降に到着した分については、受験票への印字が間に合いませんので、受験票到着後に手続を行ってください。  
→受験案内36ページ

# 大学入試センター試験 受験票再発行等申請書

① すべての項目を記入してください											
フリガナ						生年月日		年	月	日	
氏名						<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成					
郵便番号			-								
現住所											
連絡先電話番号											
		-				-					
高等学校等コード				学校名※							

※ 高等学校、中等教育学校、特別支援学校、高等専門学校以外の出身者は出願資格を記入してください。

② A～Cのうち、必要事項に☑チェック・記入をしてください

再発行

請求理由	<input type="checkbox"/> 不着	<input type="checkbox"/> 紛失	<input type="checkbox"/> 汚損・破損	※「不着」「紛失」以外の理由の場合は、所持している受験票・写真票・成績請求票を同封してください。		
	<input type="checkbox"/> 記載内容 の誤り	誤		→	正	
	<input type="checkbox"/> 氏名の 変更	フリガナ		→	フリガナ	
	旧氏名				新氏名	

※「不着」「紛失」以外の理由の場合は、所持している受験票・写真票・成績請求票を同封してください。

発行種別	今まで発行されていたものは無効になります。
	<input type="checkbox"/> 受験票
	<input type="checkbox"/> 写真票 (試験終了後は、再発行不要です。)
	<input type="checkbox"/> 成績請求票 国公立推薦入試用
	<input type="checkbox"/> 成績請求票 国公立前期日程用
	<input type="checkbox"/> 成績請求票 国公立後期日程用
	<input type="checkbox"/> 成績請求票 公立大学中期日程用
今まで発行されていたものは無効になりません。	<input type="checkbox"/> 成績請求票 国公立第2次募集用
	<input type="checkbox"/> 成績請求票 国公立AO入試用
	<input type="checkbox"/> 成績請求票 私立大学・公私立短期大学用

<p>写 真</p> <p>写再試 真発験 と行終 署を了 名申後 が請に 必ず受 要る受 で場票 す。は</p>	 <p>写真 4 cm × 3 cm</p> <p>写真の裏に氏名を 記入し、あらかじ めしつかりばって おいてください。</p>	<p>署名欄</p> <p>必ず署名してください。</p>
---	--	-------------------------------

## 成績請求票の追加発行

国公立AO入試用 □ 枚       私立大学・公私立短期大学用 □ 枚

## 過年度成績請求票の発行

センター試験年度	<input type="checkbox"/> 24年度	<input type="checkbox"/> 25年度	<input type="checkbox"/> 26年度
発行種別	<input type="checkbox"/> 国公立推薦入試用	<input type="checkbox"/> 国公立AO入試用	<input type="checkbox"/> 国公立前期日程用
	<input type="checkbox"/> 国公立後期日程用	<input type="checkbox"/> 公立大学中期日程用	<input type="checkbox"/> 国公立第2次募集用
	<input type="checkbox"/> 私立大学・公私立短期大学用		

申請の際は、このページをコピーして使用してください。

出願後

## 5 出願後の不慮の事故等による受験上の配慮

(1) 大学入試センター試験の出願後に不慮の事故等（交通事故、負傷、発病等）のため受験上の配慮を希望する者には、申請に基づき大学入試センターで審査の上、「受験上の配慮案内〔障害等のある方への配慮案内〕」に準じた受験上の配慮を決定します。

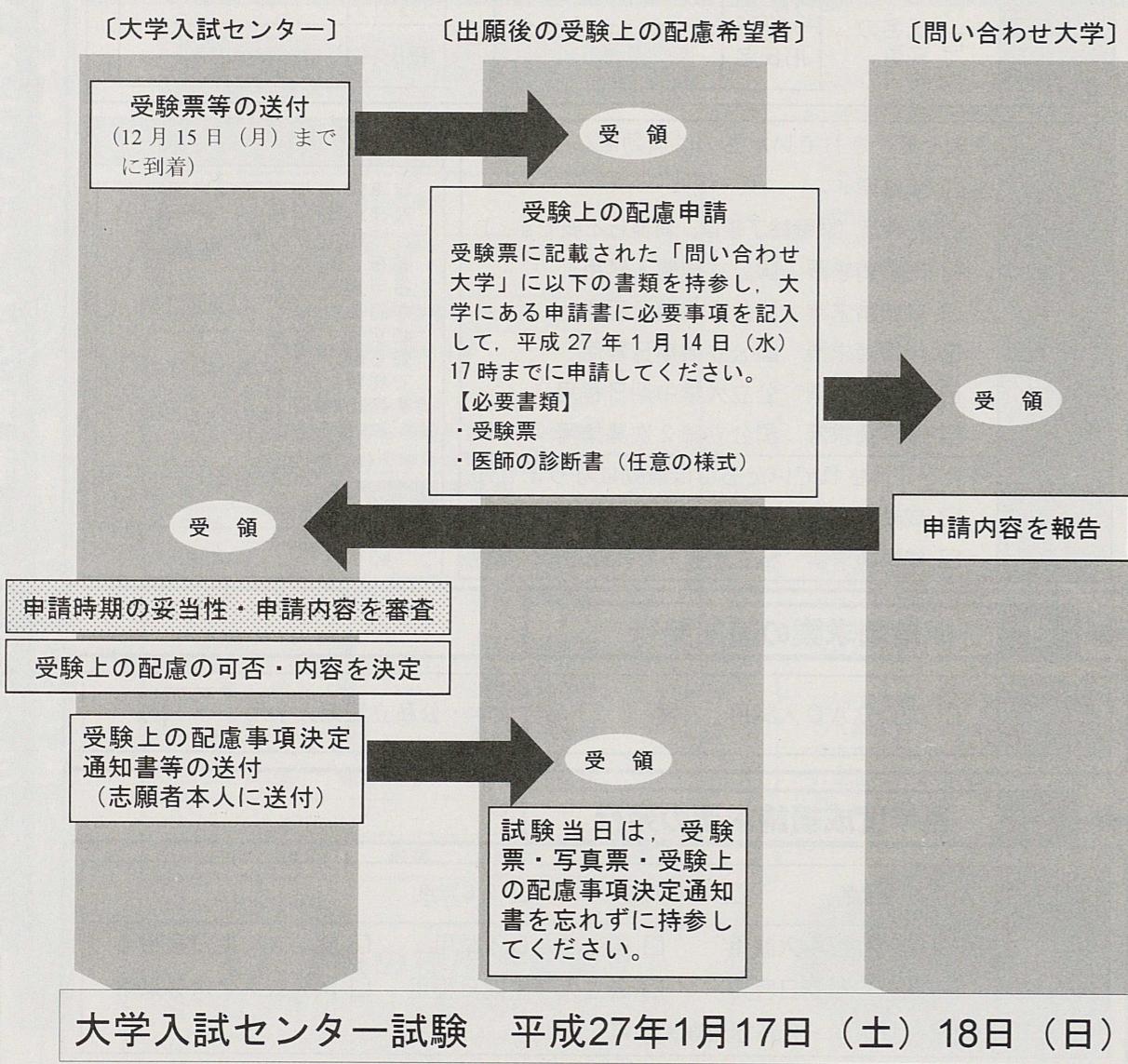
ただし、この配慮は、出願時までに申請すべき内容であった場合には配慮しませんので、申請し忘れないよう、十分に注意してください。

また、申請が試験直前であったり、申請内容への対応が直ちにできないような場合には、希望する配慮が行えないこともあります。

(2) 不慮の事故等のため受験上の配慮を希望する場合は、受験票の「問い合わせ大学」欄に記載された大学に、志願者本人又は代理人がまず電話連絡した上で、平成27年1月14日(水)17時までに「受験票」及び「医師の診断書(任意の様式)」を持参し、申請してください。なお、「医師の診断書(任意の様式)」には、発症等の時期及び大学入試センター試験において希望する受験上の配慮が必要な理由を必ず明記してください。大学入試センターでは、「問い合わせ大学」から回付された書類を審査して、配慮を決定し、志願者に通知します。

なお、障害等の程度や希望する配慮によっては、十分な審査を行うため、大学入試センターから、「医師の診断書(任意の様式)」以外の書類等の提出を求めることがあります。

出  
C  
願  
後



## D リスニング

### 1 リスニングの概要

#### (1) リスニングを実施する教科・科目

リスニングは外国語「英語」の一領域として実施します。外国語において「英語」を選択する受験者は、原則として、筆記とリスニングの双方を受験してください。

なお、「英語」以外の外国語の筆記を受験した場合、リスニングを受験することはできません(→p.5)。

#### (2) 試験時間・解答時間

リスニングは、ICプレーヤーを使い受験者が個々に音声を聞き取りながら解答する試験です。試験時間60分の中で、解答開始前にICプレーヤーの操作準備・作動確認・音量調節を受験者各自で行った後、30分間で解答します(→p.42)。

なお、筆記とリスニングの間には、休憩時間が設けられています。

#### (3) リスニングにおける受験上の配慮

病気・負傷や障害等のために、リスニングにおいて配慮を希望する者は、受験上の配慮を申請してください(→p.17)。

#### (4) イヤホン不適合措置

リスニングで使用するICプレーヤーに付属しているイヤホンが耳に装着できないため、ヘッドホンの貸与を希望する場合は、「イヤホン不適合措置」を申請してください(→p.46)。上記(3)の受験上の配慮とは申請方法が異なるので注意してください。

### 2 リスニング受験上の注意

(1) リスニングでは、遅刻者の試験室への入室限度が他の試験時間と異なります。試験開始時刻(17:10)までに入室していない場合は受験することができないので十分注意してください。

(2) リスニングでは、他の受験者の聞き取りに支障をきたす不必要な音をたてることがないよう注意してください。

(3) ICプレーヤーのボタンを長く押し続けてランプが光らなかったり音声が流れなかつたりした場合や、音声が途中で停止するなど聞き取れなくなった場合、問題冊子の乱丁、落丁等で解答に支障がある場合は、ためらわずに黙って手を高く挙げて、監督者に知らせてください。

なお、試験が終わってから、これらを申し出ることはできません。

(4) 解答時間中の質問は、一切受け付けません。

リスニング

### 3 リスニングの進行

(1) リスニングの進行の概要

**外国語(筆記)試験**

**16:30 外国語(筆記)試験終了**

この休憩時間中に

- 携帯電話やスマートフォン、時計など音の出る機器のアラーム設定を解除し、機器の電源を切る。

**17:05 受験者入室終了**

**17:10 試験開始 (\*この時刻までに必ず入室)**

●解答用紙に、受験番号・氏名・試験場コードを記入・マークする。  
●監督者の指示に従い、ICプレーヤーの操作準備を行う。

**確認はじめ (監督者指示)**

**確認音声 (約2分間)**

●確認音声(試験問題ではない)を聞いて、ICプレーヤーが正常に動くことを確認し、音量を調節します。

**問題音声 (約30分間)**

●問題音声の進行に従って、問題を解答します。問題音声は設問ごとに2回流れます。また、1回目の音声と2回目の音声が流れた後にはそれぞれ、解答するために音声が流れない時間があります。  
●解答は、必ず設問ごとに解答用紙にマークします。問題冊子に記入しておいて、解答時間の途中や最後にまとめて解答用紙にマークしてはいけません。

**解答はじめ (監督者指示)**

**18:10 試験終了**

●答案回収  
●ICプレーヤー・イヤホン・音声メモリー回収

**受験者退室**

(2) 試験終了後のICプレーヤー等の取扱い

ICプレーヤー、イヤホン及び音声メモリーは、試験終了後に回収します。ただし、問題冊子は持ち帰ってください。なお、問題音声は、試験終了後に大学入試センターのホームページ(→裏表紙)からダウンロードすることができます。

### 4 ICプレーヤーの操作

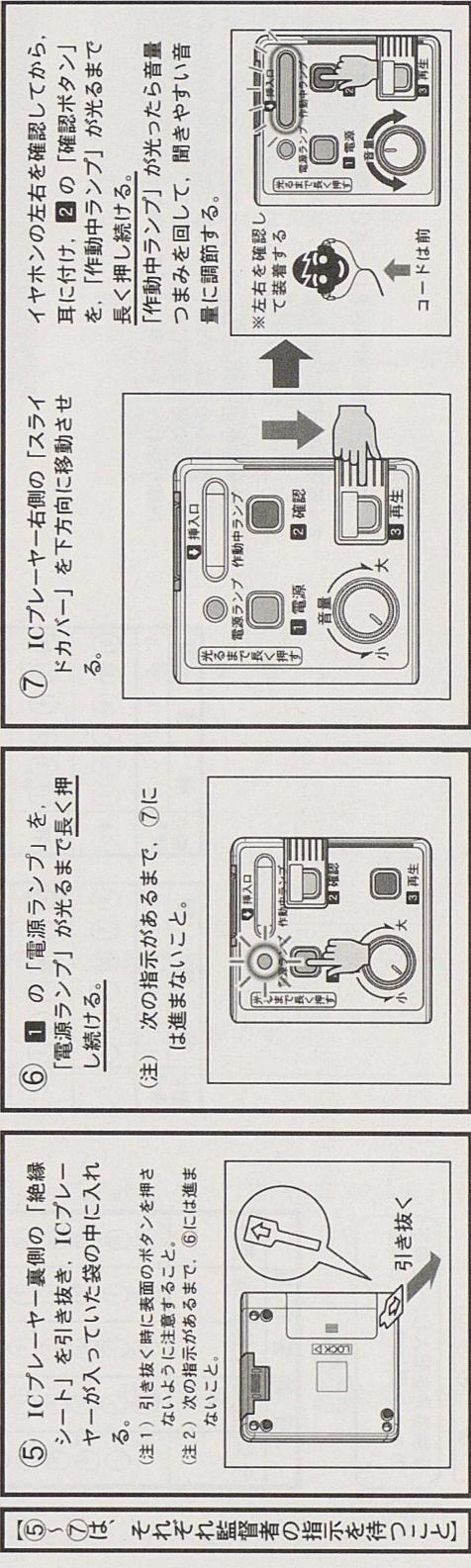
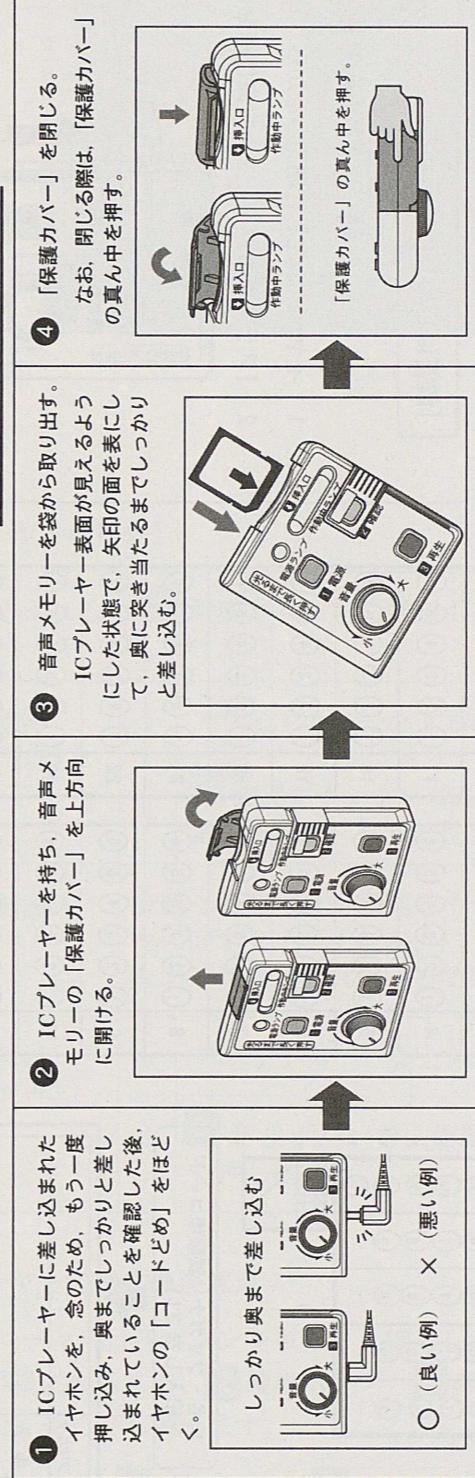
(1) ICプレーヤーの操作準備

ICプレーヤーの操作準備は、解答用紙裏面及び表面のイラストに従い、①～④を受験者が各自で行います。⑤～⑦及び表面のイラストについては、それぞれ監督者の指示があるまで行なうことができません。

裏面

<ICプレーヤーの準備方法>

①～④を各自で行ってください。分からぬことがありますたら、手を挙げて知らせてください。⑤～⑦は指示があるまで行なうください。



英語（リスニング）解答用紙

面  
泰

受験番号を記入し、その下のマーク欄にマークしなさい。

二〇

受験番号欄		千位	百位	十位	一位	英字
(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)	(G)
(H)	(I)	(J)	(K)	(L)	(M)	(N)
(P)	(Q)	(R)	(S)	(T)	(U)	(V)
(W)	(X)	(Y)	(Z)			
0	1	2	3	4	5	6
7	8	9				
-	-	-	-	-	-	-
0	1	2	3	4	5	6
7	8	9				
-	-	-	-	-	-	-
0	1	2	3	4	5	6
7	8	9				
-	-	-	-	-	-	-

四

氏名・フリガナ、試験場コード を記入しなさい。					
					
氏名	フリガナ				
試験場コード					
十萬	万位	千位	百位	十位	一位

注意事項

- 1 訂正は、消しゴムできれいに消し、消しきずを残してはいけません。
  - 2 所定欄以外にはマークしたり、記入したりしてはいけません。
  - 3 汚したり、折りまれたりしてはいけません。
  - 4 音声の停頓等のICレーヤーの不具合や、問題冊子の異常に解答時に支障がある場合は、ためらわすでに黒つて手を高く挙げなさい。監督者が筆記用紙を渡しますので、トラブルの内容を記入しなさい。  
試験が終わってから申し出ることなどはできません。

THE JOURNAL OF CLIMATE

解答開始時の操作手順

1 イヤホンの左右を確認しながら、耳に付ける。

2 「スライドカバー」を上方向に移動させる。

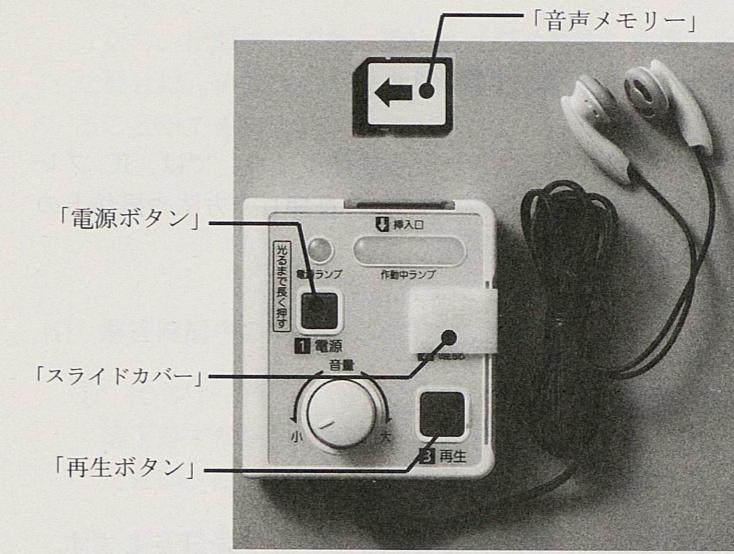
3 ③の「再生ボタン」を「作動中ランプ」が光るまで長く押し続ける。

「おはようございますの進行に従って 初心者の方へ

卷之三

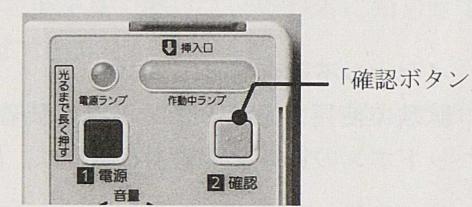
## (2) ICプレーヤーの操作

## 【各部の名称】



「保護カバー」  
(挿入口)

※ 保護カバーを開けた状態



※ スライドカバーを下に移動させた状態

## 【IC プレーヤーの操作】

① 電源を入れる		<b>1</b> 電源ボタンを、電源ボタンの上にある電源ランプが緑に光るまで長く押し続ける。
② 作動確認 (確認音声再生)	i	スライドカバーを下方向に移動させる。
	ii	<b>2</b> 確認ボタンを、確認ボタンの上にある作動中ランプが赤く光って確認音声が流れるまで長く押し続ける。
③ 音量調節		音量つまみで自分の聞きやすい音量に調整する。（右に回すと大きくなり、左に回すと小さくなる。） なお、音声が流れている間は、いつでも調節可能です。
④ 解答開始 (問題音声再生)	i	スライドカバーを上方向に移動させる。
	ii	<b>3</b> 再生ボタンを、作動中ランプが赤く光って問題音声が流れるまで長く押し続ける。

### (3) IC プレーヤーの操作の注意点

- ① IC プレーヤーは各ボタンを単にひと押ししただけでは、作動しません。①電源ボタンは電源ランプが緑に光るまで、②確認ボタンと③再生ボタンは作動中ランプが赤く光って、音声が流れれるまで、長く押し続けます。

② ①電源ボタン、②確認ボタン、③再生ボタンの順番を守らない操作は受け付けません。

- ③ 各ボタンを押した後に音声メモリーを引き抜くと、再び音声を再生することができません。  
音声メモリーを差し込み、保護カバーを閉じた後は、保護カバーを開けないでください。
- ④ IC プレーヤーには「一時停止」、「早送り」、「巻き戻し」の機能はありません。

## 5 IC プレーヤーの操作体験

大学入試センターのホームページ（→裏表紙）にある「IC プレーヤー操作ガイド」では、IC プレーヤーの操作を体験することができます。IC プレーヤーの 3 つのボタンの長押しの方法や操作上の注意事項、リスニングの流れが分かるようになっています。

また、これまでの試験で実際に使用された問題音声を聞くことができます。

## 6 イヤホンが装着できない場合

### ① イヤホン不適合措置について

試験で使用するイヤホンが耳に装着できない者には、試験時間中にヘッドホンを貸与します。  
ヘッドホンの貸与を希望する場合は、出願時に申請する必要があります。

### ② イヤホンの装着具合の確認

あらかじめ、在学する（又は出身）高等学校等や最寄りの大学入試センター試験参加大学で実際にイヤホンを装着できるかどうかを確認し、イヤホンが耳に装着できない場合は、必ず出願時にイヤホン不適合措置を申請してください。

### ③ 申請方法

イヤホン不適合措置を希望する志願者は、出願時に「イヤホン不適合措置申請書」を提出する必要があります。次の枠内の①又は②の方法により申請書を入手し、最寄りの大学入試センター試験に参加する大学（大学入試センターのホームページ（→裏表紙）に掲載しています。）の入試担当窓口に志願者本人が出向き確認の署名をしてもらった後、志願票（第Ⅱ面）の所定の欄（→p.22）にはり付けて出願してください。

詳しい申請書の記入方法や申請方法は「イヤホン不適合措置申請書」に記載しております。

なお、離島に居住している等の理由で、最寄りの大学入試センター試験に参加する大学で確認の署名をしてもらうことが困難な場合は、平成 26 年 9 月 26 日（金）までに大学入試センター事業第 1 課（→裏表紙）に相談してください（出願期間は志願者問い合わせ専用電話が混み合いますので、早めに相談してください。）。

- ① 大学入試センターのホームページ（→裏表紙）の「英語リスニングについて」からダウンロードしてください。
- ② ホームページからダウンロードできない場合は、次のア・イを封筒（表面に「イヤホン不適合措置申請書請求」と朱書すること。）に入れて大学入試センター事業第 1 課（→裏表紙）に送付してください。  
ア 氏名、現住所、電話番号、在学（又は出身）学校名を記入した便せん等  
イ 返信用封筒（長形 3 号：縦 23.5cm・横 12cm、表面に現住所・氏名を記入し、82 円分（速達希望の場合は 362 円分）の切手をはる。）

### ④ 注意事項

出願時にイヤホン不適合措置の申請がない場合は、試験当日にイヤホンが耳に装着できないと申しだしても、ヘッドホンの貸与は行いません。この場合、イヤホンを手で押させて受験することになります。

なお、出願後の不慮の事故等（交通事故、負傷、発病等）のため、イヤホンを装着できなくなつた場合は、出願後の不慮の事故等による受験上の配慮（→p.40）によりヘッドホンの貸与を申請することができます。

## 7 解答時間中の事故等と再開テスト

### ① 解答時間中の事故等への対応について

- ① IC プレーヤーの音声が停止する等により聞き取れなくなった場合、または問題冊子の乱丁・落丁等で解答に支障がある場合は、ためらわずに黙って手を高く挙げて、監督者に知らせてください。試験が終わってから、これらを申し出ることはできません。
- ② 解答時間中に挙手した場合の監督者との意思伝達については、周囲の受験者の解答の妨げにならないよう筆談で行います。
- ③ IC プレーヤーの不具合等を申し出た受験者については、申出の内容や再開解答番号（試験が中断した時点で解答していた番号）について確認した上で、試験終了後に「再開テスト」を実施します。
- ④ 体調不良等により退室が必要となる受験者がいる場合は、監督者から周囲の受験者に対し、試験の中断を指示することがありますので、その際は、監督者の指示に従ってください。中断を指示された受験者は「再開テスト」を受験することができますので、試験終了まで静かに待機してください。

### ② 再開テストについて

解答時間中に、解答が続行できないような不慮の事故等があった場合には、監督者の指示で試験を中断することがあります。このようなときには、リスニングの試験終了後、別の IC プレーヤーを使って当初解答していたものと同じ試験問題により、中断した設問から試験を再開します（この試験を「再開テスト」といいます。）。

なお、解答時間中に日常的な生活騒音等が発生し、解答に支障があったと申し出ても、再開テストの対象とはなりません（→p.49）。

# E 試験

## 1 受験に当たっての主な注意事項

### (1) 試験当日の注意事項

- ① 試験場は受験票で指定します。指定された試験場以外では受験できません。
- ② 受験票及び写真票は、試験当日必ず持参してください。
- ③ 受験教科として登録していない教科の試験時間は、試験室に入室できません。万一、登録していない教科を受験しても、その教科は採点されません。
- ④ 試験室に入室してから試験終了までは、退室できません。
- ⑤ 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後 20 分以内の遅刻に限り、受験を認めます。ただし、リスニングは、試験開始時刻（17:10）までに入室していない場合は受験することができません。  
なお、「地理歴史、公民」及び「理科②」の試験時間において「2 科目受験する」と登録した場合は、遅刻者の試験室への入室限度（「地理歴史、公民」は 9:50、「理科②」は 15:50）までに入室しないと、後半の第 2 解答科目を含めて、その試験時間は一切受験することができません。
- ⑥ 「地理歴史、公民」及び「理科②」の試験時間において「2 科目受験する」と登録した場合、試験当日に、1 科目のみの受験に変更する（1 科目だけ取りやめる）ことはできません。同様に、「1 科目受験する」と登録した場合は、試験当日に 2 科目の受験に変更することはできません。
- ⑦ 「地理歴史、公民」及び「理科②」の試験時間において「2 科目受験する」と登録した場合の試験時間は 130 分です。第 1 解答科目と第 2 解答科目の間の 10 分間は休憩時間ではありませんので、トイレ等で一時退室することはできません。あらかじめトイレ等を済ませてから入室するようにしてください。
- ⑧ 「理科①」については、1 科目のみの受験はできません。
- ⑨ 自動車、バイク等での試験場構内への乗り入れを禁止します。
- ⑩ インフルエンザ等の感染症にかかり治癒していない者は、他の受験者や監督者等に感染するおそれがあるため受験はできません。追試験の受験を申請してください（→p.52）。

### (2) 試験時間中の注意事項

#### ① 所持品の扱い

- ア 受験票、写真票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、**黒鉛筆 (H, F, HB に限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可。), シャープペンシル (メモや計算に使用する場合に限る。), プラスチック製の消しゴム, 鉛筆削り (電動式・大型のもの・ナイフ類を除く。), 時計 (辞書、電卓、端末等の機能があるもの、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く。), 眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー (袋又は箱から中身だけ取り出したもの。), 目薬**です。これ以外の所持品を使用又は置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。

イ 「定規 (定規の機能を備えた鉛筆等を含む。)」「コンパス」「電卓」「そろばん」「グラフ用紙」等の補助具や、「電子辞書」「携帯電話」「スマートフォン」「腕時計型端末」「IC レコーダー」等の電子機器類は使用できません。試験時間中に、これらを使用すると不正行為となります。

ウ 試験時間中に使用すると不正行為となる電子機器類は試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていると不正行為となることがあります。

エ 英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。

#### ② 解答上の注意事項

ア 解答には、必ず**黒鉛筆 (H, F, HB に限る。)**及び**プラスチック製の消しゴム**を使用してください。黒鉛筆以外のもの (シャープペンシル等) を使用してマークした場合には、解答が読み取れないことがありますので、使用しないでください。

イ 解答科目がマークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、解答科目が特定できないため、0 点となります。

ただし、次の事例のように解答科目が特定できる場合は、特定できた科目として採点します。

ウ 外国語・・・別冊子試験問題を希望していない場合は、別冊子試験問題の科目をマークしていくても、別冊子試験問題が配付されていないため、「英語」として採点します。

エ 数学②・・・別冊子試験問題を希望していない場合は、別冊子試験問題の科目をマークしていくても、別冊子試験問題が配付されていないため、「数学Ⅱ」又は「数学Ⅱ・数学B」のいずれか 1 科目をマークしている場合に限り、マークしている「数学Ⅱ」又は「数学Ⅱ・数学B」で採点します。

(注) 追試験では、別冊子試験問題の科目の受験を申請している場合、申請科目のみの試験問題が配付されるため、申請科目で採点します。

ウ 受験番号が正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。

エ 解答は、解答用紙の「マーク例」に従って、正しくマークしてください。マークが薄い場合、一部分しかマークしていない場合、訂正箇所を消しゴムできれいに消していない（消し跡が残っている）場合は、解答が正しく読み取れないことがあります。

#### ③ その他の注意事項

ア 配付された問題冊子は、その試験時間が終了するまで、試験室から持ち出すことはできません。持ち出した場合は、不正行為となります。

イ 地理歴史、公民においては、地理歴史と公民の 2 冊の問題冊子が配付されます。試験時間中は 2 冊の問題冊子を机上に置いてください。

ウ 試験時間中に監督者が写真票と受験者の顔の確認を行います。「マスク」や「帽子」を着用している場合、本人確認のため、一時的に外すよう監督者が指示することがあります。

エ 試験時間中に日常的な生活騒音等（監督者の巡回による足音・監督業務上必要な打合せなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、リスニングのイヤホンやヘッドホンからの音もれ、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。

また、外国語、数学②において別冊子試験問題の配付を希望した場合は、希望した別冊子問題と数学②では「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」「旧数学Ⅱ・旧数学B」の問題冊子が、外国語では「英語（筆記）」の問題冊子が配付されます。この場合においても試験時間中は 2 冊の問題冊子を机上に置いてください。

## 試験

## (3) 不正行為

① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した大学入試センター試験のすべての教科・科目の成績を無効とします。

- ア 志願票、受験票・写真票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票・写真票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の名前・受験番号を記入するなど。）をすること。
- イ カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
- ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- エ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- カ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- キ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
- ク 試験時間中に、定規、コンパス、電卓等の補助具を使用すること。
- ケ 「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いて問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

② 上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、①と同様です。

- ア 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末等の電子機器類や定規、コンパス、電卓等の補助具をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ウ 試験監督者の指示に従わず、ICプレーヤーを操作したりICプレーヤーの故障について虚偽の申出をすること。
- エ ICプレーヤー、イヤホン及び音声メモリーを試験室から持ち帰ること。
- オ 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
- カ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- キ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- ク その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

## (4) 解答用紙の正しいマーク・記入例

（試験場コード 200011、受験番号 1120C の駒場次郎が「数学 I・数学 A」を解答する場合）

マーク例						
良い例	悪い例					
<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/> <input checked="" type="radio"/> <input type="radio"/>					
① 受験番号を記入し、その下のマーク欄にマークしなさい。						
③						
・1科目だけマークしない。 ・解答科目欄が無マーク又は複数マークの場合は、0点となります。						
→						
解答科目欄						
数学 I O	数学 I A ● O	旧課程 数学 I O	旧課程 数学 I A O			
解答科目 チェック欄						
受験番号欄						
千位	百位	十位	一位	英字		
1	1	2	0	C		
-	0	0	●	A		
●	●	1	1	B		
(2)	2	●	2	C		
3	3	3	3	H		
4	4	4	4	K		
5	5	5	5	M		
6	6	6	6	R		
7	7	7	7	U		
8	8	8	8	X		
9	9	9	9	Y		
-	-	-	-	Z		
受験番号マーク チェック欄						
✓						
② 氏名・フリガナ、試験場コードを記入しなさい。						
↓						
氏名・フリガナ コマバ ジロウ						
氏名 駒場次郎						
試験場 コード	十万位	万位	千位	百位	十位	一位
200011	2	0	0	0	1	1
氏名等 チェック欄						
✓						

## 2 追試験及び再試験

### (1) 追試験の実施

#### ① 追試験の対象者

- ア 病気（インフルエンザ・風邪等を含む。）・負傷により試験を受験できない者
- イ 試験場に向かう途中の事故により試験を受験できない者
- ウ その他やむを得ない事由（両親等の危篤・自宅の火災等）により試験を受験できない者
- ② 実施期日は、平成 27 年 1 月 24 日（土）、25 日（日）です。ただし、(2)の再試験をこの期日より後に実施する必要が生じた場合は、再試験と同一の期日に実施します。
- ③ 出題教科・科目及び試験時間等は、5 ページのとおりです。
- ④ 追試験の試験場は、全国を 2 地区に分け地区ごとに 1 か所設定します。  
なお、地区別の試験場は、受験票等を送付する際に同封する「受験上の注意」に明示します。
- ⑤ 追試験の受験申請方法等の詳細については、「受験上の注意」に明示します。
- ⑥ この追試験についての再試験及び追試験はありません。

### (2) 再試験の実施

- ① 再試験は、雪・地震等による災害、試験実施上の事故、その他の事情により、本試験が所定の期日に実施できないか又は完了しなかった場合のみ実施します。
- ② 再試験の実施期日は、平成 27 年 1 月 24 日（土）、25 日（日）とし、当日の実施が不可能な場合は、この期日より後にできるだけ速やかに実施します。
- ③ 再試験は、原則として所定の期日までに受験希望を申し出た場合に許可します。
- ④ 再試験についての再試験及び追試験はありません。

## F 試験実施後

### 1 正解・平均点等の発表

#### (1) 正解等の発表

大学入試センター試験の本試験、追試験・再試験の正解及び配点については、各日の全試験終了後に、その日行われた科目分を大学入試センターのホームページ（→裏表紙）で発表します。

#### (2) 平均点等の発表

大学入試センター試験の平均点等については、平成 27 年 1 月 21 日（水）に中間発表を、2 月 5 日（木）に最終発表を、大学入試センターのホームページ（→裏表紙）で行う予定です。

### 2 得点の調整

#### (1) 得点調整について

大学入試センター試験の本試験において次の各科目間で、原則として、20 点以上の平均点差が生じ、これが試験問題の難易差に基づくものと認められる場合には、得点調整を行います。  
ただし、受験者数が 1 万人未満の科目は得点調整の対象としません。

- ① 地理歴史の「世界史 B」「日本史 B」「地理 B」の間
- ② 公民の「現代社会」「倫理」「政治・経済」の間
- ③ 数学①の「数学 I・数学 A」と「旧数学 I・旧数学 A」の間
- ④ 数学②の「数学 II・数学 B」と「旧数学 II・旧数学 B」の間
- ⑤ 理科②の「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「物理 I」、「化学 I」、「生物 I」、「地学 I」の間

#### (2) 得点調整実施の有無の発表

得点調整の実施の有無については、平成 27 年 1 月 23 日（金）（予定）に発表し、得点調整を行う場合は、対象となる科目の得点の換算表を大学入試センターのホームページ（→裏表紙）で公表します。

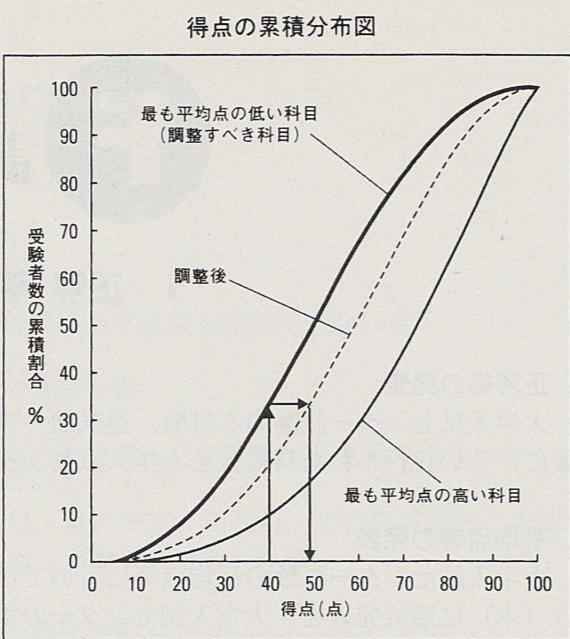
#### (3) 得点調整の方法

- ① 得点調整は、(1)の①～⑤のグループごとに、「分位点差縮小法」\*という方式を用いて行います。
- ② 得点調整に当たっては、対象となる受験者と対象とならない受験者間での公平性の観点から、平均点差のすべてを調整するのではなく、調整後も平均点差が 15 点（通常起こり得る平均点の変動範囲）となるようにします。

\*「分位点差縮小法」とは、得点調整の対象となる科目のうち、最も平均点の高い科目と最も平均点の低い科目の得点の累積分布を比較し、図の縦軸の受験者数の累積割合（%）が等しい点（等分位点）の差（分位点差）を、一定の比率で縮小する方式です。

また、平均点が最大及び最小以外の科目についても、素点の平均点差が同一の比率で縮小されるよう調整します。縮小の比率は、 $15 \text{ 点} \div (\text{最も平均点の高い科目の平均点} - \text{最も平均点の低い科目の平均点})$ とします。

この方式により、最も平均点の低い科目の得点の累積分布は、図中の点線で描かれた分布に移動することとなります。この点線の分布が調整後の得点の累積分布となり、横軸上の素点から矢印に沿って進み、再び横軸に戻った点が調整後の得点となります。



### 3 試験成績の大学への提供方法

- (1) 大学入試センターは、大学入試センター試験に参加する各大学からの請求に基づき、当該大学の入学志願者の教科・科目の試験成績を、請求した各大学に対して提供します。各大学の教科・科目の指定については、大学入試センター試験出願前までに、各大学の募集要項等で確認してください。
- (2) 「国語」の特定分野を利用する大学へは、「国語」の得点とは別に出題分野別（「近代以降の文書」「古典（古文、漢文）」）の得点も提供します。
- (3) 地理歴史と公民又は理科②において2科目を受験した場合は、大学からの請求に基づき「第1解答科目、第2解答科目別の得点及びその合計点」又は「第1解答科目の得点」のいずれかを提供します。なお、大学が1科目のみの得点を利用する場合には、第1解答科目の得点を優先して利用することがありますので、必ず、志望大学の募集要項等で確認してください。
- (4) 理科①の成績については、選択した科目別の得点及びその合計点を提供します。
- (5) 英語の成績については、筆記、リスニング別の得点を提供します。
- (6) 大学入試センター試験に参加する各大学の教科・科目の指定と、指定された教科・科目数を超えて受験した場合の大学への成績提供を例示すると、次表のとおりです。

志願者に対する大学の指定	大学入試センターから大学への成績提供
国語、外国語の2教科から1教科選択	当該大学の志願者が国語、外国語を受験していれば、この2教科の得点
「物理」「化学」「生物」「地学」の4教科から1教科選択	当該大学の志願者が第1解答科目として「物理」を、第2解答科目として「化学」を受験していれば、大学からの請求に基づき、この2教科の得点とその合計点、又は第1解答科目の「物理」の得点のいずれか

## G その他

### 1 過年度の大学入試センター試験の成績を利用する選抜

大学入試センター試験に参加する大学では大学入試センター試験の過年度（過去3年前まで）の成績を当該年度の入学者選抜に利用することができます。

過年度成績の利用については各大学の募集要項等で確認してください。

#### (1) 大学入試センター試験の「過年度成績請求票」について

大学入試センター試験の過年度（平成24年度～平成26年度）の成績を利用する大学に志願する者は、当該大学に志願する際に大学入試センターが発行する「過年度成績請求票」を提出する必要がありますので、手続方法（→p.36）に従って、大学入試センターに申請してください。

また、該当する年度の「大学入試センター試験受験票」も必要となりますので、紛失して手元がない場合は、志望する大学に問い合わせてください。

#### (2) その他の注意事項

平成28年度以降の大学入学者選抜において、平成27年度の大学入試センター試験の成績を利用する大学へ出願する際には、「平成27年度大学入試センター試験受験票」が必要となりますので、大切に保管しておいてください。

### 2 志望大学に確認すること

大学入試センター試験の志願者が志望する大学に確認すべき主な事項は、次のとおりです。各大学の募集要項等で確認してください。

#### (1) 志望大学が大学入試センター試験で志願者に解答させる教科・科目

大学入試センター試験に参加する各大学は、大学入試センター試験の出題教科・科目の中から、入学志願者に解答させる教科・科目及びその利用方法を定めています。志望する各大学の募集要項などをよく読んで確認の上、大学入試センター試験の出願をしてください。

#### (2) 志望大学へ出願する際に提出する「成績請求票」の種類等（→p.32）

#### (3) 志望大学を受験する際の「大学入試センター試験受験票」の取扱い（→p.32）

#### (4) 障害等のある志願者の志望大学との事前相談（→p.18）

### 3 個人情報の取扱い

- (1) 個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「独立行政法人大学入試センター保有個人情報の適切な管理のための措置に関する規則」に基づいて適切に取り扱います。
  - (2) 大学入試センターは、志願票に記載された氏名、住所その他の個人情報を、大学入試センター試験の実施（出願処理、試験実施）及びこれに付随する業務を行うために使用します。
  - (3) 大学入試センターは、志願者が個別学力検査等に出願した大学入試センター試験に参加する大学（以下、「各大学」という。）に対して、当該志願者の大学入試センター試験の成績、受験状況及び志願票に記載された個人情報を直接提供します。
  - (4) 大学入試センターは、各志願者の国公立大学への出願状況、合格状況及び入学手続状況を収集し、必要に応じ各國公立大学へ提供します。
  - (5) 大学入試センター及び各大学は、個人を特定できないように統計処理した個人情報のデータを、大学入学者選抜及び大学教育の改善のための調査・研究や学術研究の資料として利用することができます。
  - (6) 大学入試センターは、上記の各種業務での利用に当たって、一部の業務を大学入試センターより当該業務の委託を受けた業者（以下、「受託業者」という。）において行うことがあります。  
この場合は、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる範囲で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供することができます。
  - (7) 大学入試センターは、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」に規定されている場合を除き、志願者本人の同意を得ることなく当該志願者の個人情報を他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

その他

# 高等学校等コード表

## 1 高等学校、中等教育学校、特別支援学校、高等専門学校

(他の出願資格の者→p.74)

## H 高等学校 等コード表









島長陵	22203J	(高等学校)
南22113K		愛知教育大学附属23002C
日22182B		名古屋大学教育学部23001E
津22140G		附属
中22139C		(特別支援学校)
須賀22157A		愛知教育大学附属23051A
原22123G		別支援
吉原工業	22124E	(特別支援学校)
御殿場	22464C	新特支援22457A
北特支援22457A		新時瑞成西瀬瀬瀬瀬
水特支援22460A		高田武千知中知
東特支援22458J		知久
足熱渥安安安安	22463D	阿愛阿旭足熱渥安安安
北特支援22455D		アセ中特支援22459A
北特支援22442B		セチ天電特支援22451A
北特支援22441D		東部東部東部東部東部
松視覚特別支援22453H		沼津特別支援22455D
松特別支援22456B		浜北特別支援22442B
藤枝特別支援22461J		浜北特別支援22441D
富士特別支援22462G		ふ袋井特別支援22463G
立		ふ袋井特別支援22461J
(高等学校)		ふ袋井特別支援22462G
磐田東22531C		(高等学校)
スカ22543G		三重大学教育学部附24051G
加藤学園22508J		附属特別支援
菊川南22544E		(高等専門学校)
ラ22546A		鈴鹿工業高専24092D
御殿場22501A		私立
英和女学院22517H		(高等学校)
岡岡学園22524A		公立
英22523B		(高等学校)
岡岡西遠女子学園22536D		あ明
岡富士岩内22512G		あ明
サレジオ22519D		あ明
岡聖光22525J		あ明
岡聖光22526J		あ愛
岡聖光22520H		あ愛
島清城22511J		あ愛
聖クリストファー22539J		あ愛
東海大学付属翔洋22514C		あ愛
桐常葉学園22541A		あ愛
常葉学園22521F		あ愛
日本大学22503H		あ愛
常葉学園22522D		あ愛
常葉学園22523D		あ愛
常葉学園22524D		あ愛
常葉学園22525D		あ愛
常葉学園22526D		あ愛
常葉学園22527D		あ愛
常葉学園22528D		あ愛
常葉学園22529D		あ愛
常葉学園22530D		あ愛
常葉学園22531D		あ愛
常葉学園22532D		あ愛
常葉学園22533D		あ愛
常葉学園22534D		あ愛
常葉学園22535D		あ愛
常葉学園22536D		あ愛
常葉学園22537D		あ愛
常葉学園22538D		あ愛
常葉学園22539D		あ愛
常葉学園22540D		あ愛
常葉学園22541D		あ愛
常葉学園22542D		あ愛
常葉学園22543D		あ愛
常葉学園22544D		あ愛
常葉学園22545D		あ愛
常葉学園22546D		あ愛
常葉学園22547D		あ愛
常葉学園22548D		あ愛
常葉学園22549D		あ愛
常葉学園22550D		あ愛
常葉学園22551D		あ愛
常葉学園22552D		あ愛
常葉学園22553D		あ愛
常葉学園22554D		あ愛
常葉学園22555D		あ愛
常葉学園22556D		あ愛
常葉学園22557D		あ愛
常葉学園22558D		あ愛
常葉学園22559D		あ愛
常葉学園22560D		あ愛
常葉学園22561D		あ愛
常葉学園22562D		あ愛
常葉学園22563D		あ愛
常葉学園22564D		あ愛
常葉学園22565D		あ愛
常葉学園22566D		あ愛
常葉学園22567D		あ愛
常葉学園22568D		あ愛
常葉学園22569D		あ愛
常葉学園22570D		あ愛
常葉学園22571D		あ愛
常葉学園22572D		あ愛
常葉学園22573D		あ愛
常葉学園22574D		あ愛
常葉学園22575D		あ愛
常葉学園22576D		あ愛
常葉学園22577D		あ愛
常葉学園22578D		あ愛
常葉学園22579D		あ愛
常葉学園22580D		あ愛
常葉学園22581D		あ愛
常葉学園22582D		あ愛
常葉学園22583D		あ愛
常葉学園22584D		あ愛
常葉学園22585D		あ愛
常葉学園22586D		あ愛
常葉学園22587D		あ愛
常葉学園22588D		あ愛
常葉学園22589D		あ愛
常葉学園22590D		あ愛
常葉学園22591D		あ愛
常葉学園22592D		あ愛
常葉学園22593D		あ愛
常葉学園22594D		あ愛
常葉学園22595D		あ愛
常葉学園22596D		あ愛
常葉学園22597D		あ愛
常葉学園22598D		あ愛
常葉学園22599D		あ愛
常葉学園22600D		あ愛
常葉学園22601D		あ愛
常葉学園22602D		あ愛
常葉学園22603D		あ愛
常葉学園22604D		あ愛
常葉学園22605D		あ愛
常葉学園22606D		あ愛
常葉学園22607D		あ愛
常葉学園22608D		あ愛
常葉学園22609D		あ愛
常葉学園22610D		あ愛
常葉学園22611D		あ愛
常葉学園22612D		あ愛
常葉学園22613D		あ愛
常葉学園22614D		あ愛
常葉学園22615D		あ愛
常葉学園22616D		あ愛
常葉学園22617D		あ愛
常葉学園22618D		あ愛
常葉学園22619D		あ愛
常葉学園22620D		あ愛
常葉学園22621D		あ愛
常葉学園22622D		あ愛
常葉学園22623D		あ愛
常葉学園22624D		あ愛
常葉学園22625D		あ愛
常葉学園22626D		あ愛
常葉学園22627D		あ愛
常葉学園22628D		あ愛
常葉学園22629D		あ愛
常葉学園22630D		あ愛
常葉学園22631D		あ愛
常葉学園22632D		あ愛
常葉学園22633D		あ愛
常葉学園22634D		あ愛
常葉学園22635D		あ愛
常葉学園22636D		あ愛
常葉学園22637D		あ愛
常葉学園22638D		あ愛
常葉学園22639D		あ愛
常葉学園22640D		あ愛
常葉学園22641D		あ愛
常葉学園22642D		あ愛
常葉学園22643D		あ愛
常葉学園22644D		あ愛
常葉学園22645D		あ愛
常葉学園22646D		あ愛
常葉学園22647D		あ愛
常葉学園22648D		あ愛
常葉学園22649D		あ愛
常葉学園22650D		あ愛
常葉学園22651D		あ愛
常葉学園22652D		あ愛
常葉学園22653D		あ愛
常葉学園22654D		あ愛
常葉学園22655D		あ愛
常葉学園22656D		あ愛
常葉学園22657D		あ愛
常葉学園22658D		あ愛
常葉学園22659D		あ愛
常葉学園22660D		あ愛
常葉学園22661D		あ愛
常葉学園22662D		あ愛
常葉学園22663D		あ愛
常葉学園22664D		あ愛
常葉学園22665D		あ愛
常葉学園22666D		あ愛
常葉学園22667D		あ愛
常葉学園22668D		あ愛
常葉学園22669D		あ愛
常葉学園22670D		あ愛
常葉学園22671D		あ愛
常葉学園22672D		あ愛
常葉学園22673D		あ愛
常葉学園22674D		あ愛
常葉学園22675D		あ愛
常葉学園22676D		あ愛
常葉学園22677D		あ愛
常葉学園22678D		あ愛
常葉学園22679D		あ愛
常葉学園22680D		あ愛
常葉学園22681D		あ愛
常葉学園22682D		あ愛
常葉学園22683D		あ愛
常葉学園22684D		あ愛
常葉学園22685D		あ愛
常葉学園22686D		あ愛
常葉学園22687D		あ愛
常葉学園22688D		あ愛
常葉学園22689D		あ愛
常葉学園22690D		あ愛
常葉学園22691D		あ愛
常葉学園22692D		あ愛
常葉学園22693D		あ愛
常葉学園22694D		あ愛
常葉学園22695D		あ愛
常葉学園22696D		あ愛
常葉学園22697D		あ愛
常葉学園22698D		あ愛
常葉学園22699D		あ愛
常葉学園22700D		あ愛
常葉学園22701D		あ愛
常葉学園22702D		あ愛
常葉学園22703D		あ愛
常葉学園22704D		あ愛
常葉学園22705D		あ愛
常葉学園22706D		あ愛
常葉学園22707D		あ愛
常葉学園22708D		あ愛
常葉学園22709D		あ愛
常葉学園22710D		あ愛
常葉学園22711D		あ愛
常葉学園22712D		あ愛
常葉学園22713D		あ愛
常葉学園22714D		あ愛
常葉学園22715D		あ愛
常葉学園22716D		あ愛
常葉学園22717D		あ愛
常葉学園22718D		あ愛
常葉学園22719D		あ愛
常葉学園22720D		あ愛
常葉学園22721D		あ愛
常葉学園22722D		あ愛
常葉学園22723D		あ愛</td





(特別支援学校)	
い生の松原特別支援	40474J
今津特別支援	40478A
お大牟田特別支援	40477C
き小郡特別支援	40472B
企救特別支援	40465K
北九州高等学園	40481A
北九州視覚特別支援	40453F
北九州中央高等学園	40442A
特別支援	
北九州特別支援	40475G
久留米特別支援	40467F
こ小池特別支援	40480C
古賀特別支援	40432C
小倉北特別支援	40460J
た小倉南特別支援	40463C
田主丸特別支援	40462E
太宰府特別支援	40434K
ち筑後特別支援	40468D
築城特別支援	40431E
の直方養護	40459E
は博多高等学園	40441B
ひ東福岡特別支援	40473A
ふ福岡高等学園	40476E
福岡高等視覚特別支援	40482K
福岡高等聴覚特別支援	40479K
援	
福岡中央特別支援	40461G
福岡特別支援	40458G
みや南福岡特別支援	40471D
屋形原特別支援	40443J
柳河特別支援	40433A
八幡特別支援	40466H
わ幡西特別支援	40469B
わ若久特別支援	40470F
私立	
あアットマーク明蓬館	40567B
い飯塚	40517F
お大牟田	40545A
沖尾愛真	40502H
き希望が丘	40560E
九州国際大学付属	40513C
九州産業大学付属九	40557E
州	
九州産業大学付属九	40534F
州産業	
近畿大学附属福岡	40520F
仰星学園	40566D
く久留米学園	40551F
久留米信愛女学院	40547H
け敬慶啓高	40548F
こし真由ヶ	40501K
すせ杉精誠	40503F
自上智福	40529K
上杉智福	40550H
精誠西南	40528A
上杉智福	40506A
西星立	40556G
立第一薬科大学付属	40562A
ち筑紫女子学園	40531A
筑紫陽学園	40532K
と東海大学付属第五	40563K
な常磐	40508G
中村学園三陽	40564H
中村学園女子	40533H
に西日本短期大学附属	40559A
は博多女子	40535D
ひ筑紫学園	40509E
東福岡	40538J
(特別支援学校)	
ふ福岡海星女子学院	40558C
福岡工業大学附属城	40541J
東福岡常葉	40561C
福岡女子院	40539G
福岡第一	40540A
福岡大学附属大濠	40524J
福岡大学附属若葉	40525G
福岡雙葉	40542G
福岡舞鶴	40543E
ほ豊国学園	40510J
みめ明光学園	40553B
め柳大和青院	40512E
め柳大和青院	40554A
ゆ祐	40555J
ゆ祐	40546K
(中等教育学校)	
リリンクホールスク	40568A
ール中高学部	
上記以外の高等学校等	40999F
佐賀県	
國立	
(特別支援学校)	
さ佐賀大学文化教育学	41051K
部附属特別支援	
公立	
(高等学校)	
あ有田工業	41126E
い伊万里商	41107J
伊万里農	41131A
う牛嬉	41109E
か鹿唐	41111G
唐唐	41121D
唐唐	41127C
唐唐	41132K
唐唐	41139G
唐唐	41105B
唐唐	41104D
唐唐	41123A
唐唐	41114A
き神杵	41134F
神杵	41106A
こ佐	41119B
佐志賀	41120H
佐志賀	41124J
佐志賀	41130C
佐志賀	41101K
佐志賀	41103F
佐志賀	41129K
佐志賀	41115K
佐志賀	41128A
佐志賀	41110L
佐志賀	41117F
佐志賀	41138J
佐志賀	41112E
佐志賀	41125G
佐志賀	41135D
み三養	41113C
(特別支援学校)	
い伊万里特別支援	41456F
ううれしの特別支援	41442F
か唐津特別支援	41441H
き金立特別支援	41453A
な中原特別支援	41431A
も盲	41451E
や大和特別支援	41454K
ろる	41452C
私立	
(高等学校)	
け敬	41506F
こ弘	41507D
さ佐	41504K
佐賀女子短期大学付	41503A
佐賀女子	41502C
と東北明	41508B
ほり龍	41505H
わ早稻田佐賀	41509A
上記以外の高等学校等	41999A
長崎県	
國立	
(特別支援学校)	
な長崎大学教育学部附	42051E
属特別支援	
(高等専門学校)	
さ佐世保工業高専	42091D
公立	
(高等学校)	
い壱岐商業	42148A
うお大早商農	42149K
うお大早商農	42118K
うお大早商農	42119H
うお大早商農	42163E
うお大久	42166K
うお大崎	42142B
うお大崎	42133C
うお大村	42115E
うお大村	42117A
うお大城	42116C
うお大城	42128G
うお大島	42146E
うお大馬	42151A
うお大棚	42129E
うお大見	42124D
うお大加	42126A
うお大島	42143A
うお大島	42153H
うお大島	42145G
うお大北	42110D
うお大世保	42113J
うお大世保	42112A
うお大世保	42112A
うお大世保	42162G
うお大翔	42114G
うお大西	42111B
うお大島	42109A
うお大原	42120A
うお大業	42123F
うお大業	42122H
うお大業	42120F
うお大業	42121K
うお大業	42132E
うお大峰	42136H
うお大陵	42168F
うお大馬	42150C
うお大玉	42152K
うお大島	42147C
うお大洋	42106F
うお大北	42104K
うお大業	42105H
うお大崎	42103F
うお大崎	42102A
うお大崎	42101K
うお大東	42103F
うお大業	42129K
うお大石	42115K
うお大久	42128A
うお大雄	42110L
うお大良	42117F
うお大柄	42113E
うお大柄	42112E
うお大柄	42125G
うお大業	42135D
うお大基	42113C
(特別支援学校)	
ほ北松	42141D
ほ北松	42138D
ま松	42137F
まゆ猶	42134A
(特別支援学校)	
い諫早特別支援	42453G
か鶴南特別支援	42458H
き希望が丘高等特別支援	42457K
私立	
(高等学校)	
か海活	42501A
き九州文化	42503G
け瓊	42514B
こ向	42505C
さ西海	42516J
さ西世保	42512F
し島原	42519C
し島純心	42518E
せ青道	42521E
せ青道	42522C
せ青道	42511H
せ青道	42515A
せ青道	42510K
せ青道	42517G
せ青道	42506A
せ青道	42504E
せ青道	42508H
せ青道	42509F
せ青道	42502J
せ青道	42520G
ひ久田学園佐世保女子	42513D
上記以外の高等学校等	42999G
熊本県	
國立	
(特別支援学校)	
く熊本大学教育学部附	43051A
属特別支援	
(高等専門学校)	
く熊本高専	43093F
公立	
(高等学校)	
あ芦阿蘇中	43137A
う阿草工	43162B
う阿草工	43145B
う阿草工	43154A
う阿草工	43109F
う阿草工	43148G
う阿草工	43129A
う阿草工	43119C
う阿草工	43131B
う阿草工	43123A
あ鹿鹿天	43164J
あ鹿鹿天	43114B
あ鹿鹿天	43115A
あ鹿鹿天	43116J
あ鹿鹿天	43151G
き菊池磨	43117G
き菊池磨	43118E
き菊池磨	43143F
き菊池磨	43144D
き菊池磨	43102J
き菊池磨	43160F
き菊池磨	43106A
き菊池磨	43107K
き菊池磨	43105C
(特別支援学校)	
あ開菊九	43505J
く池州女学	43520B
く池州女学	43508C
く池州女学	43514H
く池州女学	43512A
く池州女学	43503B
く池州女学	43524E
く池州女学	43504A
く池州女学	43515F
けし慶秀尚	43509A
けし慶秀尚	43513K
けし慶秀尚	43502D
けし慶秀尚	43519J
けし慶秀尚	43522J
せた玉修	43521A
せた玉修	43510E
せた玉修	43506G
せた玉修	43518A
と東翔	43525C
と東翔	43517B
と東翔	43507E
と東翔	43523G
ひふやゆる	43511C
上記以外の高等学校等	43999B
大分県	
國立	

**2 高等学校卒業程度認定試験等, 外国の学校等, 文部科学大臣の指定した者, 認定, 在外教育施設, 専修学校の高等課程**

51000K	高等学校卒業程度認定試験	高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び平成27年3月31日までに合格見込みの者
	大学入学資格検定	大学入学資格検定に合格した者
52000E	外国の学校等	外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び平成27年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
53000A	文部科学大臣の指定した者	海技教育機構（旧海員学校）の本科を卒業した者及び平成27年3月卒業見込みの者、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格（フランス共和国）取得者等
54000F	認定	大学において、個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成27年3月31日までに18歳に達するもの  いわゆる「飛び入学」で大学に入学した者（学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者）であって、当該者をその後に入学させる大学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
55000A	在外教育施設	文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成27年3月31日までに修了見込みの者
56000G	専修学校の高等課程	専修学校の高等課程を修了した者及び平成27年3月31日までに修了見込みの者

等  
コード  
高等学校  
表

**志望大学の選抜実施日程**

大学入試センター試験参加大学の平成27年度入学者選抜の主な実施日程は次のとおりです。

(1) 国公立大学

入学者選抜要項発表	【平成26年】 7月31日（木）まで
募集要項発表	12月15日（月）まで
推薦入試（大学入試センター試験を課さない場合）の結果発表（実施大学のみ）	【平成27年】 1月23日（金）まで
出願期間（前期日程、後期日程、公立大学中期日程への出願）	1月26日（月）から2月4日（水）まで
第1段階選抜（前期日程）、推薦入試（大学入試センター試験を課す場合）、AO入試の結果発表（実施大学のみ）	2月11日（水）まで
第1段階選抜（公立大学中期日程）の結果発表（実施大学のみ）	2月20日（金）まで
国公立大学の前期日程試験実施	2月25日（水）から
第1段階選抜（後期日程）の結果発表（実施大学のみ）	2月28日（土）まで
公立大学の中日程試験実施	3月8日（日）以降
公立大学の前期日程合格発表	3月1日（日）から3月10日（火）まで
国立大学の前期日程合格発表	3月6日（金）から3月10日（火）まで
国公立大学の後期日程試験実施	3月12日（木）以降
公立大学の中日程合格発表	3月20日（金）から3月23日（月）まで
国公立大学の後期日程合格発表	3月20日（金）から3月24日（火）まで

（注）選抜実施日程は大学によって上表と異なる場合があるので、必ず各大学の募集要項等で確認してください。

(2) 私立大学・公私立短期大学

大学入試センター試験に参加する私立大学・公私立短期大学の入学者選抜の実施日程については、大学入試センター試験の実施前に出願受付を行う大学や2月以降に出願受付を行う大学など様々です。それぞれの実施日程は、各大学の募集要項等で確認してください。



# こんなときは？

わからない！	出願資格（証明書類）	→ p. 9
	出願方法	→ p. 14
	志願票の記入方法	→ p. 20
	検定料等の払込方法	→ p. 26
届かない！	確認はがき	→ p. 28
	受験票	→ p. 32
変更したい！	住所、氏名、電話番号の変更	→ p. 36
再発行してほしい！	受験票・成績請求票	→ p. 37
追加発行してほしい！	成績請求票（国公立AO入試用、私立大学・公私立短期大学用のみ）	
過年度成績利用大学に出願したい！	過年度成績請求票発行	
高卒認定について知りたい！	文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課認定試験第二係 ☎03-5253-4111（代）	

受験案内を読んでも  
分からぬことがある！

→ 大学入試センターホームページをご覧ください。  
「センター試験Q&A（よくある質問）」  
<http://www.dnc.ac.jp/center/faq.html>

モバイルサイトもあります →  
<http://www.dnc.ac.jp/i/>



→ ホームページを見ても分からぬ場合は…  
志願者問い合わせ専用電話  
**TEL 03-3465-8600**  
9:30~17:00 (土・日曜、祝日、12月26日~1月5日を除く)

〒153-8501 東京都目黒区駒場2-19-23  
独立行政法人 大学入試センター事業第1課

**<http://www.dnc.ac.jp/>**

非売品

本文、下表の1~8の項目を確認し、「いはい」を〇で囲んでください。

封筒を写真に！

1 5 1 8 8 7 9

切手430円  
(50gまで)  
→郵便局の  
窓口へ

10月9日（木）消印有効  
大学入試センター試験  
出願書類在中

簡易書留

簡易書留引受番号

日本郵便株式会社  
代々木郵便局留置  
独立行政法人  
**大学入試センター  
事業第一課**  
行

志 願 者	住 所	□□□H□□□
	(フリガナ)	
	氏 名	
	出願資格 該当する資格の ( )に○を記 入してください。	<input type="checkbox"/> 高等学校の卒業者 <input type="checkbox"/> 専修学校の高等課程 <input type="checkbox"/> 中等教育学校の卒業者 <input type="checkbox"/> 文部科学大臣の指定した者 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 3 年の修了者 <input type="checkbox"/> 高卒認定・大検 <input type="checkbox"/> 外国の学校等 <input type="checkbox"/> 個別入学資格審査 <input type="checkbox"/> 在外教育施設 <input type="checkbox"/> 飛び入学

	点 檢 項 目	左の項目を確認して、「はい」を○で囲んでください。
<b>1</b>	あなたは、高等学校（中等教育学校、特別支援学校を含む。）の在校生ではありませんね？（→p.14） ＊在校生は出願書類を在籍する学校へ提出し、この封筒は使用しないでください。（ただし、高等学校卒業程度認定試験の資格で出願する者は、この封筒で個人出願してください。）	はい
<b>2</b>	封筒の中に「志願票」が入っていますか？	はい
<b>3</b>	志願票の第Ⅱ面に「日附印の押された検定料受付証明書」が貼り付けられていますか？（→p.26）	はい
<b>4</b>	封筒の中に「卒業証明書」などの資格証明書（発行年月日は問わない。）が入っていますか？（→p.9）	はい
<b>5</b>	「卒業証明書」などは、発行元の封筒*から出してください（封筒は郵送不要）。 ＊「開封無効」などの表示がある場合でも、大学入試センター試験の出願に当たっては開封してください。	はい
<b>6</b>	受験上の配慮を申請する人は、「受験上の配慮申請書」「診断書等」を同封していますね？ ＊受験上の配慮の出願前申請を行った人を除く。	はい (該当する人のみ ○を付ける。)
<b>7</b>	クリップなどの不要なものは入っていませんね？	はい
<b>8</b>	封筒に入っているのは1人分の志願票ですね？	はい

★ 封をしてから、以下の9・10に従って郵送してください。

<b>9</b>	郵便ポストに投函してはいけません。	はい
<b>10</b>	郵便局の窓口で「簡易書留郵便」扱いにしてください。 ＊窓口で渡される、「簡易書留郵便物受領証」を保管しておいてください。	はい

志願者の皆さんへ



平成27年度

## 大学入試センター試験

～ 詳しくは「受験案内」で確認してください～

平成 27 年度試験から数学と理科については高等学校学習指導要領の改訂に対応した科目を出題します。

1. 理科の試験時間は 2 つに分かれます。(理科①と理科②)
2. 旧教育課程履修者に対して「数学」及び「理科」について経過措置を講じます。(平成 27 年度試験限り)

3. 新教育課程履修者と旧教育課程履修者とは

新教育課程履修者……平成 27 年 3 月高等学校等卒業見込者のうち、入学(※)が平成 24 年 4 月である者  
※中等教育学校については後期課程の進級が平成 24 年 4 月である者

旧教育課程履修者……上記以外の者

※「受験案内」p. 2 参照

独立行政法人大学入試センター

<http://www.dnc.ac.jp/>

# 受験教科事前登録制①

## Point1

受験する教科及び科目数等について次の事項を志願票に記入して登録します。

- ① 試験当日受験する教科
- ② 地理歴史、公民の受験する科目数
- ③ 理科の科目選択方法
- ④ 別冊子試験問題の配付希望（外国語、数学②のみ）

★ 志願票の記入が終わったら、必ずコピーをとっておいてください。  
登録内容を確認する際に必要となります。

## ! Check1 ! 地理歴史と公民の扱い

出願時は「地理歴史、公民」を1教科として登録し、その上で受験科目数を選択して登録します。

地理歴史と公民を合わせた10科目について、次の3つのうちから1つを選択して登録		
地理歴史 公 民	A…1科目受験する B…2科目受験する X…受験しない	

※ 例えば、「A」を選択した場合は、試験当日に、地理歴史と公民を合わせた10科目の中から自由に1つの解答科目を選択することができます。

## ! Check2 ! 数学の選択方法

1. 出願時は「数学」の受験の有無を登録します。

※「数学」を「受験する」と登録した場合、試験当日は数学①と数学②の両方又はいずれか一方の受験ができます。

※数学②で「工業数理基礎」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を受験する場合は、別冊子の希望を出願時に登録してください。

2. 試験当日は、右の表の中から受験科目を選択できます。

※新教育課程履修者は旧課程科目を受験できません。

※旧教育課程履修者は数学①と数学②において新課程科目と旧課程科目のいずれかから1科目を選択できます。

※数学②で別冊子を希望した場合は、「工業数理基礎」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択できます。

出願時は次のうちから選択して登録		
数 学	A…受験する X…受験しない	

【新教育課程履修者】		
グループ	新教育課程により出題する科目（新課程科目）	科目選択方法
数学①	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」	左記2科目から1科目を選択
数学②	「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」	左記2科目から1科目を選択

グループ	新教育課程により出題する科目（新課程科目）	旧教育課程により出題する科目（旧課程科目）	科目選択方法
数学①	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」	「旧数学Ⅰ」「旧数学Ⅰ・旧数学A」	左記4科目から1科目を選択
数学②	「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」	「旧数学Ⅱ・旧数学B」	左記3科目から1科目を選択

# 受験教科事前登録制②

## ! Check3 ! 理科の選択方法

1. はじめに下表の出題科目を参考にして受験する科目選択方法を決定します。

【新教育課程履修者】

赤枠の科目選択方法の中から決定

【旧教育課程履修者】

赤枠と青枠の科目選択方法の中から決定

※新教育課程履修者・旧教育課程履修者については、表紙を参照してください。

試験当日は、登録した選択方法により受験科目を選択できます。

グループ	新教育課程により出題する科目（新課程科目）	科目選択方法	旧教育課程により出題する科目（旧課程科目）	科目選択方法
理科①	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」	A: 理科①から2科目選択 B: 理科②から1科目選択		
	「物理」「化学」「生物」「地学」	C: 理科①から2科目選択及び 理科②から1科目選択 D: 理科②から2科目選択	「理科総合A」「理科総合B」「物理Ⅰ」「化学Ⅰ」「生物Ⅰ」「地学Ⅰ」	H: 理科②から1科目選択 K: 理科②から2科目選択

※旧教育課程履修者は、新課程科目と旧課程科目を組み合わせて選択することはできません。

2. 出願時は上記1で選択した科目選択方法を登録します。

※選択方法を試験当日に変更することはできません。

新課程科目を受験する	A…理科①を受験する B…理科②を1科目受験する C…理科①を受験、理科②を1科目受験する D…理科②を2科目受験する
旧課程科目を受験する ※新課程履修者は選択不可	H…理科②を1科目受験する K…理科②を2科目受験する  X…受験しない

# 登録内容の確認・訂正

## Point1

- ①確認はがきが届いたら、出願内容が正しく登録されているか確認します。  
 ②訂正が必要な場合は「登録教科等訂正届」「住所等変更・訂正届」を使って訂正します。訂正期限は11月4日(火)(消印有効)です。

受験教科及び地理歴史、公民、理科の登録科目数などの訂正が必要な場合は、「登録教科等訂正届」を大学入試センターに郵送してください。

### ! Check ! 不備の表示

右側の赤枠で示す中に、下表のア～ウの記載がある場合は不備があるので、訂正が必要です。  
 訂正届が提出されない場合は「訂正がない場合の登録方法」で登録します。

#### 確認はがき(表示例)

高 等 学 校 等 コ 一 ド	西多摩 13440G
フ リ ガ ナ 氏 名	ヨハネス 駒場 太郎
生 年 月 日	平成08年10月02日
性 別	男
連 絡 先 等	042-395-999× 090-9999-999×
	〒193-0013 東京都駒場市大学町 5-19-23
履 修 課 程	新課程
成 績 通 知	あり 受験上の配慮 希望しない
イ ヤ ン 不 適 合 措 置	なし
登 録 教 科	A 受験する 地理歴史、公民 B 2科目受験する 数学 X 受験しない 理科 ※ 旧課程科目を選択しているため登録できません 外 国 語 X 受験しない
検定料が不足しています	
別冊子試験問題	数学② なし 外国語 なし

不備の表示内容	訂正がない場合の登録方法
ア 旧課程科目を選択しているため登録できません ⇒新課程履修者が理科で「旧課程の科目選択方法」を選択した場合に表示されます。	理科は「受験しない」で登録します。
イ 検定料が不足しています ⇒2教科以下の検定料で登録教科が3教科以上の場合に表示されます。	志願票の受験教科欄に「受験する」と記入した教科のうち、上から2教科で登録します。
ウ 登録教科数より多く検定料を払い込んでいます ⇒3教科以上の検定料で登録教科が2教科以下の場合に表示されます。	志願票に記入されたとおり登録します。

★ 氏名、生年月日、住所、電話番号を訂正する場合は「住所等変更・訂正届」を送付してください。

## Point2

訂正した内容は必ず受験票で確認してください。

## Point3

試験当日は……

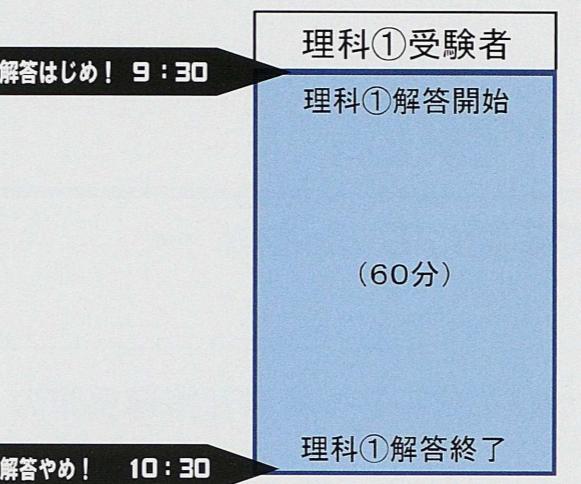
- 登録していない教科は受験できません。
- 試験当日に地理歴史、公民の登録した受験科目数を変更することはできません。
- また、理科の登録した受験科目数及び科目選択方法を変更することはできません。

# 実施方法等①

## 理科①

### Point1

理科①の受験者は試験時間60分間で2科目を選択解答してください。



※60分間で2科目を選択解答します。

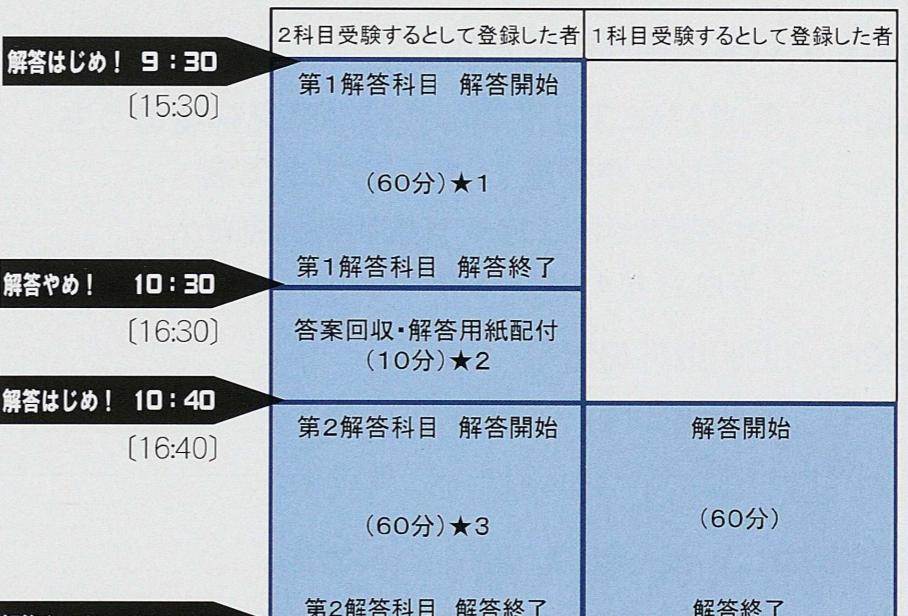
#### 【解答上の注意】

- 解答の順序は問いません。
- 時間配分は自由です。
- 解答用紙は1枚で表面に2科目分を解答します。  
(⇒ p.5 参照)

## 「地理歴史、公民」、「理科②」

### Point2

「地理歴史、公民」及び「理科②」は1試験時間で、最大2科目を選択可能！



「2科目受験する」と登録した者は、遅刻者の入室限度(試験開始後20分)までに入室しないと、第1解答科目と第2解答科目の両方とも受験できなくなります。  
 ※第2解答科目の時間のみ受験することもできません。

★1  
前半の60分で解答する科目を「第1解答科目」と呼びます。

★2  
「2科目受験する」と登録した者が、第1解答科目のみを受験して第2解答科目を受験せずに途中退室することはできません。

★3  
後半の60分で解答する科目を「第2解答科目」と呼びます。

「地理」

2科

「地理」  
り当  
(前)  
た場

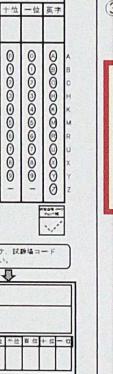
第1

2科  
分間

「地

「理

科①



理科①は解答

解答の順序は

# 実施方法等②

択解答し

## 「地理歴史、公民」、「理科②」の受験に当たっての注意点

### 2科目受験登録者は、試験当日に1科目のみを受験することはできません！

「地理歴史、公民」及び「理科②」については、あらかじめ登録した受験科目数により試験室の割り当てを行うことから、「2科目受験する」と登録した場合、試験当日に、1科目のみを受験する（前半又は後半の1科目だけを受験する）ことはできません。同様に、「1科目受験する」と登録した場合は、試験当日に2科目を受験することはできません。

### 第1解答科目と第2解答科目の間の10分間は休憩時間ではありません！

2科目を受験する場合の試験時間は130分です。第1解答科目と第2解答科目の間の10分間は答案回収等に必要な時間であり休憩時間ではありません。トイレ等の退室はできません。

### 「地理歴史、公民」の問題冊子は、パッケージ化されたものが配付されます！

試験時間中は2冊とも机上に置いておいてください。

## 「理科①」の解答科目欄のマークの仕方

「物理基礎」と「化学基礎」を解答する場合

物理基礎	○
化学基礎	○
生物基礎	○
地学基礎	○

※解答科目欄を正しくマークしないと0点となることがあります。

理科①は解答用紙1枚で2科目を解答します。  
解答の順序は問いません。

## 「理科②」の解答科目欄のマークの仕方

第1解答科目で物理、第2解答科目で化学を解答する場合

物理	●
化学	○
生物	○
地学	○

物理	○
化学	●
生物	○
地学	○

※解答科目欄を正しくマークしないと0点となることがあります。

※新教育課程履修者は旧課程の科目をマークしてはいけません。

## 「数学①」「数学②」の解答科目欄のマークの仕方

「数学I・数学A」を受験する場合

数学 I	○
数学 A	●
旧数学 I	○
旧数学 A	○

「数学II・数学B」を受験する場合

数学 II	○
数学 B	●
旧数学 II	○
旧数学 B	○

※解答科目欄を正しくマークしないと0点となることがあります。

※新教育課程履修者は旧課程の科目をマークしてはいけません。

## 試験時間中の所持品の取扱い

辞書・電卓等の機能の有無が判別しにくいもの、端末機能のついたもの、大型の置時計は時計として使用できません！

★詳しくは、「受験案内」48・49ページの「受験に当たっての主な注意事項」を確認してください。

試験時間中に次のものを使用すると不正行為となります！

### 【使用すると不正行為となるもの】

「定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む。)」「コンパス」「電卓」「そろばん」「グラフ用紙」等の補助具や、「電子辞書」「携帯電話」「スマートフォン」「腕時計型端末」「ICレコーダー」等の電子機器類

不正行為を行った場合は、それ以後の受験はできなくなります。また、受験したすべての教科・科目の成績が無効となります。

## リスニングのICプレーヤーの更新

平成27年度からリスニングのICプレーヤーが新しくなります。

大学入試センターのホームページにある「ICプレーヤー操作ガイド」で、操作体験をしてください。  
<http://www.dnc.ac.jp/center/listening.html>

リスニングの試験の解答方法などは変わりません。

### 問い合わせ先

#### 独立行政法人大学入試センター事業第1課

TEL 03-3465-8600 (9:30~17:00 土・日曜、祝日、12月26日~1月5日を除く)  
URL <http://www.dhc.ac.jp/>

● 必ずお読みください！  
志願票は必ず志願者本人が記入すること！

## 1 記入する前に確認すること

- ① 黒のボールペンで丁寧に記入してください。
  - ② 志願票は、第Ⅰ面と第Ⅱ面の両面を必ず記入してください。
  - ③ 受験案内の20~23ページを必ず参照してください。

## 2 誤って記入してしまった場合

- ① 二重線を引き、余白部分に訂正してください（訂正印は不要です。）。

② この志願票は機械で読み取るわけではありません。訂正内容が人の目で見て判断できるようであれば、文字がマスからはみ出ても構いません。

### 3 記入が終わったら

- ① 記入漏れや間違いがないか必ず確認してください。記入に当たって特に注意が必要な項目は、この表紙の裏面「チェック欄」にまとめてありますので、再度確認してください。

② 記入の済んだ志願票はコピーを取り、出願の際には原本を提出してください。出願受理後に、登録された志願票の記入事項について確認を求めます(→p.28)ので、コピーした志願票は、大切に保管しておいてください。

志願票（第I面）の記入例 ★志願票の記入方法（→p.20-21）も参照してください。

\*カタカナや数字は、下の例のとおり1マスに1字ずつ記入し、濁点及び半濁点も1マスを使用してください。

## 【例】 コマバアパート 1-34

コマハアハ。一ト 1-34

## 数字記入例

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

- ① 高等学校等コード表  
→ p.57-74) からコードと学校名を記入してください。

④~⑧ 高等学校卒業見込み及び卒業者は、該当する項目を○で囲み、卒業見込者は⑦に入学した年（中等教育学校卒業見込者は後期課程に進級した年）を、卒業者は⑧に卒業した年を記入してください。

外国の学校、在外教育施設、専修学校、大臣指定、高卒認定、大検、高専の者は記入しないでください。  
→ p.21)

⑩・⑪ 志願者全員が必ず記入してください。

⑭・⑮ 確実に連絡の取れる電話番号を、ハイフンを入れて左づめで記入してください。

⑯・⑰ 現住所の登録は郵便番号、カタカナ・数字等記入欄で行うので、特に番地などの数字の記入漏れがないように注意してください。

**平成27年度大学入学者選抜大学入試センター試験 志願票 第Ⅰ面**

出願期間：平成26年9月29日（月）～10月9日（木）（10月9日消印有効）

① 高等学校等コード表 → p.57-74) からコードと学校名を記入してください。	② 受験上のの配慮 (別途申込書も) 希望する	③ 登録番号 学年等に一括登録 号をもつて記入して下さい。
④ 職業資格 ⑤ 高等学校等登録番号 の記入方法を参考して下さい。	④ 課程 1 全日制 2 定時制 3 通学制	⑤ 学科 1 普通科 2 理数科 3 農業科 4 工業科 5 商業科 6 総合学科 7 五教小の選択
⑥ 志願見込者・卒業者の別 の記入	⑦ 入学した年 H平成 14 15 16 17 18	⑧ 加入した年 S平成 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40
⑨ 高等学校等登録番号 の記入	⑨ その他 の出 格	⑩ その他 の出 格
⑩ かたかな入力 姓と名の間に1マスだけ、漢字及び半角英字は1マスを使用してください。	⑪ 性別 1男 2女	⑪ 年 月 日 S平成 0 7 0 7 2 5
氏名 馬場 太郎	⑫ 電話番号 自宅下宿 03-3465-8600 携帯電話 (本人) 090-1234-5678	⑬ 郵便番号 193-0922 トウキヨウト コマハシ タイカクチヨウ アオハアハート 東京道府県 馬場市
現住所 (志願者全員が、必ず記入してください。) ★現住所の登録は郵便番号、カタカナ・数字等記入欄へ行なってください。 ★マスに「×」印がある人は、番地及ぶ郵便番号1マスを複数記入して下さい。 ★行けられない場合は、区画のりのよとで改めて下さい。 ★知り合いで下書きしている場合は、「〇〇様方」まで記入してください。	漢字等 漢字等	

第Ⅱ面(裏面)も必ず記入してください。第Ⅰ面の記入だけでは、志願票の記入を終えたことになりません。

必ずこの用紙をはがしてください

志願票（第Ⅱ面）の記入例 ★志願票の記入方法（→p.22-23）も参照してください。

【記入必須】

⑧ すべての教科の選択記入欄に、該当する選択肢を1つ選び、その記号を記入してください。

「地理歴史、公民」を受験する場合は、受験科目数（1科目又は2科目）を選択する必要があります。

「地理歴史、公民」は10科目のうち何科目を受験するか選択してください。

「理科」を受験する場合、新課程履修者は旧課程科目を選択することはできません。

（p.46）

イヤホンが耳に装着できないため、ヘッドホンの貸与を希望する場合のみ申請書を貼り付けてください。

（p.46）

平成27年度大学入学者選抜大学入試センター試験 志願票 第Ⅱ面

受験教科 受験するしないにかかわらず、必ず該当する選択肢を1つ選び、その記号を記入してください。	
教科名	選択記入欄
国語	A…受験する X…受験しない
地理歴史 公民	B…1科目受験する B…2科目受験する X…受験しない
数学	X…受験する X…受験しない
理科	A…理科1を受験する B…理科2を1科目受験する C…理科1を受験する、理科2を2科目受験する D…理科1を2科目受験する H…理科2を1科目受験する K…理科2を2科目受験する X…受験しない
外國語	A…受験する X…受験しない

\*選択記入欄に記入されていない場合（未記入、複数の記号を記入、選択肢にない文字を記入等）は、その教科は「受験しない」教科として扱われます。

●受験教科の計算について  
選択記入欄に記入された「×」以外のアルファベットの数を足した合計が、必ず該当する教科の合計と一致するよう記入してください。  
例えば、選択記入欄に「A…受験する、B…受験しない、C…受験する、D…A」と記入した場合、受験教科数は、「×」以外のアルファベットが4つで、合計4科目となります。

【該当者のみ】  
「イヤホン不適合措置申請書」貼り付け欄

★ リスニングで使用するイヤホンが耳に装着できないため、ヘッドホンの貸与を希望する場合は、「イヤホン不適合措置申請書」に必要事項を記入し、この欄にはがけないようしっかりと貼り付けてください。（受験案内46ページ参照）

記入の済んだ志願票は両面ともコピーを取り、コピーは大切に保管してください。

19 「数学②」・「外国語」で別冊子の配付を希望する場合は「希望する」の文字を○で囲んでください。  
別冊子試験問題は、出願時に希望しなければ、試験当日、配付されません。（→p.23）

【記入必須】  
20 該当する方を○で囲んでください。  
成績通知の希望の有無により払込金額が異なります。  
払込金額に間違いがないか確認してください。

検定料等を払い込む前に払込金額を必ず確認してください。  
払込金額は、受験教科数と成績通知の希望の有無により4種類あります。

正しい、払込書を使用して、払込んでください。

受付日付印の押されたE「検定料受付証明書」をしっかり貼り付けてください。

（p.46）

## 【チェック欄】

次の項目は、志願票記入に当たって特に注意が必要です。志願票記入後に、以下の項目を、再度確認して、チェック欄に「○（マル）」を付けてください。

	項目	チェック欄
1	卒業見込者は入学した年、卒業者は卒業した年の記入漏れや間違いかないか。（記入欄→⑦⑧）	
2	性別の記入漏れや間違いかないか。（記入欄→⑫）	
3	生年月日の記入漏れや間違いかないか。（記入欄→⑬）	
4	電話番号の記入漏れや間違いかないか。（記入欄→⑭⑮）	
5	現住所欄（カタカナ・数字等記入欄）で、番地などの記入漏れや間違いかないか。（記入欄→⑯）	
6	受験教科の選択記入欄の記入漏れや間違いかないか。（記入欄→⑰）	
7	成績通知欄の記入漏れや間違いかないか。（記入欄→⑲）	
8	払込金額は正しい金額で払い込まれていますか。（検定料受付証明書貼り付け欄）	
9	検定料受付証明書は所定の欄に貼り付けられていますか。（検定料受付証明書貼り付け欄）	

平成27年度大学入学者選抜大学入試センター試験 志願票 第Ⅰ面

出願期間：平成26年9月29日（月）～10月9日（木）（10月9日消印有効）

※折らずに封筒に入れてください。

① 高等学校等コード (「高等学校等コード表」により記入)							出身学校名			② 受験上の配慮 (別途申請が必要)			学校記入欄				
2									希望する			③ 整理番号 学校単位に一連番号を右に詰めて記入してください。	9	10	11	12	
出願資格 (p.21の「出願資格」欄の記入方法を参照してください。)			④ 課程														
			1 全日制			2 定時制			3 通信制								
			⑤ 学科														
			1 普通科		2 理数科		3 農業科		4 工業科		5 商業科		6 総合学科		7 左記以外の学科		
			⑥ 卒業見込者・卒業者の別														
卒業見込者 (高等学校又は中等教育学校卒業者 のみ記入)	卒業見込者 の者 のみ記入 記入の出願資格	16	⑦ 入学した年※ H平成			17	18	⑧ 卒業した年 S昭和 H平成			19	20	21	※⑦卒業見込者の入学した年について、 中等教育学校卒業見込者の場合は後期 課程に進級した年を記入してください。			
			1	2	3			4	5	6				7	8	9	10
記入の出願資格			⑨ その他の出願資格														
			1 外国の中学校等			2 在外教育施設			3 専修学校高等課程			4 文部科学大臣の指定した者			5 高卒認定試験 大学入学資格検定		
⑩ カタカナ記入(姓と名の間に1マスあけ、濁点及び半濁点は1マスを使用してください。)																	
23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
⑪ 漢字等記入(かい書で丁寧に記入してください。姓と名の間に1マスあけてください。)																	
⑫ 性別 1 男 2 女 61																	
⑬ 生年月日 年 月 日																	
62	63	64	65	66	67	68	S昭和										
⑭ 電話番号(自宅・下宿・寮)																	
⑮ 携帯電話(本人)																	
現住所 志願者全員が、必ず記入してください。			⑯ 郵便番号														
住所の登録は⑯郵便番号、⑰カタカナ・数字等記入欄で行います。			都道府県														
マスに1字ずつ記入し、濁点及び半濁点も1マスを使してください。			市区町村														
元に入らない場合は、区切のよいところで改行してください。			町・丁目														
人宅等に下宿をしている場合は、「○○様方」まで記入してください。			番地 アパート マンション名														
			号室														
			様方														
⑰ カタカナ 数字等 記入																	
都道府県																	
漢字等 記入																	

第Ⅱ面(裏面)も必ず記入してください。第Ⅰ面の記入だけでは、志願票の記入を終えたことになりません。

## 平成27年度大学入学者選抜大学入試センター試験 志願票 第Ⅱ面

⑧受験教科

受験する・しないにかかわらず、必ず該当する選択肢を1つ選び、その記号を正しく記入してください。

教科名	選 択 記 入 欄	
国語	A…受験する X…受験しない	<input type="checkbox"/> 200
地理歴史 公民	A…1科目受験する B…2科目受験する X…受験しない	<input type="checkbox"/> 201
数学	A…受験する X…受験しない	<input type="checkbox"/> 202
理科	新課程科目を受験する A…理科①を受験する B…理科②を1科目受験する C…理科①を受験、理科②を1科目受験する D…理科②を2科目受験する	<input type="checkbox"/> 203
	旧課程科目を受験する H…理科②を1科目受験する	<input type="checkbox"/>
	※新課程履修者は選択不可 K…理科②を2科目受験する	<input type="checkbox"/>
	X…受験しない	<input type="checkbox"/> 204
外国語	A…受験する X…受験しない	<input type="checkbox"/>

※選択記入欄に正しく記入されていない場合（未記入、複数の記号を記入、選択肢にない文字を記入等）は、その教科は「受験しない」教科として登録します。

●受験教科数の計算について

- 選択記入欄に記入した「X」以外のアルファベットの数を足した合計が、検定料の払込金額を決める上での受験教科数となります。
- 例えば、選択記入欄に上から順番に「A, B, X, D, A」と記入した場合、受験教科数は、「X以外のアルファベットが4つ」で、合計4教科となります。

【該当者のみ】

「イヤホン不適合措置申請書」貼り付け欄

- ★ リスニングで使用するイヤホンが耳に装着できないため、ヘッドホンの貸与を希望する場合は、「イヤホン不適合措置申請書」に必要事項を記入し、この欄にはがれないとよしきり貼り付けてください。（受験案内46ページ参照）

【希望者のみ】⑩別冊子試験問題配付希望  
次の科目の受験を希望する者のみ記入してください。

数学②のうち次の科目 「工業数理基礎」「簿記・会計」「情報関係基礎」	<input type="checkbox"/> 希望する 205
外国語のうち次の科目 「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	<input type="checkbox"/> 希望する 206

⑪成績通知	成績通知
【成績通知】の希望の有無に○をしてください。	<input type="checkbox"/> 1希望する <input type="checkbox"/> 2希望しない 207

払込金額		成績通知	
受験教科数	3教科以上	18,800円	18,000円
	2教科以下	12,800円	12,000円

検定料払込書のうちEと表示された「検定料受付証明書」を、右の太枠の中にはがれないとよしきり貼り付けてください。

★必ず金融機関の受付窓口で払い込んでください。

★E「検定料受付証明書」に受付局日附印が押されていることを確認してください。

**E 検定料受付証明書貼り付け欄**

記入の済んだ志願票は両面ともコピーを取り、コピーは大切に保管してください。

42 東京DT		払込取扱票（振込通知書）		通常払込料金 加入者負担																					
		口座記号番号	金額	千 百 十 万 千 百 十 円																					
		00140-9-880043	18800																						
		大学入試センター																							
		成績通知を希望する																							
		↑ 払込みの際は、このミシン目で切り取ってから提出してください。																							
必ずお読みください！																									
3教科以上受験者用払込書																									
<p>① 払込書は、受験教科数や成績通知希望の有無で異なります。受験案内を参照し、「3教科以上受験」「成績通知を希望する」で間違いがないか確認してください。</p> <p>② A～Eの※印の欄に志願者本人の氏名等を記入してください。</p> <p>③ 必ず窓口で払い込み、ATM（現金自動預払機）は利用しないでください。</p> <p>④ E「検定料受付証明書」を志願票に貼り付けて、Dなどは控えとして保管しておいてください。</p>																									
払込票																									
払込金受入票（振込依頼書）																									
振替払込請求書兼受領証 (振込金(兼手数料)受領書)																									
<p><b>A 各票の記載事項に間違いがないことをお確かめください。</b></p> <table border="1"> <tr> <td>口座記号番号</td> <td>00140-9-880043</td> <td>通常払込料金加入者負担</td> </tr> <tr> <td>加入者名</td> <td>ダイガクニュウシセントー</td> <td>ダイガクニュウシセントー</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>18800</td> <td>18800</td> </tr> <tr> <td>振込先</td> <td>電信扱 銀行 支店 普通</td> <td>電信扱 銀行 支店 普通</td> </tr> <tr> <td>志願者</td> <td>No 1019287 支払期限2015年10月9日 C 1019287 (住所・氏名(フリガナ) ※ (電話番号) - - - )</td> <td>No 1019287 D 氏名(フリガナ) ※ (消費税込み) 日 円 附 印</td> </tr> <tr> <td>料金</td> <td>備考</td> <td>料金</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td></td> <td>備考</td> </tr> </table>					口座記号番号	00140-9-880043	通常払込料金加入者負担	加入者名	ダイガクニュウシセントー	ダイガクニュウシセントー	金額	18800	18800	振込先	電信扱 銀行 支店 普通	電信扱 銀行 支店 普通	志願者	No 1019287 支払期限2015年10月9日 C 1019287 (住所・氏名(フリガナ) ※ (電話番号) - - - )	No 1019287 D 氏名(フリガナ) ※ (消費税込み) 日 円 附 印	料金	備考	料金	備考		備考
口座記号番号	00140-9-880043	通常払込料金加入者負担																							
加入者名	ダイガクニュウシセントー	ダイガクニュウシセントー																							
金額	18800	18800																							
振込先	電信扱 銀行 支店 普通	電信扱 銀行 支店 普通																							
志願者	No 1019287 支払期限2015年10月9日 C 1019287 (住所・氏名(フリガナ) ※ (電話番号) - - - )	No 1019287 D 氏名(フリガナ) ※ (消費税込み) 日 円 附 印																							
料金	備考	料金																							
備考		備考																							
振替払込受付証明書 (お客さま用) あうち銀行 (志願者→郵便局→志願者) 銀行 大学入試センター試験 検定料受付証明書																									
<p>No 1019287 ¥18,800- 口座記号番号 00140-9-880043 加入者名 ダイガクニュウシセントー 大学入試センター 志願者住所氏名(フリガナ) ※ E</p> <p>日附印</p>																									
(承認番号 東証第1857号)																									

<p>払込みの際は、このミシン目で切り取ってから提出してください。</p> <p>各票の※印欄は、志願者において記載してください。</p> 	<p><b>払込取扱票 (振込通知書)</b></p> <p>42 東京DT</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">口座記号番号</td> <td colspan="2">通常払込料金 加入者負担</td> </tr> <tr> <td>001409</td> <td>880043</td> <td>千 百 十 万 千 百 十 円</td> <td>18800</td> </tr> <tr> <td colspan="2">加入者名 <b>大学入試センター</b></td> <td>料金</td> <td>備考</td> </tr> <tr> <td colspan="2">振込先 電信扱 銀行 支店 普通</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table> <p>20 200001019287 300000018800</p>	口座記号番号		通常払込料金 加入者負担		001409	880043	千 百 十 万 千 百 十 円	18800	加入者名 <b>大学入試センター</b>		料金	備考	振込先 電信扱 銀行 支店 普通				<p><b>払込票</b></p> <p>払込票</p> <p>No 1019287 支払期限2015年10月9日</p> <p>必ず窓口で払い込み、ATM(現金自動預払機)は利用しないでください。</p> <p>通信欄</p> <p>志願者 住所(郵便番号) 氏名(フリガナ)</p> <p>(電話番号)</p> <p>この払込書は、機械で処理しますので、中央の線を汚さないよう特にご注意ください。 裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) [承認番号東DT第707号] これより下部には何も記入しないでください。</p> <p>A 日 様 附 印</p> <p>記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。</p>
口座記号番号		通常払込料金 加入者負担																
001409	880043	千 百 十 万 千 百 十 円	18800															
加入者名 <b>大学入試センター</b>		料金	備考															
振込先 電信扱 銀行 支店 普通																		
<p><b>払込金受入票 (振込依頼書)</b></p> <p>払込金受入票 (振込依頼書)</p> <p>001409 880043</p> <p>ダイガクニューシセントナー <b>大学入試センター</b></p> <p>千 百 十 万 千 百 十 円 18800</p> <p>振込先 電信扱 銀行 支店 普通</p> <p>No 1019287 支払期限2015年10月9日 C 1019287 は必ず氏名の前に打電してください。</p> <p>志願者 住所・氏名(フリガナ) (電話番号)</p> <p>料金 日 附 印</p> <p>この払込書は、機械で処理しますので、中央の線を汚さないよう特にご注意ください。 裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) [承認番号東DT第707号] これより下部には何も記入しないでください。</p> <p>B 様 附 印</p> <p>C 様 附 印</p> <p>D 様 附 印</p> <p>E 様 附 印</p>																		
<p><b>振替払込受付証明書 (お客さま用)</b></p> <p>ゆうちょ銀行 (志願者→郵便局→志願者) 銀行 大学入試センター試験 検定料受付証明書</p> <p>No 1019287 払込金額 ¥18,800-</p> <p>口座記号番号 001409-880043</p> <p>加入者名 ダイガクニューシセントナー <b>大学入試センター</b></p> <p>志願者住所氏名(フリガナ) ※</p> <p>(承認番号 東証第1857号)</p>																		

## (ご注意)

- この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。
- また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
- この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおどころ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

取入印紙  
課税相当額以上  
貼付



大学入試センター指定金融機関  
口座名義 「独立行政法人大学入試センター 理事長 山本 廣基」  
(都市銀行)

みずほ銀行 東京営業部 普通 2611174	三井住友銀行 東京公務部 普通 3022701	りそな銀行 東京営業部 普通 2205125
三菱東京UFJ銀行 渋谷中央支店 普通 6609956	埼玉りそな銀行 さいたま営業部 普通 3848222	

## (地方銀行)

北海道銀行 東京支店 普通 0543781	青森銀行 東京支店 普通 1004331	みちのく銀行 東京支店 普通 3119548
秋田銀行 東京支店 普通 179072	北都銀行 東京支店 普通 2621656	莊内銀行 東京支店 普通 006758
山形銀行 東京支店 普通 0204161	岩手銀行 東京営業部 普通 1056221	東北銀行 東京支店 普通 3102045
七十七銀行 東京支店 普通 5247233	東邦銀行 東京支店 普通 144637	群馬銀行 東京支店 普通 0277495
足利銀行 東京支店 普通 2845039	常陽銀行 新宿支店 普通 1050927	筑波銀行 東京支店 普通 1001006
武蔵野銀行 東京支店 普通 012135	千葉銀行 東京営業部 普通 3235946	千葉興業銀行 東京支店 普通 2864431
東京都民銀行 渋谷支店 普通 4012785	横浜銀行 東京支店 普通 1218012	第四銀行 東京支店 普通 1101223
北越銀行 東京支店 普通 231895	山梨中央銀行 新宿支店 普通 263416	八十二銀行 東京営業部 普通 166241
北陸銀行 東京支店 普通 5002020	富山銀行 本店営業部 普通 0570807	北國銀行 東京支店 普通 091976
福井銀行 東京支店 普通 1087024	静岡銀行 東京営業部 普通 260966	スルガ銀行 東京支店 普通 164257
清水銀行 東京支店 普通 2072924	大垣共立銀行 東京支店 普通 313918	十六銀行 東京支店 普通 1077529
三重銀行 東京支店 普通 987459	五百銀行 東京営業部 普通 52250	滋賀銀行 東京支店 普通 154406
京都銀行 東京支店 普通 3371501	近畿大阪銀行 本店営業部 普通 0241260	池田泉州銀行 東京支店 普通 1336551
南都銀行 東京支店 普通 0004033	紀陽銀行 東京支店 普通 76222	但馬銀行 本店営業部 普通 4068714
鳥取銀行 本店営業部 普通 0003873	山陰合同銀行 東京支店 普通 2135886	中国銀行 東京支店 普通 1103308
広島銀行 東京支店 普通 1045504	山口銀行 東京支店 普通 6053935	阿波銀行 東京支店 普通 1000391
百十四銀行 東京支店 普通 0338983	伊予銀行 東京支店 普通 1157009	四国銀行 東京支店 普通 0126006
福岡銀行 東京支店 普通 379943	筑邦銀行 本店営業部 普通 2041452	佐賀銀行 東京支店 普通 1088403
十八銀行 東京支店 普通 17563	親和銀行 東京支店 普通 0996156	肥後銀行 東京支店 普通 1114781
大分銀行 東京支店 普通 5014910	宮崎銀行 東京支店 普通 376	鹿児島銀行 東京支店 普通 173480
琉球銀行 東京支店 普通 36415	沖縄銀行 東京支店 普通 1152019	西日本シティ銀行 東京支店 普通 0511088

## (志願者への注意事項)

※上記銀行の本・支店間及びゆうちょ銀行・郵便局を利用した場合の振込手数料は、受取人（大学入試センター）の負担となります。  
※上記以外の金融機関（信用金庫、農協など）を利用した場合の振込手数料は、志願者本人の負担となります。

## (銀行窓口担当者への注意事項)

※本様式の右から2枚は志願者へ返還してください。

この場所には、何も記載しないでください。

42 東京DT		払込取扱票 (振込通知書)		通常払込料金 加入者負担	
		口座記号番号	金額	千 百 十 万 千 百 十 円	
		0 0 1 4 0 9	1 8 0 0 0	1 8 0 0 0	
<p><b>成績通知を希望しない</b></p> <p>必ずお読みください!</p> <p><b>3教科以上受験者用払込書</b></p> <p>① 払込書は、受験教科数や成績通知希望の有無で異なります。受験案内を参照し、「3教科以上受験」「成績通知を希望しない」で間違いかないか確認してください。 出願後に、「成績通知を希望する」に変更することはできません。</p> <p>② A～Eの※印の欄に志願者本人の氏名等を記入してください。</p> <p>③ 必ず窓口で払い込み、ATM（現金自動預払機）は利用しないでください。</p> <p>④ E「検定料受付証明書」を志願票に貼り付けて、Dなどは控えとして保管しておいてください。</p>					

払込票					
<p>口座記号番号</p> <p>0 0 1 4 0 9</p> <p>通常払込料金加入者負担</p> <p>1 8 0 0 0</p>					
<p>各票の記載事項に間違いないことをお確かめください。</p> <p>ダイガクニューシセントー 大学入試センター</p>					
支店	3	0	19	0	B 様
振込先	電信扱	銀行	支店	普通	
志願者	No 8019287	支払期限2015年10月9日 C			
	8019287	(は必ず氏名の前に打電してください。)			
料金	(消費税込み)	日	附	日	附
備考		印		印	

払込金受入票 (振込依頼書)					
<p>口座記号番号</p> <p>0 0 1 4 0 9</p> <p>通常払込料金加入者負担</p> <p>1 8 0 0 0</p>					
<p>各票の記載事項に間違いないことをお確かめください。</p> <p>ダイガクニューシセントー 大学入試センター</p>					
支店	3	0	19	0	B 様
振込先	電信扱	銀行	普通	支店	
志願者	No 8019287	D			
	8019287	(氏名(フリガナ)※)			
料金	(消費税込み)	日	附	日	附
備考		印		印	

振替払込請求書兼受領証 (振込金(兼手数料)受領書)					
<p>口座記号番号</p> <p>0 0 1 4 0 9</p> <p>通常払込料金加入者負担</p> <p>1 8 0 0 0</p>					
<p>各票の記載事項に間違いないことをお確かめください。</p> <p>ダイガクニューシセントー 大学入試センター</p>					
支店	3	0	19	0	B 様
振込先	電信扱	銀行	普通	支店	
志願者	No 8019287	D			
	8019287	(氏名(フリガナ)※)			
料金	(消費税込み)	日	附	日	附
備考		印		印	

振替払込受付証明書  
(お客さま用)

(志願者→郵便局→志願者)  
銀行  
大学入試センター試験  
検定料受付証明書

No 8019287

払込金額

00140-9-880043

加入者名  
ダイガクニューシセントー  
大学入試センター

志願者住所氏名(フリガナ)  
※

E

日附印

(承認番号 東証第1857号)

		<b>払込取扱票 (振込通知書)</b>		通常払込料金 加入者負担	
42 東京DT		口座記号番号	金額	千 百 十 万 千 百 十 円	
		00140-9-880043	18000	1 8 0 0 0	
		加入者名 <b>大学入試センター</b>	料金	備考	
		振込先 電信扱 銀行 支店 普通			
20		300008019287 100000018000			
▲		▲			
通信欄		No 8019287 支払期限2015年10月9日 <small>必ず窓口で払い込み、ATM(現金自動預払機)は利用しないでください。</small>			
志願者		住所(郵便番号) <small>※</small> 氏名(フリガナ) <small>※</small> (電話番号) <small>※</small> <small>この払込書は、機械で処理しますので、中央の欄を汚さないよう特にご注意ください。 裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)「承認番号東DT第707号」 これより下部には何も記入しないでください。</small>			
		A	日 様	附 印	

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

切り取らないでお出しください。

A 日 様 附 印

		<b>払込票</b>		通常払込料金 加入者負担	
		口座記号番号	金額	千 百 十 万 千 百 十 円	
		00140-9-880043	18000	1 8 0 0 0	
		加入者名 <b>大学入試センター</b>	料金	備考	
		振込先 電信扱 銀行 支店 普通			
各票の記載事項に間違いないことをお確かめください。		No 8019287 支払期限2015年10月9日 C <small>必ず氏名の前に打電してください。</small>			
志願者		住所・氏名(フリガナ) <small>※</small> (電話番号) <small>※</small> <small>(消費税込み)</small>			
		A	日 様	附 印	

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

切り取らないでお出しください。

A 日 様 附 印

		<b>払込金受入票 (振込依頼書)</b>		通常払込料金 加入者負担	
		口座記号番号	金額	千 百 十 万 千 百 十 円	
		00140-9-880043	18000	1 8 0 0 0	
		加入者名 <b>大学入試センター</b>	料金	備考	
		振込先 電信扱 銀行 支店 普通			
各票の記載事項に間違いないことをお確かめください。		No 8019287 支払期限2015年10月9日 D <small>必ず氏名の前に打電してください。</small>			
志願者		住所・氏名(フリガナ) <small>※</small> (電話番号) <small>※</small> <small>(消費税込み)</small>			
		A	日 様	附 印	

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

切り取らないでお出しください。

A 日 様 附 印

		<b>振替払込請求書兼受領証 (振込金(兼手数料)受領書)</b>		通常払込料金 加入者負担	
		口座記号番号	金額	千 百 十 万 千 百 十 円	
		00140-9-880043	18000	1 8 0 0 0	
		加入者名 <b>大学入試センター</b>	料金	備考	
		振込先 電信扱 銀行 支店 普通			
各票の記載事項に間違いないことをお確かめください。		No 8019287 支払期限2015年10月9日 E <small>必ず氏名の前に打電してください。</small>			
志願者		住所・氏名(フリガナ) <small>※</small> (電話番号) <small>※</small> <small>(消費税込み)</small>			
		A	日 様	附 印	

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

切り取らないでお出しください。

A 日 様 附 印

(承認番号 東証第1857号)

各票の※印欄は、志願者において記載して下さい。



## (ご注意)

・この用紙は、機械で処理します  
ので、金額を記入する際は、枠内に  
はっきりと記入してください。  
また、本票を汚したり、折り曲げた  
りしないでください。  
・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵  
便局の払込機能付きATMでもご利用  
いただけます。  
・この払込書を、ゆうちょ銀行又は  
郵便局の窓口にお預けになるときは、  
引換に預り証を必ずお受け取  
りください。  
・ご依頼人様からご提出いただきました  
払込書に記載されたおどころ、  
おなまえ等は、加入者様に通知  
されます。  
・この受領証は、払込みの証拠となる  
ものですから大切に保管してく  
ださい。

収入印紙  
課税相当額以上  
貼付



大学入試センター指定金融機関  
口座名義『独立行政法人大学入試センター 理事長 山本 廣基』  
(都市銀行)

みずほ銀行 東京営業部 普通 2611174	三井住友銀行 東京公務部 普通 3022701	りそな銀行 東京営業部 普通 2205125
三菱東京UFJ銀行 渋谷中央支店 普通 6609956	埼玉りそな銀行 さいたま営業部 普通 3848222	

## (地方銀行)

北海道銀行 東京支店 普通 0543781	青森銀行 東京支店 普通 1004331	みちのく銀行 東京支店 普通 3119548
秋田銀行 東京支店 普通 179072	北都銀行 東京支店 普通 2621656	荘内銀行 東京支店 普通 006758
山形銀行 東京支店 普通 0204161	岩手銀行 東京営業部 普通 1056221	東北銀行 東京支店 普通 3102045
七十七銀行 東京支店 普通 5247233	東邦銀行 東京支店 普通 144637	群馬銀行 東京支店 普通 0277495
足利銀行 東京支店 普通 2845039	常陽銀行 新宿支店 普通 1050927	筑波銀行 東京支店 普通 1001006
武蔵野銀行 東京支店 普通 012135	千葉銀行 東京営業部 普通 3236946	千葉興業銀行 東京支店 普通 2864431
東京都民銀行 渋谷支店 普通 4012785	横浜銀行 東京支店 普通 1218012	第四銀行 東京支店 普通 1101223
北越銀行 東京支店 普通 231895	山梨中央銀行 新宿支店 普通 263416	八十二銀行 東京営業部 普通 166241
北陸銀行 東京支店 普通 5002020	富山銀行 本店営業部 普通 0570807	北國銀行 東京支店 普通 091976
福井銀行 東京支店 普通 1087024	静岡銀行 東京営業部 普通 260966	スルガ銀行 東京支店 普通 164257
清水銀行 東京支店 普通 2072924	大垣共立銀行 東京支店 普通 313918	十六銀行 東京支店 普通 1077529
三重銀行 東京支店 普通 987459	百五銀行 東京営業部 普通 52250	滋賀銀行 東京支店 普通 154406
京都銀行 東京支店 普通 3371501	近畿大阪銀行 本店営業部 普通 0241260	池田泉州銀行 東京支店 普通 1336551
南都銀行 東京支店 普通 0004033	紀陽銀行 東京支店 普通 76222	但馬銀行 本店営業部 普通 4068714
鳥取銀行 本店営業部 普通 0003873	山陰合同銀行 東京支店 普通 2135886	中国銀行 東京支店 普通 1103308
広島銀行 東京支店 普通 1045504	山口銀行 東京支店 普通 6053935	阿波銀行 東京支店 普通 1000391
百十四銀行 東京支店 普通 0338983	伊予銀行 東京支店 普通 1157009	四国銀行 東京支店 普通 0126006
福岡銀行 東京支店 普通 379943	筑邦銀行 本店営業部 普通 2041452	佐賀銀行 東京支店 普通 1088403
十八銀行 東京支店 普通 17563	親和銀行 東京支店 普通 0996156	肥後銀行 東京支店 普通 1114781
大分銀行 東京支店 普通 5014910	宮崎銀行 東京支店 普通 376	鹿児島銀行 東京支店 普通 173480
琉球銀行 東京支店 普通 36415	沖縄銀行 東京支店 普通 1152019	西日本シティ銀行 東京支店 普通 0511088

## 〈志願者への注意事項〉

※上記銀行の本・支店間及びゆうちょ銀行・郵便局を利用した場合の振込手数料は、受取人（大学入試センター）の負担となります。

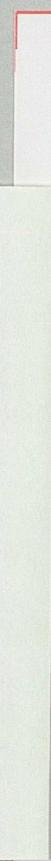
※上記以外の金融機関（信用金庫、農協など）を利用した場合の振込手数料は、志願者本人の負担となります。

〈銀行窓口担当者への注意事項〉

※本様式の右から2枚は志願者へ返還してください。

この場所には、何も記載しないでください。

42 東京DT		払込取扱票（振込通知書）		通常払込料金 加入者負担																					
		口座記号番号	金額																						
		00140-9-880043	12800																						
		払込票																							
		00140-9	3																						
		支店	0																						
		B	様																						
		C	D	E																					
		必ずお読みください！																							
<p><b>成績通知を希望する</b></p> <p><b>2教科以下受験者用払込書</b></p> <p>① 払込書は、受験教科数や成績通知希望の有無で異なります。受験案内を参照し、「2教科以下受験」「成績通知を希望する」で間違いがないか確認してください。</p> <p>② A～Eの※印の欄に志願者本人の氏名等を記入してください。</p> <p>③ 必ず窓口で払い込み、ATM（現金自動預払機）は利用しないでください。</p> <p>④ E「検定料受付証明書」を志願票に貼り付けて、□などは控えとして保管しておいてください。</p>		<p>払込金受入票（振込依頼書）</p> <table border="1"> <tr> <td>各票の記載事項に間違いのないことをお確かめください。</td> <td>口座記号番号</td> <td>00140-9-880043</td> </tr> <tr> <td>加入者名</td> <td>ダイガクニューシセントー</td> <td>大学入試センター</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>12800</td> <td></td> </tr> <tr> <td>振込先</td> <td>電信扱 銀行 支店 普通</td> <td></td> </tr> <tr> <td>志願者</td> <td>No 9019287 9019287</td> <td>支払期限2015年10月9日 C (住所・氏名(フリガナ) ※ (電話番号) - - - )</td> </tr> <tr> <td>料金</td> <td></td> <td>料金 (消費税込み) 円</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td></td> <td>備考 日附印</td> </tr> </table> <p>必ずお読みください！</p>			各票の記載事項に間違いのないことをお確かめください。	口座記号番号	00140-9-880043	加入者名	ダイガクニューシセントー	大学入試センター	金額	12800		振込先	電信扱 銀行 支店 普通		志願者	No 9019287 9019287	支払期限2015年10月9日 C (住所・氏名(フリガナ) ※ (電話番号) - - - )	料金		料金 (消費税込み) 円	備考		備考 日附印
各票の記載事項に間違いのないことをお確かめください。	口座記号番号	00140-9-880043																							
加入者名	ダイガクニューシセントー	大学入試センター																							
金額	12800																								
振込先	電信扱 銀行 支店 普通																								
志願者	No 9019287 9019287	支払期限2015年10月9日 C (住所・氏名(フリガナ) ※ (電話番号) - - - )																							
料金		料金 (消費税込み) 円																							
備考		備考 日附印																							
		振替払込請求書兼受領証 (振込金(兼手数料)受領書)																							
		<table border="1"> <tr> <td>口座記号番号</td> <td>00140-9-880043</td> </tr> <tr> <td>加入者名</td> <td>ダイガクニューシセントー</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>12800</td> </tr> <tr> <td>振込先</td> <td>電信扱 銀行 支店 普通</td> </tr> <tr> <td>志願者</td> <td>No 9019287 氏名(フリガナ) ※</td> </tr> <tr> <td>料金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td></td> </tr> </table>			口座記号番号	00140-9-880043	加入者名	ダイガクニューシセントー	金額	12800	振込先	電信扱 銀行 支店 普通	志願者	No 9019287 氏名(フリガナ) ※	料金		備考								
口座記号番号	00140-9-880043																								
加入者名	ダイガクニューシセントー																								
金額	12800																								
振込先	電信扱 銀行 支店 普通																								
志願者	No 9019287 氏名(フリガナ) ※																								
料金																									
備考																									
		振替払込受付証明書 (お客様用)																							
		<p>志願者一郵便局→志願者 銀行</p> <p>大学入試センター試験 検定料受付証明書</p> <p>No 9019287 払込金額 ¥12,800-</p> <p>口座記号番号 00140-9-880043</p> <p>加入者名 ダイガクニューシセントー 大学入試センター 志願者住所氏名(フリガナ) ※</p> <p>E</p>																							
		D																							
		F																							
		G																							
		H																							
		I																							
		J																							
		K																							
		L																							
		M																							
		N																							
		O																							
		P																							
		Q																							
		R																							
		S																							
		T																							
		U																							
		V																							
		W																							
		X																							
		Y																							
		Z																							
		(承認番号 東証第1857号)																							



払込みの際は、このミシン目で切り取つてから提出してください。

各票の印欄は志願者において記載してください。

42 東京DT		払込取扱票(振込通知書)	
通常払込料金 加入者負担			
口座記号番号	金額	千 百 十 万 千 百 十 円	
00140-9-880043		1 2 8 0 0	通常払込料金加入者負担
加入者名 大学入試センター	料金	備考	
振込先 電信扱 銀行 支店 普通			
20 600009019287 500000012800			
▲ ▲			
通信欄 No 9019287 支払期限2015年10月9日 必ず窓口で払い込み、ATM(現金自動預払機)は利用しないでください。 志願者 住所(郵便番号) 氏名(フリガナ) (電話番号) この払込書は、複数で処理しますので、中央の欄を汚さないよう時にご注意ください。 裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)(承認番号東DT第707号) これより下部には何も記入しないでください。			
A 様 附 印			

払込票			
口座記号番号	金額	千 百 十 万 千 百 十 円	
00140-9-880043		1 2 8 0 0	通常払込料金加入者負担
加入者名 大学入試センター	料金	備考	
振込先 電信扱 銀行 支店 普通			
記載事項に間違いないことをお確かめください。			
A 様 附 印			

払込金受入票(振込依頼書)			
口座記号番号	金額	千 百 十 万 千 百 十 円	
00140-9-880043		1 2 8 0 0	通常払込料金加入者負担
加入者名 大学入試センター	料金	備考	
振込先 電信扱 銀行 支店 普通			
No 9019287 支払期限2015年10月9日 C (必ず氏名の前に打電してください。)			
(電話番号) - - -			
料金 日 附 印			
備考			

振替払込請求書兼受領証 (振込金(兼手数料)受領書)			
口座記号番号	金額	千 百 十 万 千 百 十 円	
00140-9-880043		1 2 8 0 0	通常払込料金加入者負担
加入者名 大学入試センター	料金	備考	
振込先 電信扱 銀行 支店 普通			
No 9019287 D (必ず氏名の前に打電してください。)			
(電話番号) - - -			
料金 日 附 印			
備考			

振替払込受付証明書 (お客様用)			
ゆうちょ銀行 (志願者→郵便局→志願者)	銀行 志願者住所	志願者氏名(フリガナ) ※	9019287 ¥12,800-
大学入試センター試験 検定料受付証明書	支店 普通	日附印	日附印
(承認番号 東証第1857号)			

## (ご注意)

- この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。
- また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
- この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の窓口にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ご依頼人様からご提出いただいた払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

取入印紙  
課税相当額以上  
貼付

印

大学入試センター指定金融機関  
口座名義「独立行政法人大学入試センター 理事長 山本 廣基」  
(都市銀行)

みずほ銀行 東京営業部 普通 2611174	三井住友銀行 東京公務部 普通 3022701	りそな銀行 東京営業部 普通 2205125
三菱東京UFJ銀行 渋谷中央支店 普通 6609956	埼玉りそな銀行 さいたま営業部 普通 3848222	

## (地方銀行)

北海道銀行 東京支店 普通 0543781	青森銀行 東京支店 普通 1004331	みちのく銀行 東京支店 普通 3119548
秋田銀行 東京支店 普通 179072	北都銀行 東京支店 普通 2621656	莊内銀行 東京支店 普通 006758
山形銀行 東京支店 普通 0204161	岩手銀行 東京営業部 普通 1056221	東北銀行 東京支店 普通 3102045
七十七銀行 東京支店 普通 5247233	東邦銀行 東京支店 普通 144637	群馬銀行 東京支店 普通 0277495
足利銀行 東京支店 普通 2845039	常陽銀行 新宿支店 普通 1050927	筑波銀行 東京支店 普通 1001006
武蔵野銀行 東京支店 普通 012135	千葉銀行 東京営業部 普通 3236946	千葉興業銀行 東京支店 普通 2864431
東京都民銀行 渋谷支店 普通 4012785	横浜銀行 東京支店 普通 1218012	第四銀行 東京支店 普通 1101223
北越銀行 東京支店 普通 231895	山梨中央銀行 新宿支店 普通 263416	八十二銀行 東京営業部 普通 166241
北陸銀行 東京支店 普通 5002020	富山銀行 本店営業部 普通 0570807	北國銀行 東京支店 普通 091976
福井銀行 東京支店 普通 1087024	静岡銀行 東京営業部 普通 260966	スルガ銀行 東京支店 普通 164257
清水銀行 東京支店 普通 2072924	大垣共立銀行 東京支店 普通 313918	十六銀行 東京支店 普通 1077529
三重銀行 東京支店 普通 987459	百五銀行 東京支店 普通 52250	滋賀銀行 東京支店 普通 154406
京都銀行 東京支店 普通 3371501	近畿大阪銀行 本店営業部 普通 0241260	池田泉州銀行 東京支店 普通 1336551
南都銀行 東京支店 普通 0004033	紀陽銀行 東京支店 普通 76222	但馬銀行 本店営業部 普通 4068714
鳥取銀行 本店営業部 普通 0003873	山陰合同銀行 東京支店 普通 2135886	中国銀行 東京支店 普通 1103308
広島銀行 東京支店 普通 1045504	山口銀行 東京支店 普通 6053935	阿波銀行 東京支店 普通 1000391
百十四銀行 東京支店 普通 0338983	伊予銀行 東京支店 普通 1157009	四国銀行 東京支店 普通 0126006
福岡銀行 東京支店 普通 379943	筑邦銀行 本店営業部 普通 2041452	佐賀銀行 東京支店 普通 1088403
十八銀行 東京支店 普通 17563	親和銀行 東京支店 普通 0996156	肥後銀行 東京支店 普通 1114781
大分銀行 東京支店 普通 5014910	宮崎銀行 東京支店 普通 376	鹿児島銀行 東京支店 普通 173480
琉球銀行 東京支店 普通 36415	沖縄銀行 東京支店 普通 1152019	西日本シティ銀行 東京支店 普通 0511088

## (志願者への注意事項)

※上記銀行の本・支店間及びゆうちょ銀行・郵便局を利用した場合の振込手数料は、受取人（大学入試センター）の負担となります。  
※上記以外の金融機関（信用金庫、農協など）を利用した場合の振込手数料は、志願者本人の負担となります。  
(銀行窓口担当者への注意事項)

※本様式の右から2枚は志願者へ返還してください。

この場所には、何も記載しないでください。

42 東京DT		払込取扱票 (振込通知書)		通常払込料金 加入者負担																					
口座記号番号	金額	千 百 十 万 千 百 十 円																							
00140-9-880043	12000																								
成績通知を希望しない																									
必ずお読みください!																									
<b>2教科以下受験者用払込書</b>																									
<p>① 払込書は、受験教科数や成績通知希望の有無で異なります。受験案内を参照し、「<u>2教科以下受験</u>」「<u>成績通知を希望しない</u>」で間違いかないか確認してください。 出願後に、「成績通知を希望する」に変更することはできません。</p> <p>② A～Eの※印の欄に志願者本人の氏名等を記入してください。</p> <p>③ 必ず窓口で払い込み、ATM（現金自動預払機）は利用しないでください。</p> <p>④ E「検定料受付証明書」を志願票に貼り付けて、Dなどは控えとして保管しておいてください。</p>																									
払込みの際は 提出してください。 このミシン目で 切り取ってから	支店	B 様	C 様	D 様																					
<b>払込票</b> <table border="1"> <tr> <td>口座記号番号</td> <td>金額</td> <td>千 百 十 万 千 百 十 円</td> </tr> <tr> <td>00140-9-880043</td> <td>12000</td> <td></td> </tr> </table>					口座記号番号	金額	千 百 十 万 千 百 十 円	00140-9-880043	12000																
口座記号番号	金額	千 百 十 万 千 百 十 円																							
00140-9-880043	12000																								
<b>払込金受入票 (振込依頼書)</b> <table border="1"> <tr> <td>口座記号番号</td> <td>金額</td> <td>千 百 十 万 千 百 十 円</td> </tr> <tr> <td>00140-9-880043</td> <td>12000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>振込先</td> <td>電信扱 銀行 支店 普通</td> <td></td> </tr> <tr> <td>No</td> <td>3019287 支払期限2015年10月9日 C</td> <td></td> </tr> <tr> <td>志願者</td> <td colspan="2">(住所・氏名(フリガナ) ※ (電話番号) - - - - )</td> </tr> <tr> <td>料金</td> <td>日附</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td>日附</td> <td></td> </tr> </table>					口座記号番号	金額	千 百 十 万 千 百 十 円	00140-9-880043	12000		振込先	電信扱 銀行 支店 普通		No	3019287 支払期限2015年10月9日 C		志願者	(住所・氏名(フリガナ) ※ (電話番号) - - - - )		料金	日附		備考	日附	
口座記号番号	金額	千 百 十 万 千 百 十 円																							
00140-9-880043	12000																								
振込先	電信扱 銀行 支店 普通																								
No	3019287 支払期限2015年10月9日 C																								
志願者	(住所・氏名(フリガナ) ※ (電話番号) - - - - )																								
料金	日附																								
備考	日附																								
<b>振替払込請求書兼受領証 (振込金(兼手数料)受領書)</b> <table border="1"> <tr> <td>口座記号番号</td> <td>金額</td> <td>千 百 十 万 千 百 十 円</td> </tr> <tr> <td>00140-9-880043</td> <td>12000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>振込先</td> <td>電信扱 銀行 支店 普通</td> <td></td> </tr> <tr> <td>No</td> <td>3019287 D</td> <td></td> </tr> <tr> <td>志願者</td> <td colspan="2">(氏名(フリガナ) ※ (消費税込み) 金額 日附 備考)</td> </tr> <tr> <td>料金</td> <td>日附</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td>日附</td> <td></td> </tr> </table>					口座記号番号	金額	千 百 十 万 千 百 十 円	00140-9-880043	12000		振込先	電信扱 銀行 支店 普通		No	3019287 D		志願者	(氏名(フリガナ) ※ (消費税込み) 金額 日附 備考)		料金	日附		備考	日附	
口座記号番号	金額	千 百 十 万 千 百 十 円																							
00140-9-880043	12000																								
振込先	電信扱 銀行 支店 普通																								
No	3019287 D																								
志願者	(氏名(フリガナ) ※ (消費税込み) 金額 日附 備考)																								
料金	日附																								
備考	日附																								
<b>振替払込受付証明書 (お客さま用)</b> <small>ゆうちょ銀行 (志願者→郵便局→志願者)</small> <small>大学入試センター試験 検定料受付 証明書</small> No 3019287 払込金額 ¥12,000- 口座記号番号 00140-9-880043 加入者名 大学入試センター 志願者住所氏名(フリガナ) E ※ 日附印  (承認番号 東証第1857号)																									

払込みの際は、このミシン目で切り取ってから提出してください。

名票の印欄は、志願者において記載してください。

**42 東京DT 払込取扱票（振込通知書）**

通常払込料金 加入者負担									
口座記号番号	金額								
001409880043	12000								
加入者名 大学入試センター	料金	備考							
振込先 電信扱 銀行 支店 普通									
20 800003019287 300000012000									

No 3019287 支払期限2015年10月9日  
必ず窓口で払い込み、ATM(現金自動預払機)は利用しないでください。

通信欄

志願者  
住所(郵便番号)  
氏名(フリガナ)

(電話番号)  
この払込書は、機械で処理しますので、中央の欄を汚さないよう特にご注意ください。  
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)(承認番号東DT第707号)  
これより下部には何も記入しないでください。

A 日 附 印



払込票

**払込金受入票（振込依頼書）**

口座記号番号	金額								
001409880043	12000								
加入者名 大学入試センター	料金	備考							
振込先 電信扱 銀行 支店 普通									
No 3019287									
志願者 住所・氏名(フリガナ)									
(電話番号) この払込書は、機械で処理しますので、中央の欄を汚さないよう特にご注意ください。 裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)(承認番号東DT第707号) これより下部には何も記入しないでください。									

B 様 附 印

各票の記載事項に間違いがないことをお確かめください。

**振替払込請求書兼受領証（振込金(兼手数料)受領書）**

口座記号番号	金額								
001409880043	12000								
加入者名 大学入試センター	料金	備考							
振込先 電信扱 銀行 支店 普通									
No 3019287									
志願者 住所・氏名(フリガナ)									
(電話番号) この払込書は、機械で処理しますので、中央の欄を汚さないよう特にご注意ください。 裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)(承認番号東DT第707号) これより下部には何も記入しないでください。									

C 様 附 印

D 様 附 印

E 様 附 印

各票の記載事項に間違いがないことをお確かめください。

**振替払込請求書兼受領証（振込金(兼手数料)受領書）**

口座記号番号	金額								
001409880043	12000								
加入者名 大学入試センター	料金	備考							
振込先 電信扱 銀行 支店 普通									
No 3019287									
志願者 住所・氏名(フリガナ)									
(電話番号) この払込書は、機械で処理しますので、中央の欄を汚さないよう特にご注意ください。 裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)(承認番号東DT第707号) これより下部には何も記入しないでください。									

F 様 附 印

## (ご注意)

- この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。
- また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
- この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになると引き換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- この受領証は、払込みの証拠となるのですから大切に保管してください。

収入印紙  
課税相当額以上  
貼付



大学入試センター指定金融機関  
口座名義「独立行政法人大学入試センター 理事長 山本 廣基」  
(都市銀行)

みずほ銀行 東京営業部 普通 2611174	三井住友銀行 東京公務部 普通 3022701	りそな銀行 東京営業部 普通 2205125
三菱東京UFJ銀行 渋谷中央支店 普通 6609956	埼玉りそな銀行 さいたま営業部 普通 3848222	

## (地方銀行)

北海道銀行 東京支店 普通 0543781	青森銀行 東京支店 普通 1004331	みちのく銀行 東京支店 普通 3119548
秋田銀行 東京支店 普通 179072	北都銀行 東京支店 普通 2621656	庄内銀行 東京支店 普通 006758
山形銀行 東京支店 普通 0204161	岩手銀行 東京営業部 普通 1056221	東北銀行 東京支店 普通 3102045
七十七銀行 東京支店 普通 5247233	東邦銀行 東京支店 普通 144637	群馬銀行 東京支店 普通 0277495
足利銀行 東京支店 普通 2845039	常陽銀行 新宿支店 普通 1050927	筑波銀行 東京支店 普通 1001006
武蔵銀行 東京支店 普通 012135	千葉銀行 東京営業部 普通 3236946	千葉興業銀行 東京支店 普通 2864431
東京都民銀行 渋谷支店 普通 4012785	横浜銀行 東京支店 普通 1218012	第四銀行 東京支店 普通 1101223
北越銀行 東京支店 普通 231895	山梨中央銀行 新宿支店 普通 263416	八十二銀行 東京営業部 普通 166241
北陸銀行 東京支店 普通 5002020	富山銀行 本店営業部 普通 0570807	北國銀行 東京支店 普通 091976
福井銀行 東京支店 普通 1087024	静岡銀行 東京営業部 普通 260966	スルガ銀行 東京支店 普通 164257
清水銀行 東京支店 普通 2072924	大垣共立銀行 東京支店 普通 313918	十六銀行 東京支店 普通 1077529
三重銀行 東京支店 普通 987459	五百銀行 東京営業部 普通 52250	滋賀銀行 東京支店 普通 154406
京都銀行 東京支店 普通 3371501	近畿大阪銀行 本店営業部 普通 0241260	池田泉州銀行 東京支店 普通 1336551
南都銀行 東京支店 普通 0004033	紀陽銀行 東京支店 普通 76222	但馬銀行 本店営業部 普通 4068714
鳥取銀行 本店営業部 普通 0003873	山陰合同銀行 東京支店 普通 2135886	中國銀行 東京支店 普通 1103308
広島銀行 東京支店 普通 1045504	山口銀行 東京支店 普通 6053935	阿波銀行 東京支店 普通 1000391
十四銀行 東京支店 普通 0338983	伊予銀行 東京支店 普通 1157009	四国銀行 東京支店 普通 0126006
福岡銀行 東京支店 普通 379943	筑邦銀行 本店営業部 普通 2041452	佐賀銀行 東京支店 普通 1088403
十八銀行 東京支店 普通 17563	親和銀行 東京支店 普通 0996156	肥後銀行 東京支店 普通 1114781
大分銀行 東京支店 普通 5014910	宮崎銀行 東京支店 普通 376	鹿児島銀行 東京支店 普通 173480
琉球銀行 東京支店 普通 36415	沖縄銀行 東京支店 普通 1152019	西日本シティ銀行 東京支店 普通 0511088

## (志願者への注意事項)

\*上記銀行の本・支店間及びゆうちょ銀行・郵便局を利用した場合の振込手数料は、受取人（大学入試センター）の負担となります。

\*上記以外の金融機関（信用金庫、農協など）を利用して振込手数料は、志願者本人の負担となります。

## (銀行窓口担当者への注意事項)

\*本様式の右から2枚は志願者へ返還してください。

この場所には、何も記載しないでください。